

津島市 市民意識調査 結果報告書

令和元年5月

津島市

目 次

序 章 調査の概要	1
(1) 調査の目的	1
(2) 調査の概要	1
(3) 報告書の見方	1
第1章 回答者のプロフィール	2
(1) 性別	2
(2) 年齢	2
(3) 職業	3
(4) 勤務先	4
(5) 住居の種類	4
(6) 同居者について	5
(7) 居住校区	6
(8) 居住年数	7
(9) 居住歴	8
(10) 移り住んだきっかけ	8
(11) 選ぶ際に考慮したこと	9
(12) 津島市より住みやすそうな自治体	10
第2章 津島市のまちについて	11
(1) 津島市の魅力	11
(2) 津島市の住み心地	14
(3) 定住意向	18
(4) 定住したい理由	21
(5) 移転したい理由	25
第3章 日常生活や地域活動等の実態について	29
(1) 日常生活や地域活動等の状況	29
第4章 まちづくりを進めてきた効果	35
(1) 施策への満足度・重要度	35
(2) 施策への満足度・重要度（平均得点比較）	38
(3) 満足度と重要度の関係（ポートフォリオ分析）	45
第5章 鉄道駅と移動手段について	52
(1) 駅・駅周辺利用の満足度	52

(2) 名鉄津島駅の利用	54
(3) 名鉄津島駅の周辺整備に必要な事項	55
(4) 名鉄津島駅周辺に立地して欲しい機能	57
(5) 名鉄青塚駅の周辺整備に必要な事項	59
(6) 市外の駅利用に必要な事項	61
(7) 直近施設の距離	63
第6章 まちづくりへの市民参加について	68
(1) まちづくりへの市民参加についての考え	68
(2) 地域活動への参加状況	71
(3) コミュニティ推進協議会の認知度	73
(4) それぞれの主体による果たすべき役割	76
(5) 行政が行うべき活動支援	78
第7章 津島市の今後のまちづくりについて	80
(1) 人口減少社会へ向けた市の対応事項	80
(2) リニア中央新幹線開通に向けての市が進めるべき取組	83
(3) まちづくりで重要となるキーワード	85
■自由意見	89
調査票	90

序 章 調査の概要

(1) 調査の目的

津島市では「第5次津島市総合計画」及び「新・津島市都市計画マスタープラン」、「新・津島市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の3つの計画の策定を進めています。

このため、市の現在のまちづくりに関わる現状や課題と本市が進めてきた施策の評価、今後のまちづくりに対する市民の意見を把握するために、市民意識調査を実施しました。

合わせて、平成31年度に開催するまちづくりワークショップ参加者の募集も調査票に掲載して、希望者については氏名・連絡先等を記載してもらいました。

(2) 調査の概要

本調査の概要は以下に示すとおりです。

- ・調査対象：津島市在住の18歳以上の市民から2,300人（平成31年2月時点）
- ・抽出方法：無作為抽出
- ・調査方法：郵送配布・郵送回収
- ・調査時期：平成31年2月20日から3月末
（*3月20日にお礼兼・催促葉書を発送）
- ・配布数：2,300件
- ・回収数：948件
- ・有効回収数：945件
- ・有効回収率：41.1%

(3) 報告書の見方

- 図中の構成比（%）は、複数回答、単数回答ともに、少数点第2位を四捨五入していますので、図中の構成比（%）を合計しても、必ずしも100.0%になりません。
- 前回調査（平成年月実施）と同様の設問の場合には、前回調査の結果も併記して、その変化についても分析しています。今回の調査から新たに加えた設問については、今回の結果のみを記載しています。
- 一部の作図については、クロス集計上の表側の「回答なし」は省略しています。
- 図表中の表、グラフ等の見出しおよび文章中の選択肢の表現を、趣旨が変わらない程度に簡略化しているものがあります。

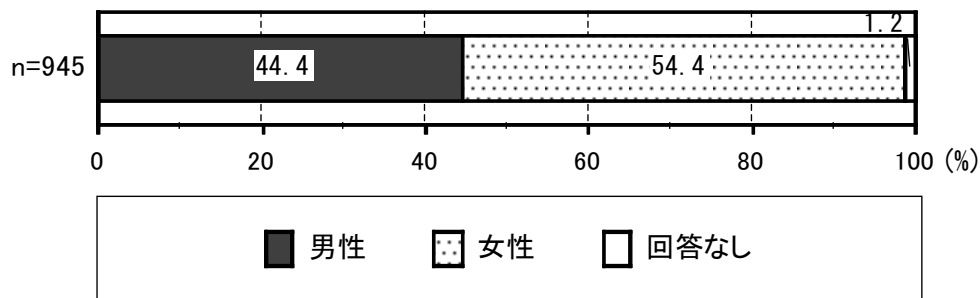
第1章 回答者のプロフィール

(1) 性別

問1 あなたの性別を教えてください。

○回答者の性別は、「男性」が44.4%、「女性」が54.4%で、女性の方がやや多くなっています。津島市の実際の性別人口構成（男性49.4%、女性50.6%／住民基本台帳、平成31年1月1日現在）と比べると、女性比率が高くなっています（図1-1）。

図1-1 性別

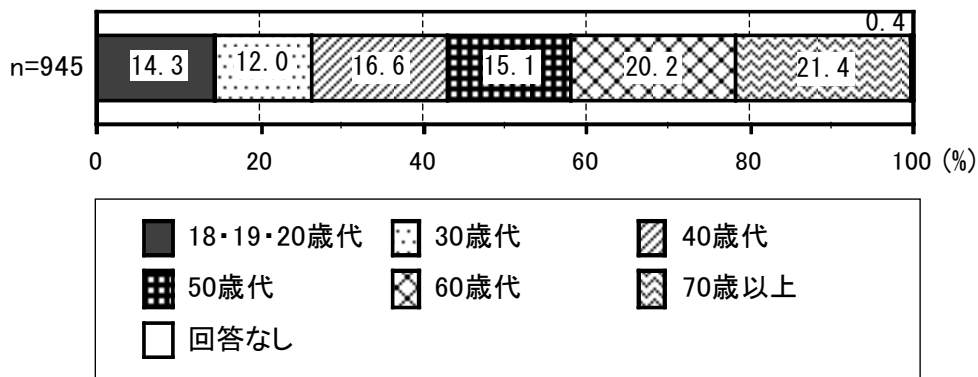


(2) 年齢

問2 あなたの年齢を教えてください。

○回答者の年齢は、「70歳以上」が21.4%で最も多く、次いで「60歳代」が20.2%であり、60歳以上が4割を占めています。さらに、「40歳代」が16.6%、「50歳代」が15.1%と続いています（図1-2）。

図1-2 年齢

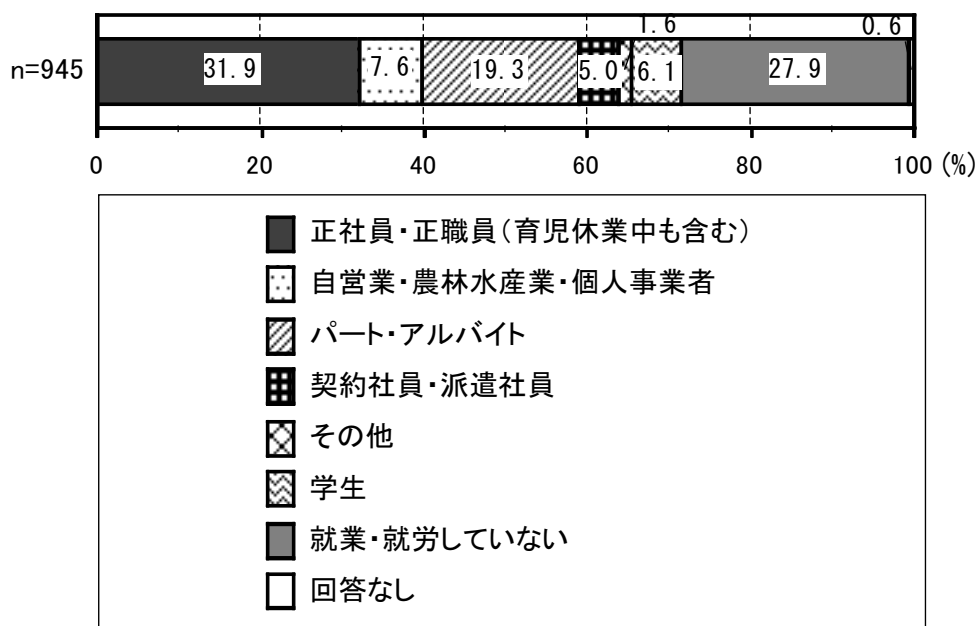


(3) 職業

問3 あなたの職業を教えてください。

- 回答者の職業は、「正社員・正職員（育児休業中も含む）」が31.9%で最も割合が高く、次いで「就業・就労していない」が27.9%、「パート・アルバイト」(19.3%)と続いています(図1-3)。
- 「学生」、「就業・就労していない」、「回答なし」を除く、『働いている（主に仕事をしている）』人の割合は65.4%です(図1-3)。

図1-3 職業

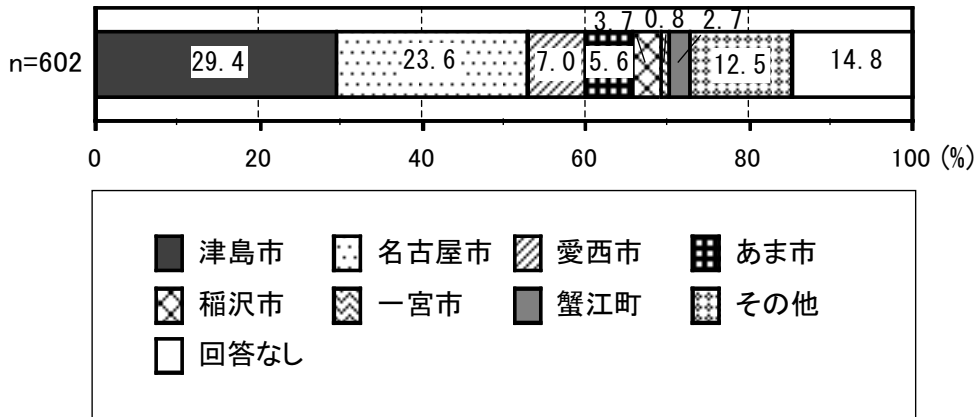


(4) 勤務先

問3-1 あなたの職業を教えてください。

○回答者の勤務先は、「津島市」が29.4%と最も多く、「名古屋市」23.6%と続き、合わせると半数を超えています(図1-4)。

図1-4 勤務先



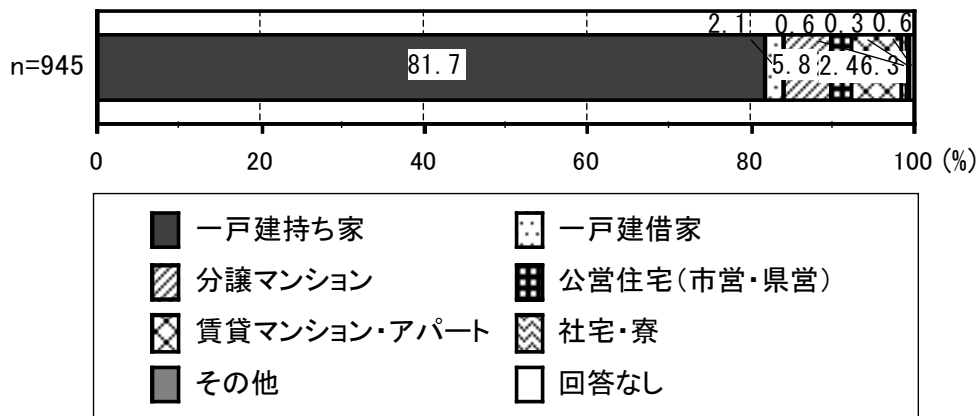
(5) 住居の種類

問4 あなたの現在のお住まいの種類を教えてください。

○回答者の現在の住まいは、「一戸建持ち家」が81.7%を占め、最も割合が高くなっています。次いで、「賃貸マンション・アパート」(6.9%)、「分譲マンション」(5.8%)となっています(図1-5)。

○マンション、アパートなどの集合住宅に住んでいるのは15.7%であり、一戸建て住宅に居住している人が大半を占めています(図1-5)。

図1-5 住居の種類



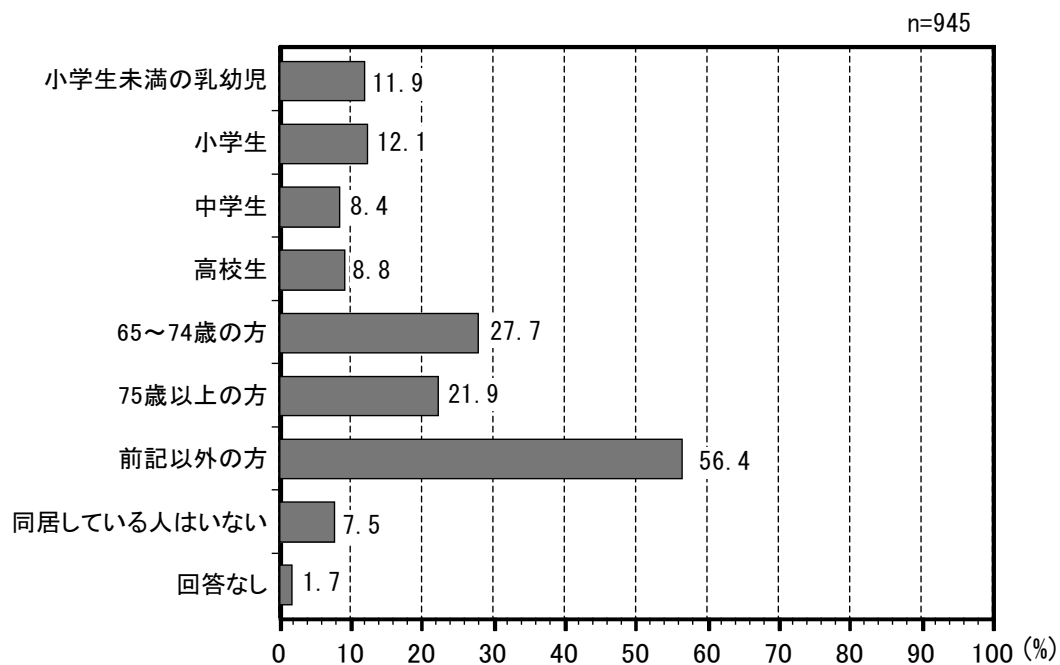
(6) 同居者について

問5 あなたはどのような方と同居されていますか。あてはまるものすべてに○印をつけてください。

○回答者と同居する家族等については、「65～74歳の方」が27.7%、「75歳以上の方」が21.9%です。「小学生未満の乳幼児」から「高校生」までの子どもがいる世帯はそれぞれ1割前後です（図1-6）。

○同居者のいない「一人世帯」は7.5%となっています（図1-6）。

図1-6 同居者について

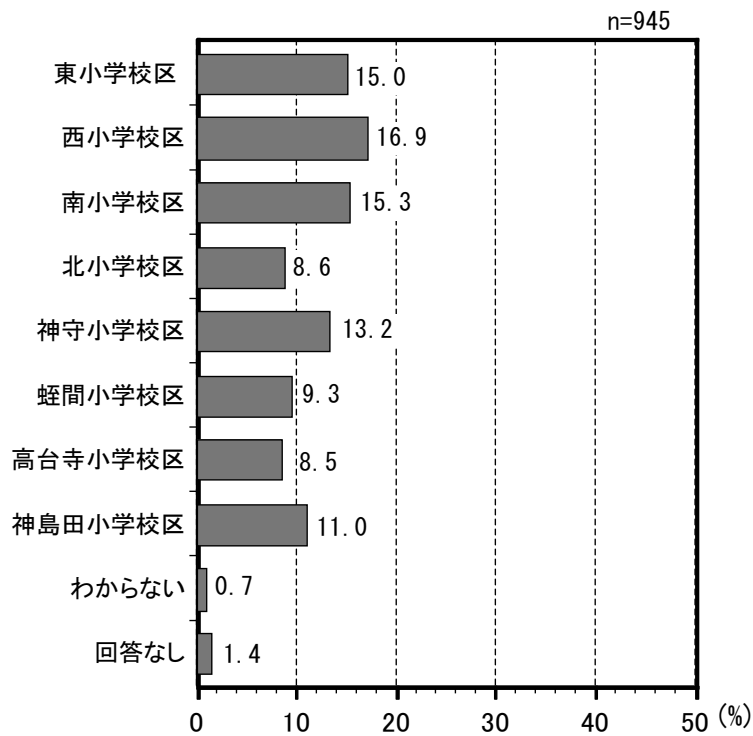


(7) 居住校区

問6 あなたがお住まいの小学校区を教えてください。

○回答者が居住する小学校区は、「西小学校区」が16.9%で最も多く、次いで「南小学校区」(15.3%)、「東小学校区」(15.0%)、「神守小学校区」(13.2%)、さらに「神島田小学校区」(11.0%)と続いています(図1-7)。

図1-7居住校区

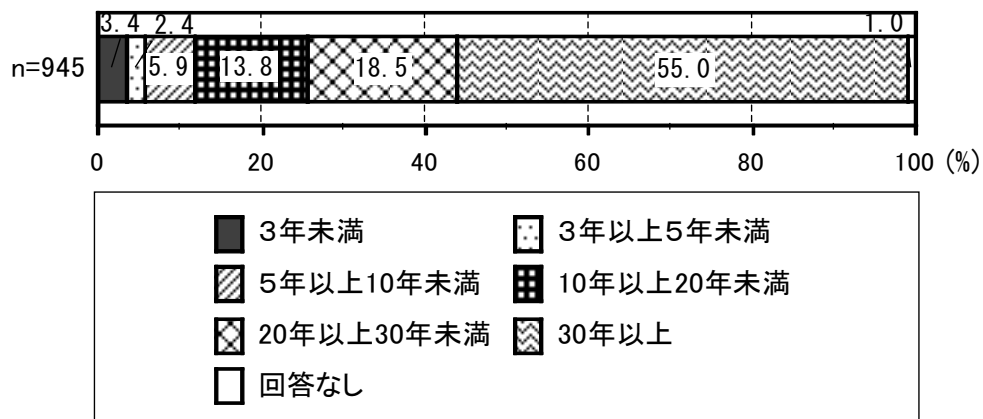


(8) 居住年数

問7 あなたは津島市に住んで合計何年になりますか。

○津島市での居住年数は、「30年以上」が55.0%で最も割合が高くなっています。次に多かった「20年以上30年未満」(18.5%)を合わせると、20年以上津島市に住み続けている回答者が7割強となります(図1-8)。

図1-8 居住年数

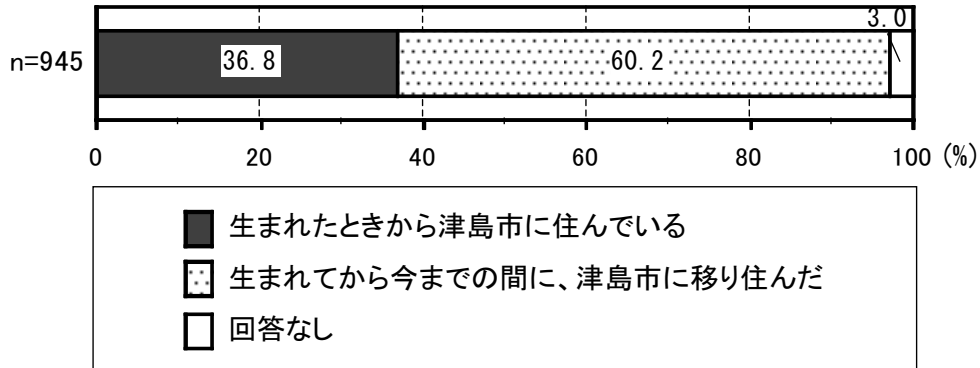


(9) 居住歴

問8 あなたはいつから津島市に住んでいますか。

○「生まれたときから津島市に住んでいる」のは36.8%であり、「生まれてから今までの間に、津島市に移り住んだ」という回答者が60.2%で多くなっています(図1-9)。

図1-9 居住歴

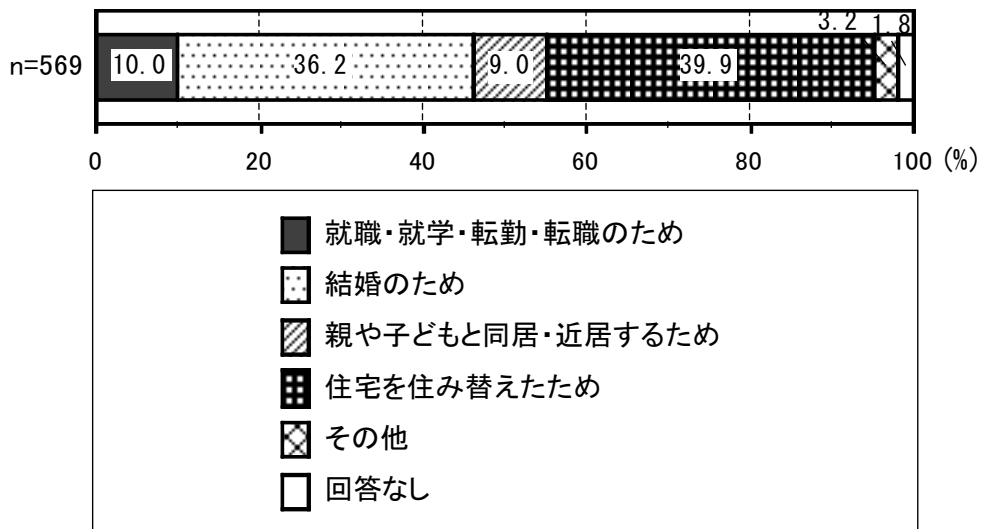


(10) 移り住んだきっかけ

問8-1 あなたが津島市に移り住んだきっかけは何ですか。

○問8で「生まれてから今までの間に、津島市に移り住んだ」と回答した人に対し、移り住んだきっかけを聞いたところ、「住宅を住み替えたため」が39.9%で最も多く、「結婚のため」(36.2%)が続いています。「就職・就学・転勤・転職のため」は10.0%、「親や子どもと同居・近居するため」は9.0%となっています。(図1-10)。

図1-10 移り住んだきっかけ

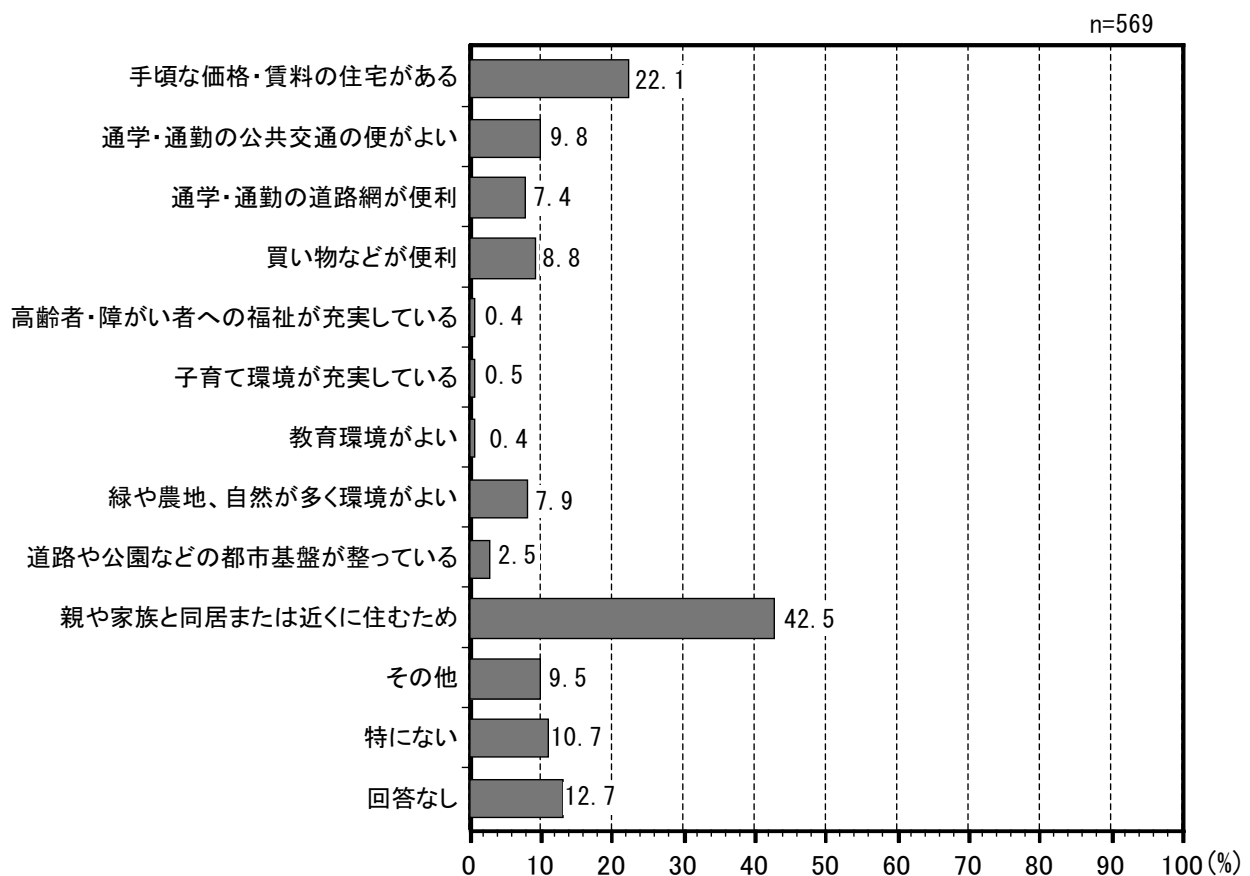


(11) 選ぶ際に考慮したこと

問 8-2 あなたがお住まいとして津島市を選ぶ際に考慮したことは何ですか。(考えに近いものに3つまで○)

- 問 8-1 に続き、津島市を引越し先に選んだ理由をたずねると、「親や家族と同居または近くに住むため」が 42.5% で最も多く、「手頃な価格・賃料の住宅があったため」が 22.1% で次に多くなっています (図 1-11)。
- 「通学・通勤の公共交通の便がよかったため」(9.8%)、「買い物などが便利のため」(8.8%) 「緑や農地、自然が多く環境がよかったため」(7.9%)、「通学・通勤の道路網が便利であったため」(7.4%) がそれぞれ 1 割弱を占め、交通や立地の利便性、環境の良さなどが評価されています (図 1-11)。
- 一方、「道路や公園などの都市基盤が整っていたため」(2.5%)、「子育て環境が充実していたため」(0.5%)、「高齢者・障がい者への福祉が充実していたため」(0.4%)、「教育環境がよかったため」(0.4%) といった、福祉・行政サービスや教育環境などを理由とした人の割合は、それぞれ 1% 程度に留まっています (図 1-11)。

図1-11 選ぶ際に考慮したこと

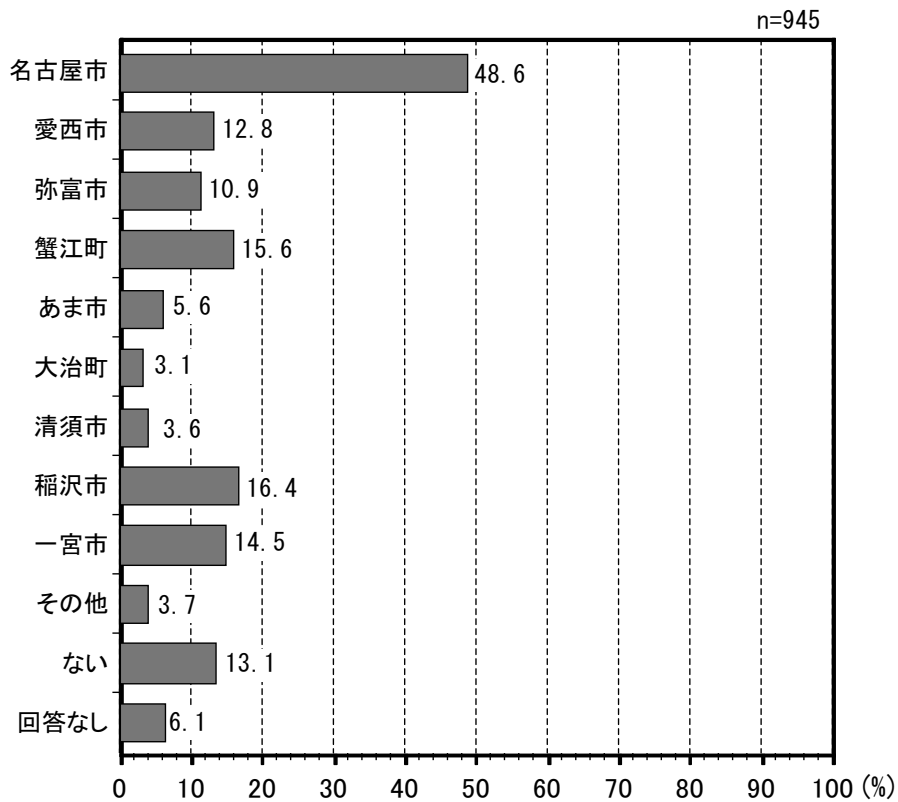


(12) 津島市より住みやすそうな自治体

問9 あなたが津島市より住みやすそうだと思う近隣の自治体はありますか。あてはまるものを2つまで選び、○印をつけてください。

- 津島市より住みやすそうな自治体を尋ねると、「名古屋市」が48.6%と最も割合が高く、ほぼ半数を占めています。次いで、「稲沢市」(16.4%)、「蟹江町」(15.6%)、「一宮市」(14.5%)、「愛西市」(12.8%)、「弥富市」(10.9%)であり、近隣市町への評価はそれぞれ1割程度と分かれています(図1-12)。
- 「ない」(13.1%)、「回答なし」(6.1%)を除く8割程度が本市よりも住みやすい自治体を挙げています(図1-12)。

図1-12 津島市より住みやすそうな自治体



第2章 津島市のまちについて

(1) 津島市の魅力

問10 あなたは津島市に魅力があると思いますか。

○津島市に魅力があると「思う」が7.4%、「どちらかといえばそう思う」が27.5%と合わせて34.9%が『魅力があると思う』と回答しています。一方、「思わない」24.8%、「どちらかといえばそう思わない」39.2%を合わせた『魅力があると思わない』が64.0%で、半数を超えています(図2-1-1)。

○性別にみても、男女での大きな違いはありません(図2-1-1)。

○年齢別にみると、18・19・20歳代は「思う」が13.3%、「どちらかといえばそう思う」が34.8%で、それぞれ他の年齢に比べても高く、『魅力があると思う』が48.2%と半数近くを占めています。30歳代以降は年齢による大きな違いはほとんどなく、『魅力があると思わない』が65%前後を占めています(図2-1-2)。

○居住校区别では、『魅力があると思う』は北小学校区が45.7%、西小学校区が41.2%と割合が高くなっています。「思わない」は蛭間小学校区が31.8%、神島田小学校区が31.7%と他の小学校区に比べても高くなっています(図2-1-3)。

図2-1-1 性別「津島市の魅力」

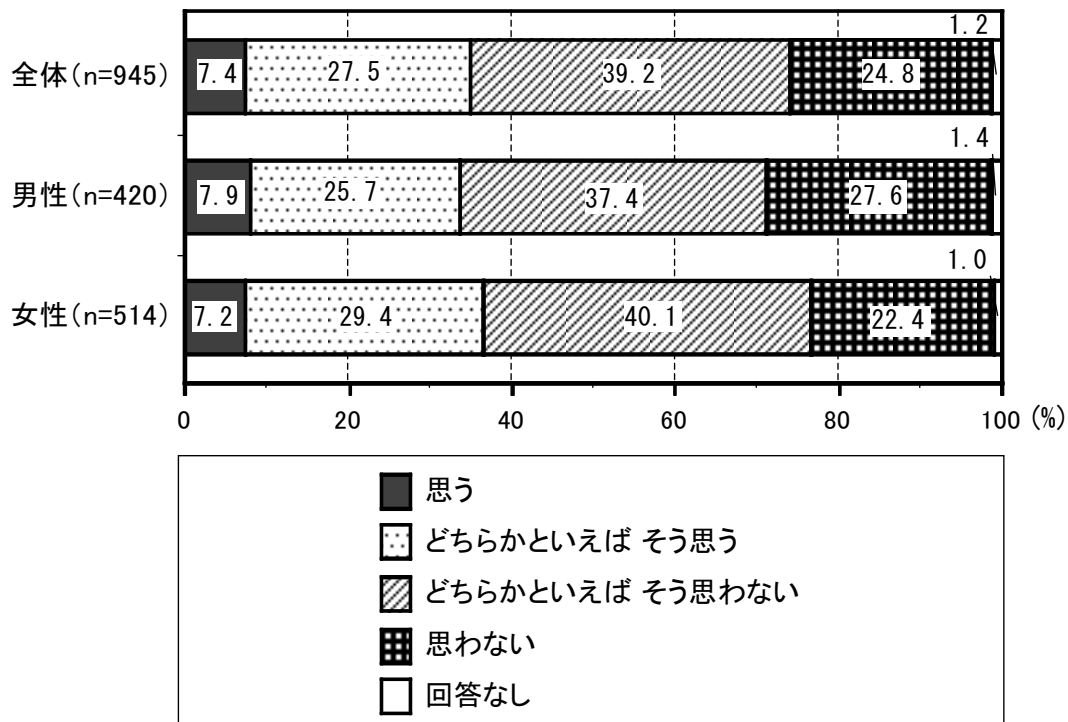


図2-1-2 年齢別「津島市の魅力」

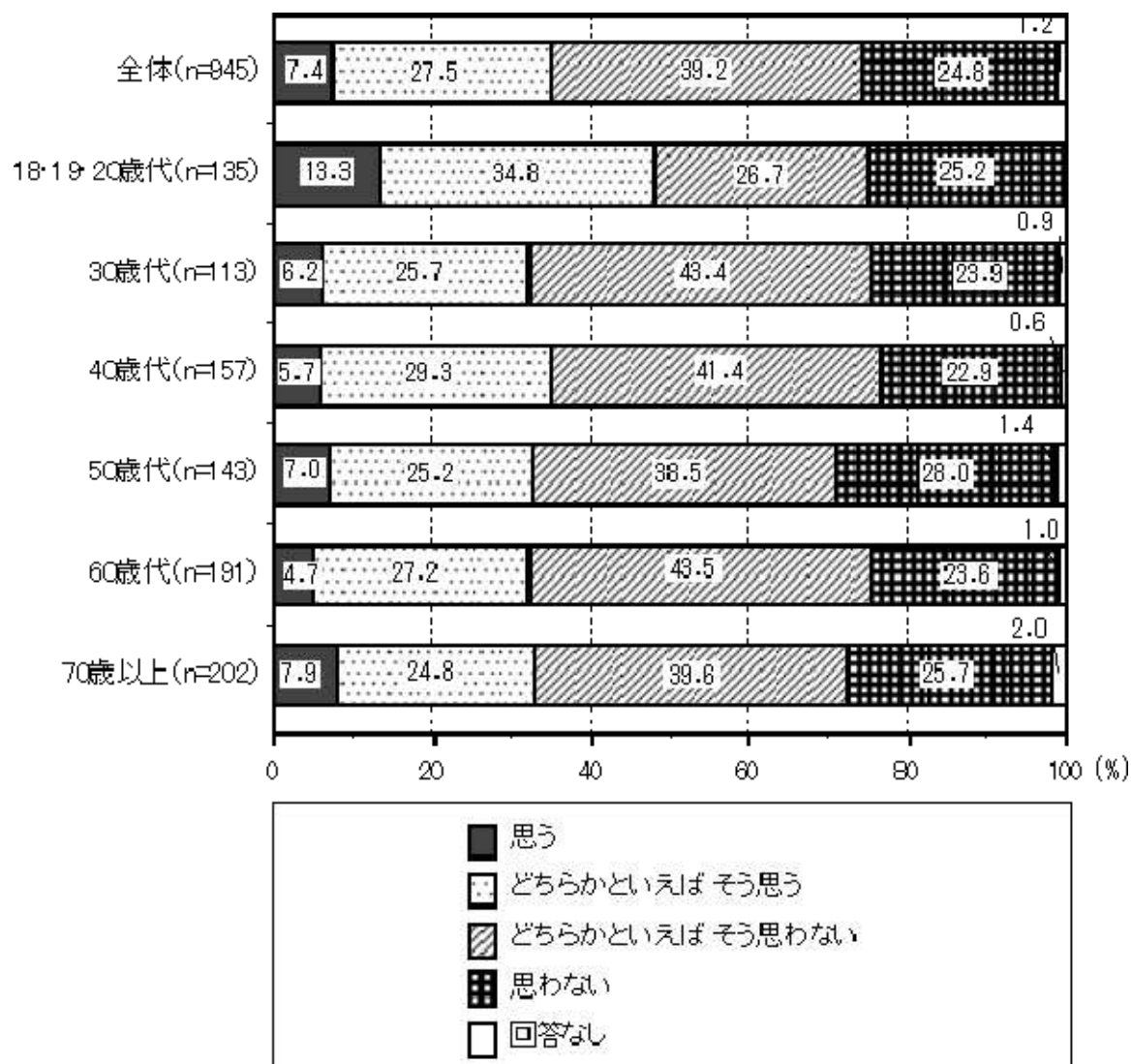
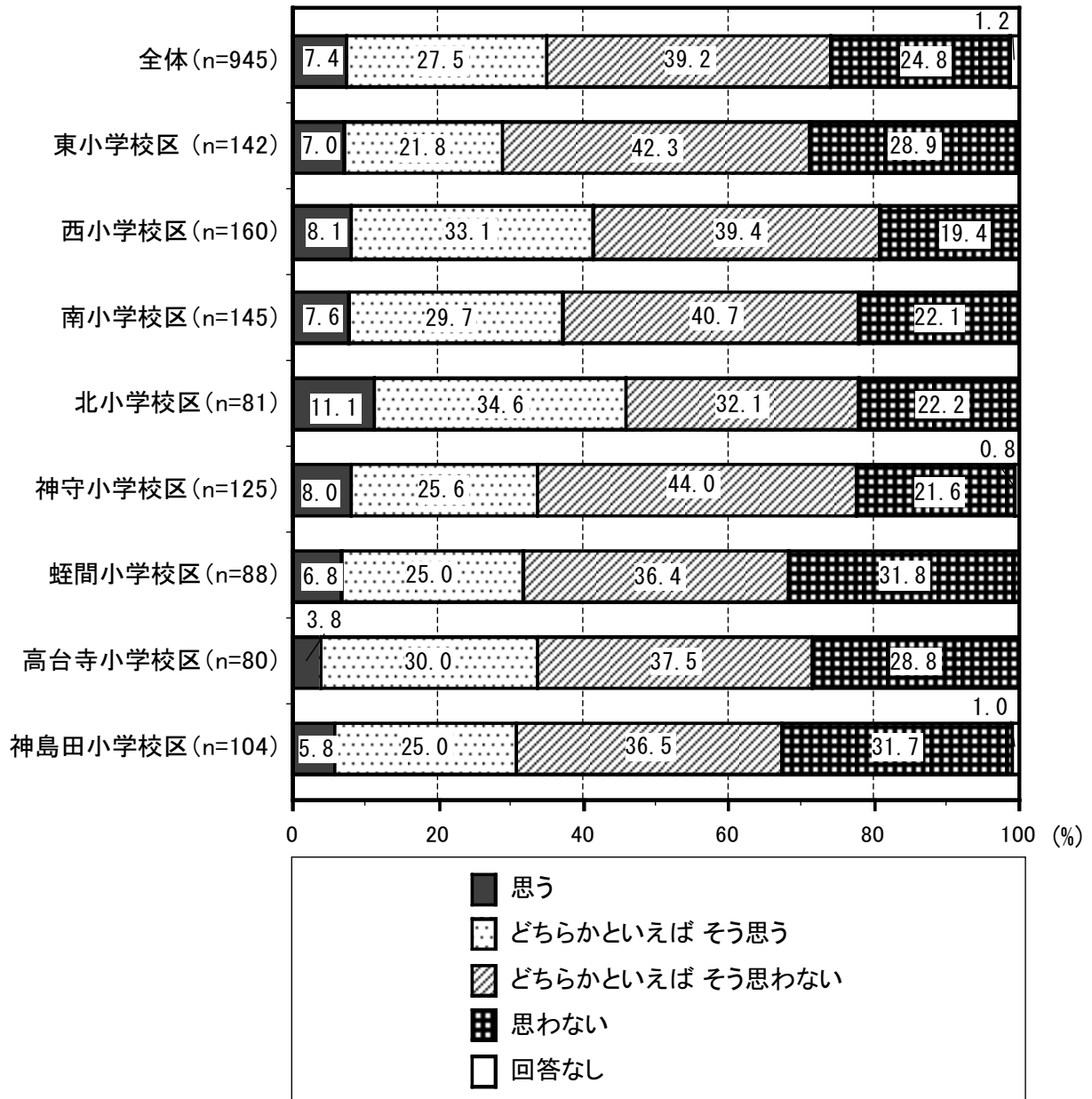


図2-1-3 居住学区別「津島市の魅力」



(2) 津島市の住み心地

問 11 あなたにとって、現在の津島市の住み心地はいかがですか。

- 津島市の住み心地は、「どちらともいえない」が 32.7%で最も多くなりました。「住みやすい」、「やや住みやすい」を加えると 43.7%であり、半数近くの回答者がプラス評価をしています(図 2-2-1)。
- 前回調査(平成 26 年度)とは選択肢が異なるのですが、比較すると、『住みやすい』というプラス評価の割合は今回調査では選択肢がない「大変住みやすい」1.7%と「住みやすい」24.7%を合わせた 26.4%から 11.4%へ大きく減少しています。しかし「やや住みやすい」が 19.5%から 32.3%と大きく増加したため、プラス評価全体では大きな変化はありませんでした。一方で、マイナス評価の「住みにくい」は前回 7.3%から 7.5%へ、「やや住みにくい」が 11.0%から 15.0%へ、今回選択肢になかった「非常に住みにくい」(2.6%)も加えたマイナス評価も大きな変化はありませんでした(図 2-2-1)。
- 性別にみると、『住みやすい』というプラス評価は、女性が 46.1%、男性は 41.2%であり、女性の評価がやや高くなっています(図 2-2-2)。
- 年齢別にみると、「住みやすい」、「やや住みやすい」を合わせたプラス評価『住みやすい』は、18・19・20 歳代(53.3%)が半数を超えて最も高くなっています。一方、「住みにくい」、「やや住みにくい」を合わせたマイナス評価『住みにくい』は、50 歳代で 36.6%と他の年齢に比べて高くなっています(図 2-2-3)。
- 居住校区别では、東小学校区、南小学校区ではプラス評価が他に比べて高くなっています。また、神守小学校区、神島田小学校区では、マイナス評価が他に比べて高くなっています。北小学校区ではプラス評価、マイナス評価がそれぞれ他の居住学区に比べて高くなっています(図 2-2-4)。

図 2-2-1 津島市の住み心地(前回比較)

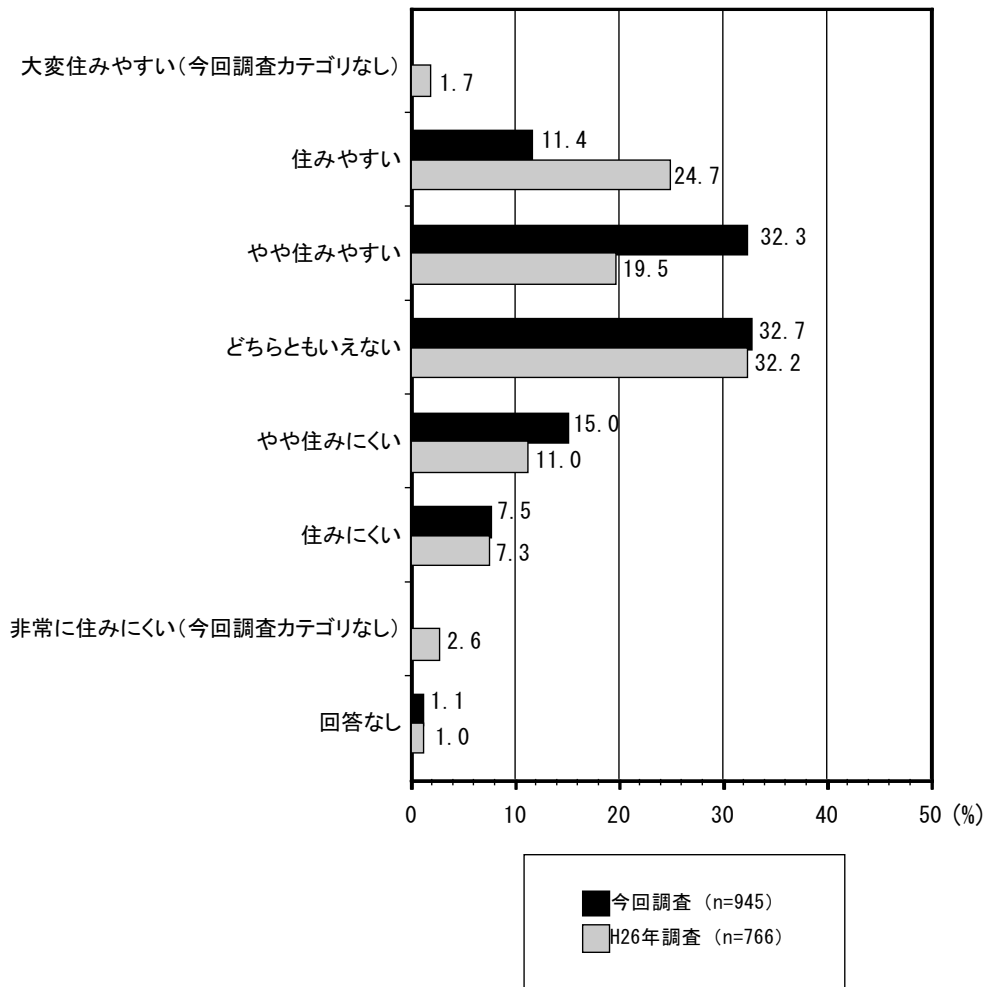


図 2-2-2 性別「津島市の住み心地」

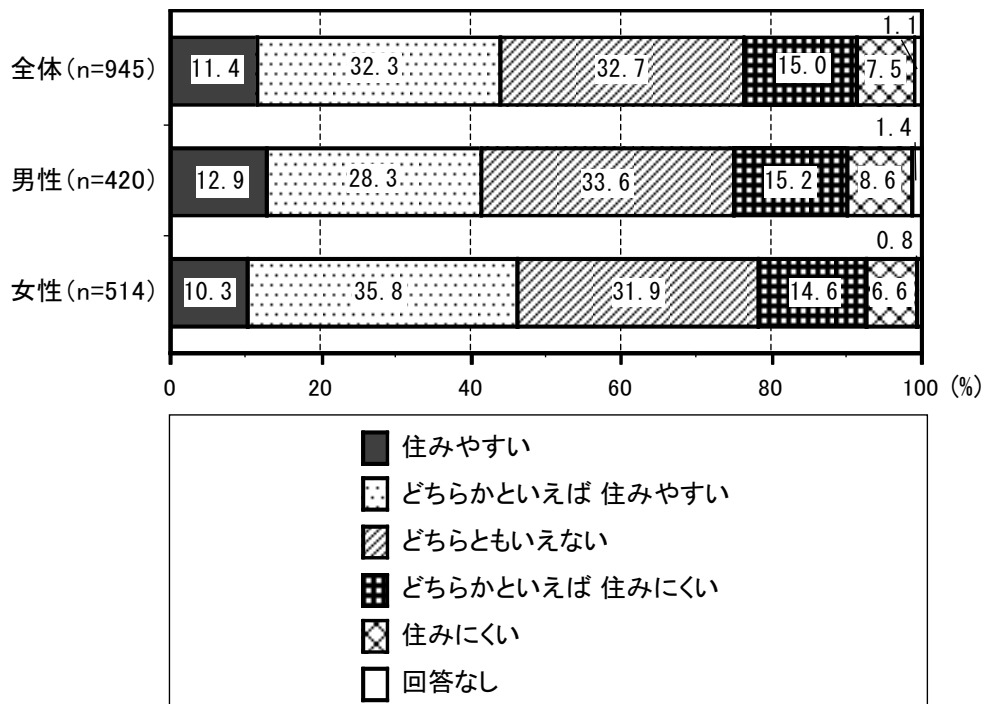


図 2-2-3 年齢別「津島市の住み心地」

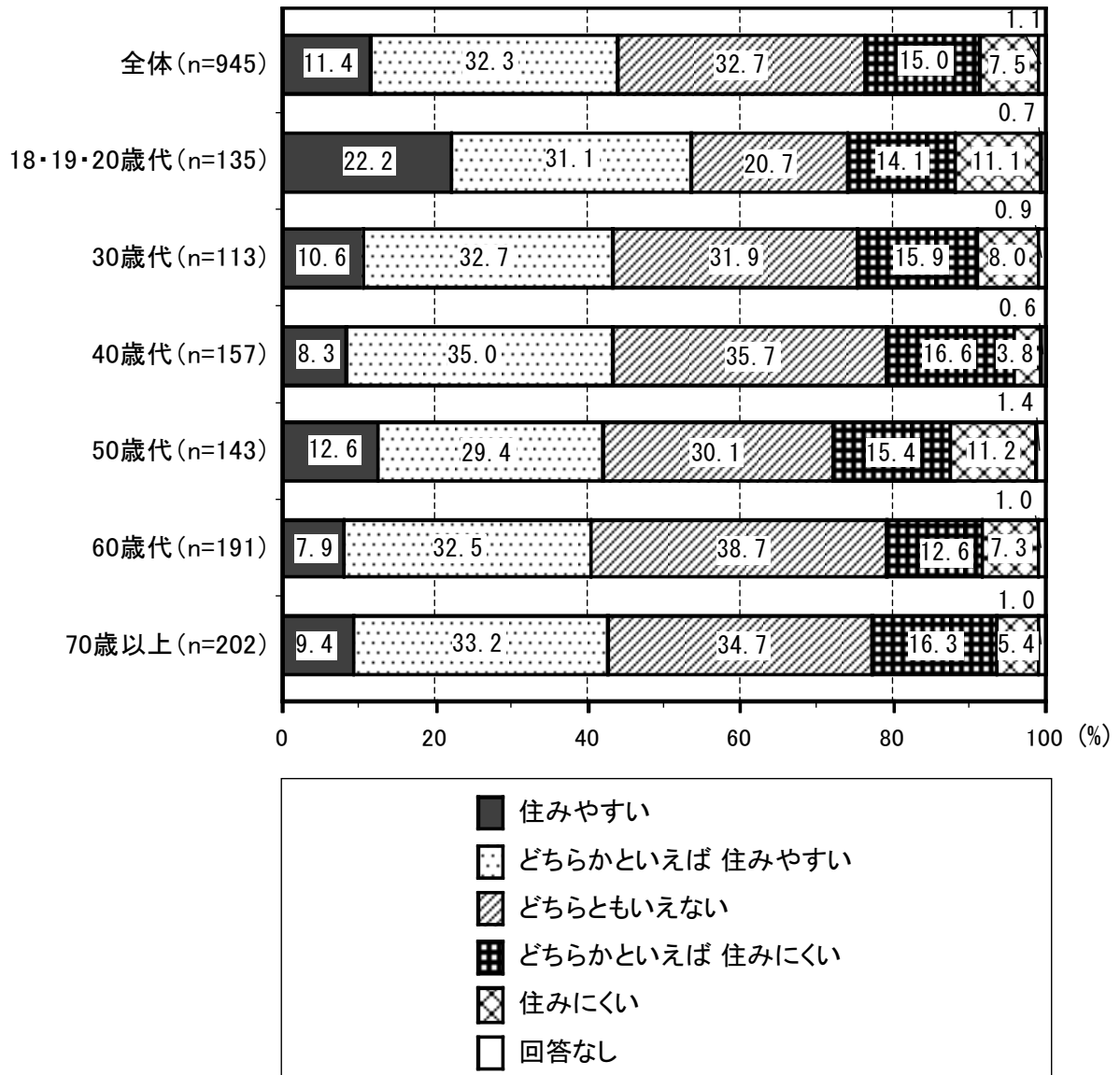
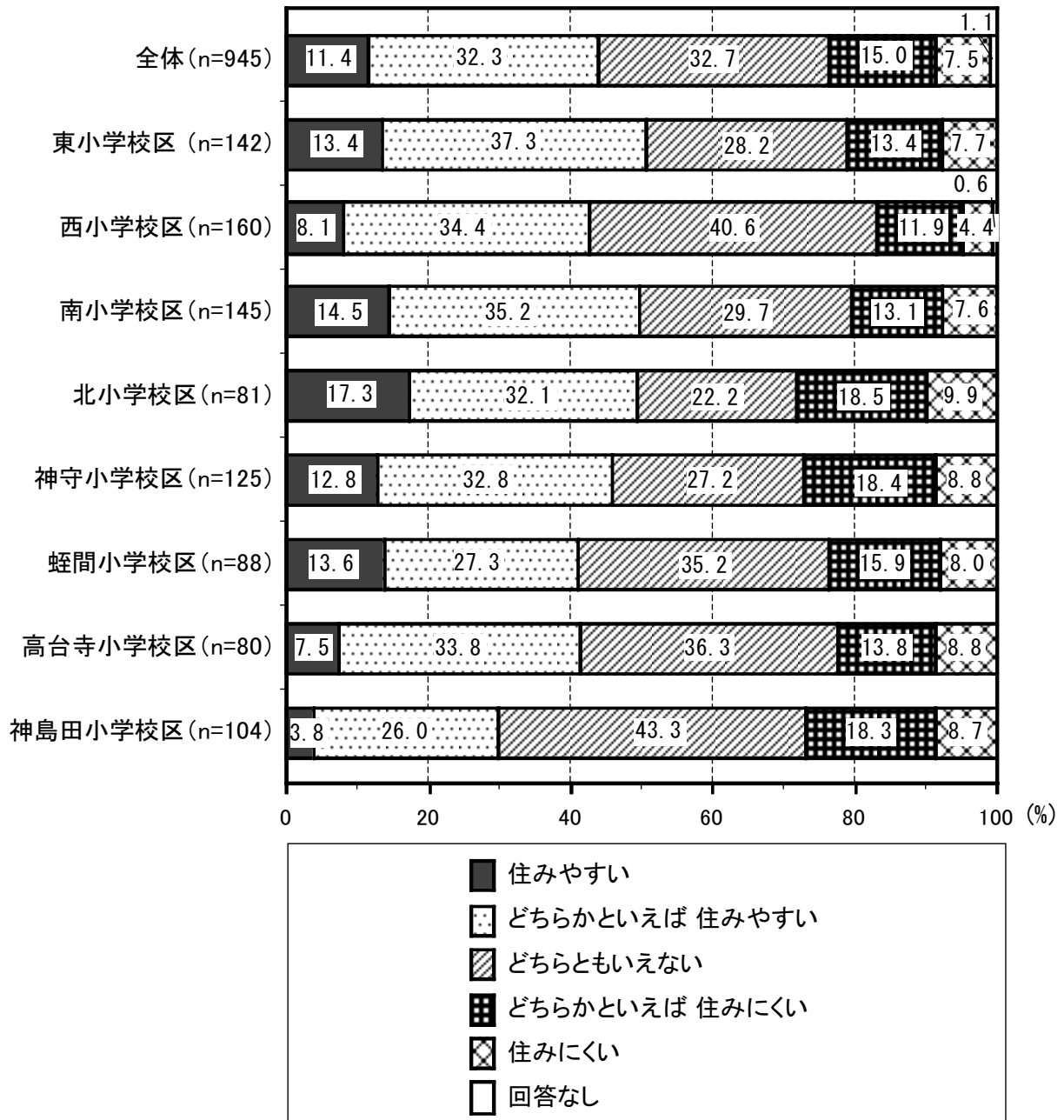


図 2-2-4 居住学区別「津島市の住み心地」



(3) 定住意向

問12 あなたはこれからも津島市に住み続けたいと思いますか。

- 津島市での定住意向は、「住み続けたい」「当分住み続けたい」がそれぞれ36.7%と同率で最も高く、合わせて73.4%の人がこれからも『住み続けたい』と回答しています。一方、市外に移り住みたい人の割合は、「いずれは移転したい」(20.5%)と「すぐにでも移転したい」(3.3%)を合わせて約2割となっています(図2-3-1)。
- 前回調査(平成26年度)と比較すると、これからも住み続けたいとする人の割合は78.0%から73.40%へとやや減少しています。(図2-3-1)
- 性別にみると、『住み続けたい』が男性72.8%、女性73.6%とほぼ差異はありません(図2-3-2)。
- 年齢別にみると『住み続けたい』と回答している人の割合は、18・19・20歳代では51.9%と他の年齢に比べて最も低く、30歳代から50歳代では7割程度、60歳以上では8割程度であり、年齢が上がるにしたがって高くなる傾向があります(図2-3-3)。
- 居住校區別にみると、神守小学校区、蛭間小学校区では『住み続けたい』が8割程度と高くなっています。一方、『市外に移転したい』と回答した人の割合は、東小学校区と北小学校区で3割程度と他の小学校区に比べて高くなっています(図2-3-4)。

図2-3-1 定住意向(前回比較)

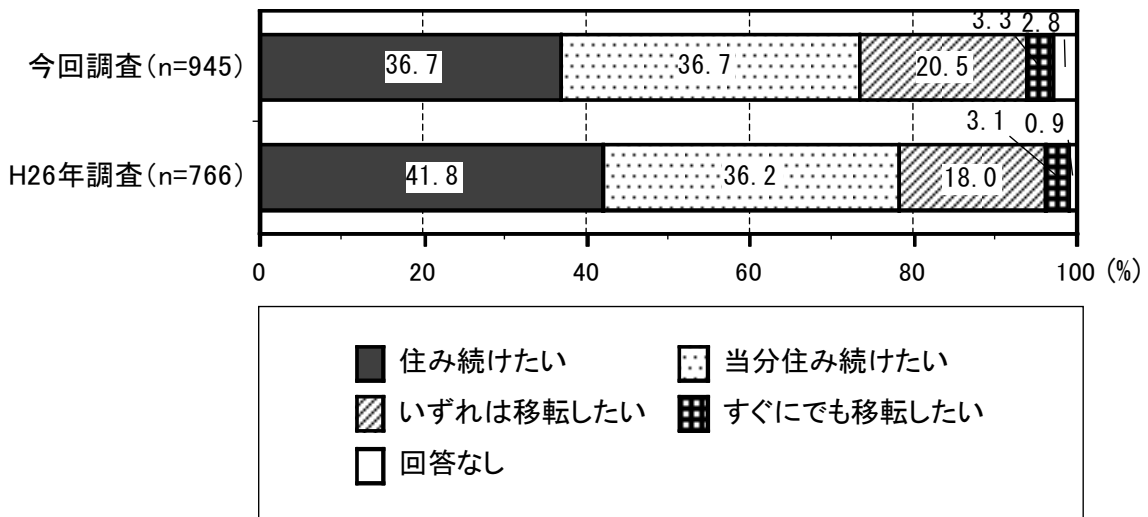


図2-3-2 性別「定住意向」

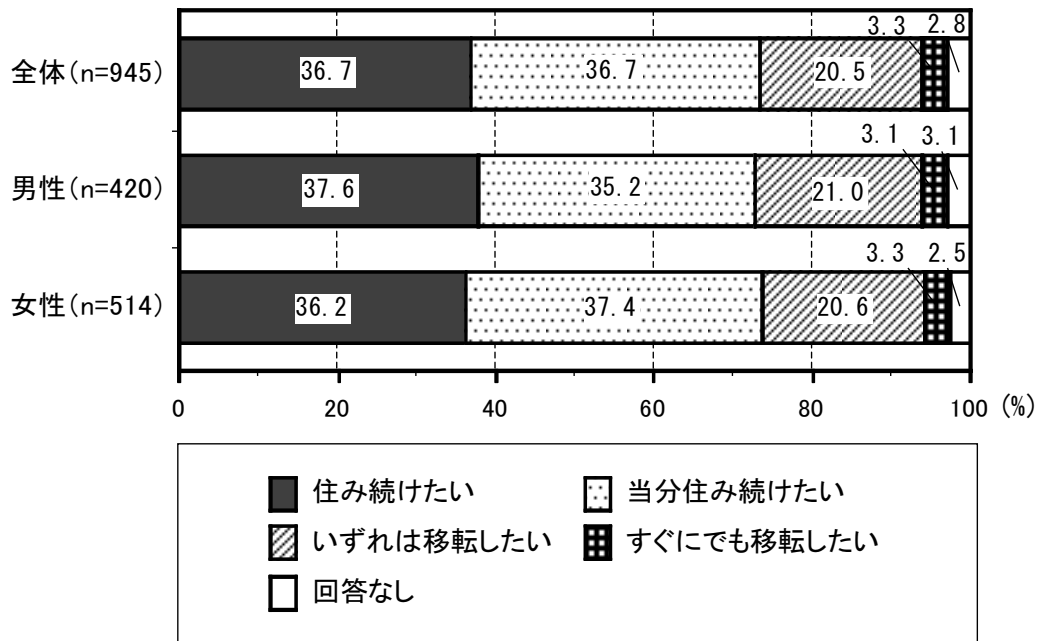


図2-3-3 年齢別「定住意向」

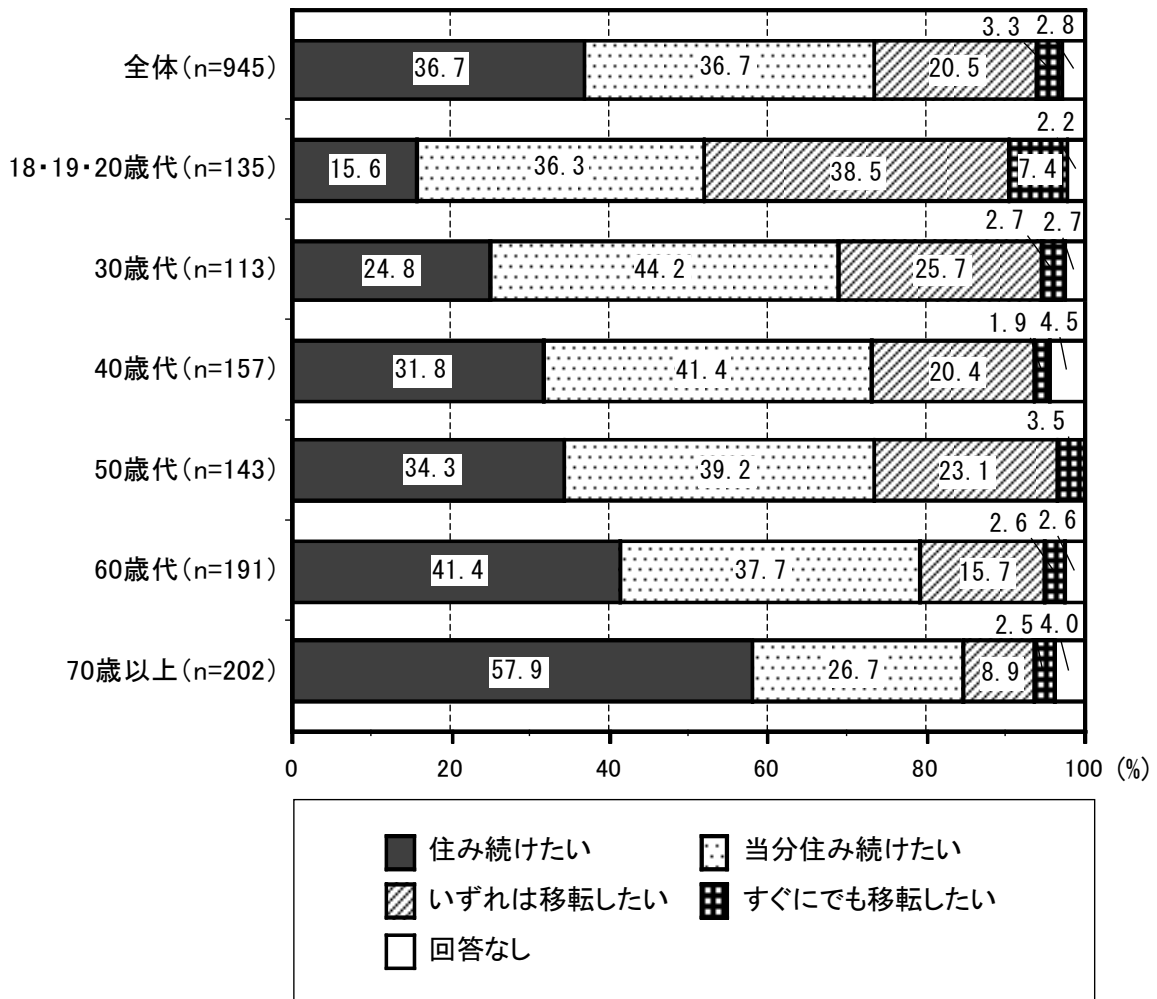
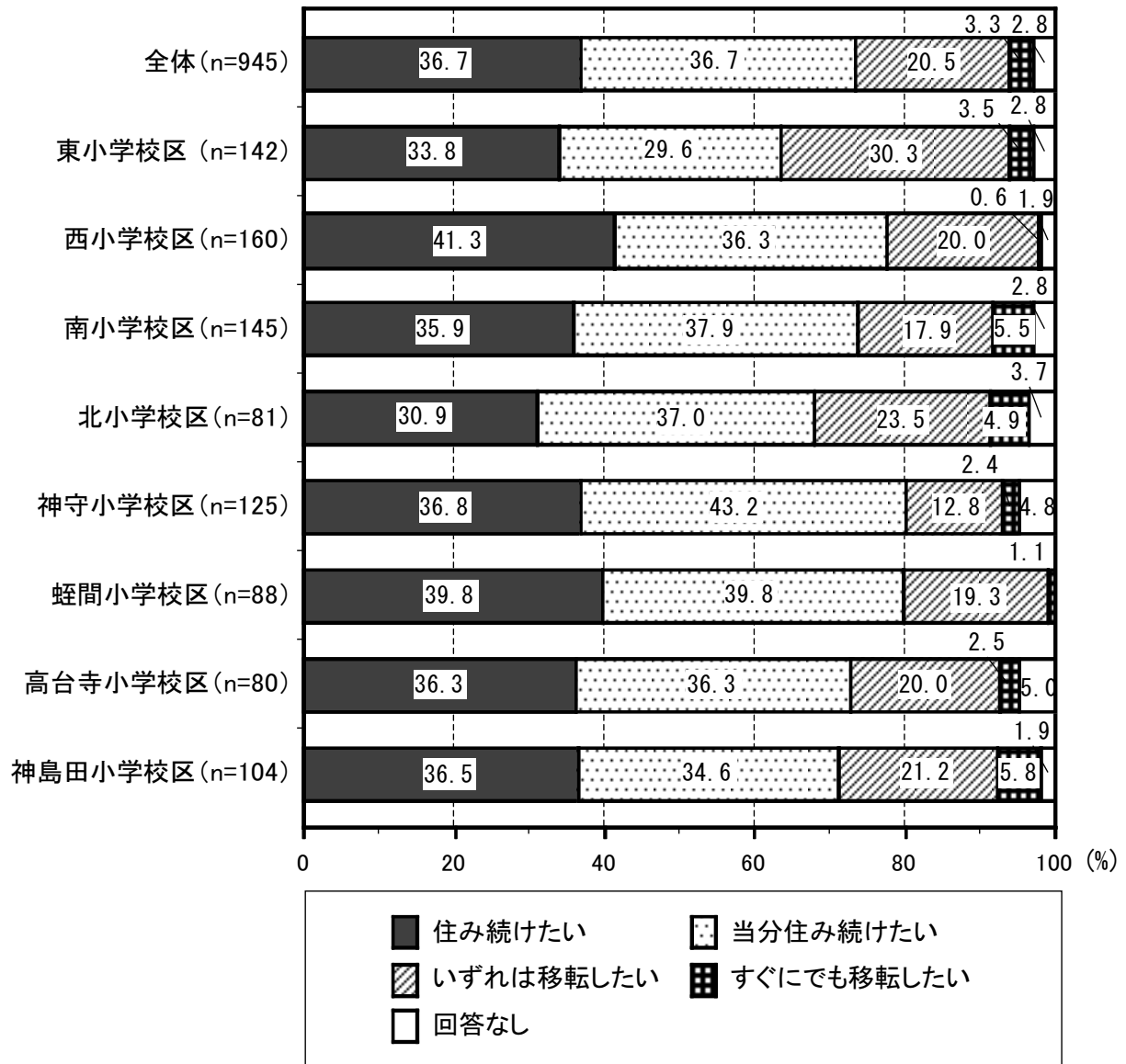


図2-3-4 居住学区別「定住意向」



(4) 定住したい理由

問 12-1 あなたが今後も住み続けたいと思う理由は何ですか。(考えに近いものに3つまで○)

- 問 12 で住み続けたいと回答した人にその理由をたずねると、「持ち家がある」が 66.7%で最も割合が高く、次いで「住み慣れていて愛着がある」が 51.3%、「親類が近くにいる」(27.4%)、「買い物に便利」(20.3%)と続いています(図 2-4-1)。
- 性別にみると、男女では大きな差異はありません(図 2-4-1)。
- 年齢別にみると、18・19・20 歳代では「住み慣れていて愛着がある」が最も比率が高く、30 歳代以上では「持ち家があるから」が最も高く、特に 40 歳代以上では7割を超えて高くなっています。「親類が近くにいる」は 18・19・20 歳代、30 歳代が、「職場が近いなど通勤しやすい」は 18・19・20 歳代、40 歳代、50 歳代が、「学校が近いなど通学しやすい」は 30 歳代、「自然環境がよい」「買い物に便利」が 70 歳以上で、ほかの年代に比べて高くなっています(図 2-4-2)。
- 居住校区别では、すべての小学校区で「持ち家がある」が最も高く、特に高台寺小学校区、神守小学校区、神島田小学校区、西小学校区では 70%を超えています。「買い物に便利」は北小学校区、東小学校区で、「交通の便がよい」は北小学校区、東小学校区で、「自然環境がよい」は西小学校区で、それぞれ他の校区より高くなっています(図 2-4-3)。

図2-4-1 性別「定住したい理由」

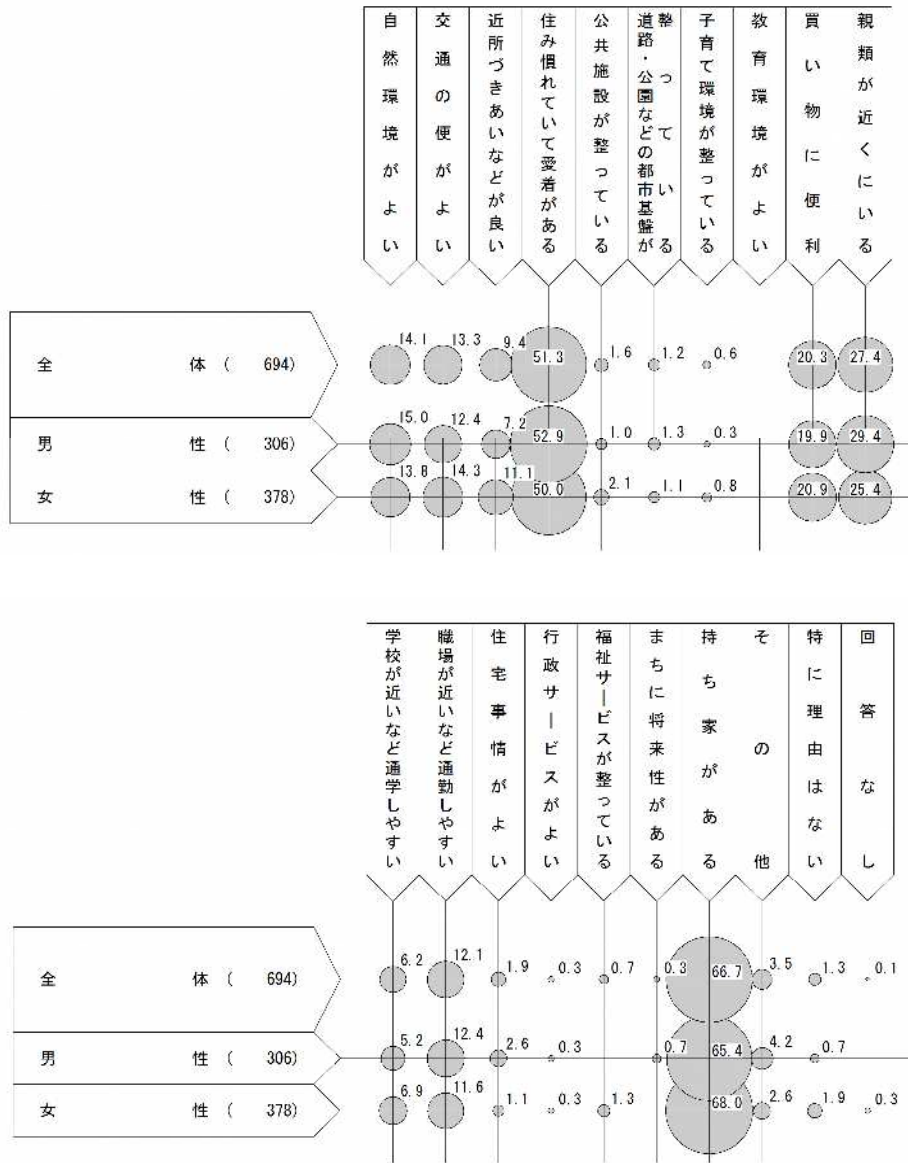


図2-4-2 年齢別「定住したい理由」

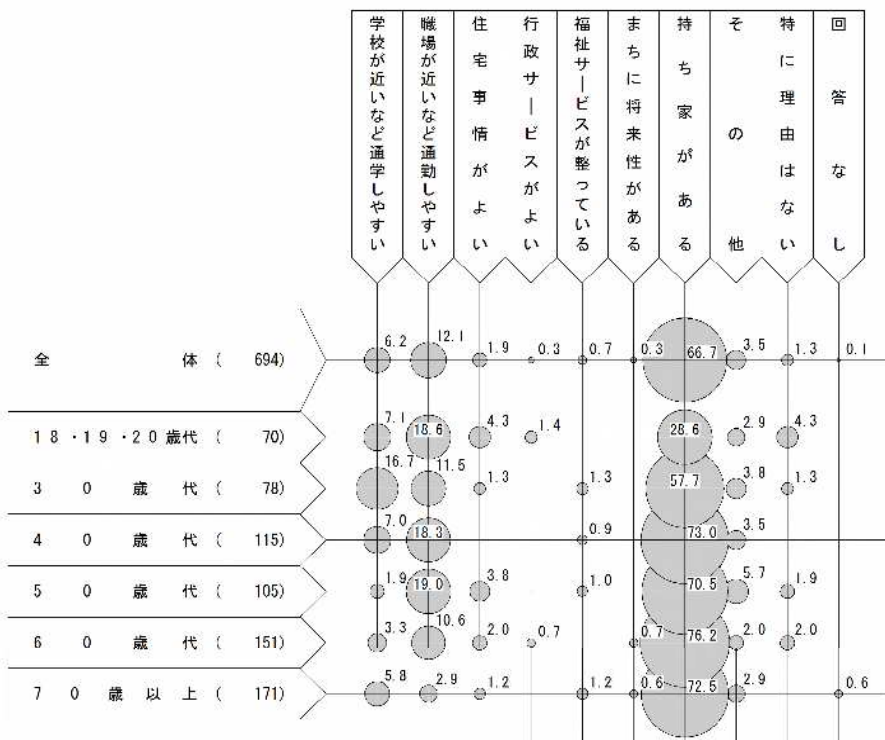
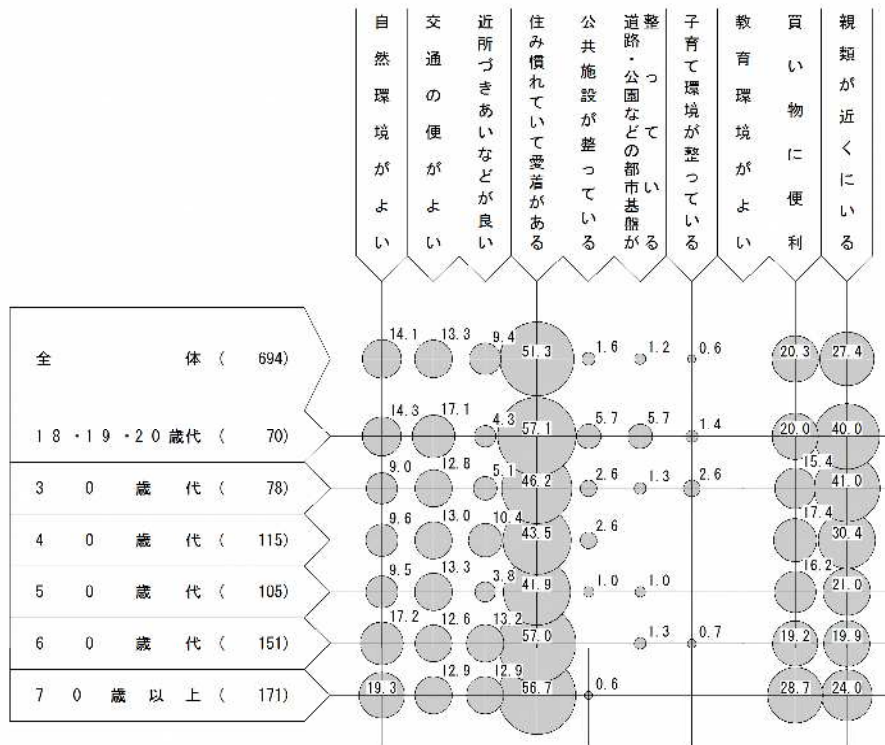
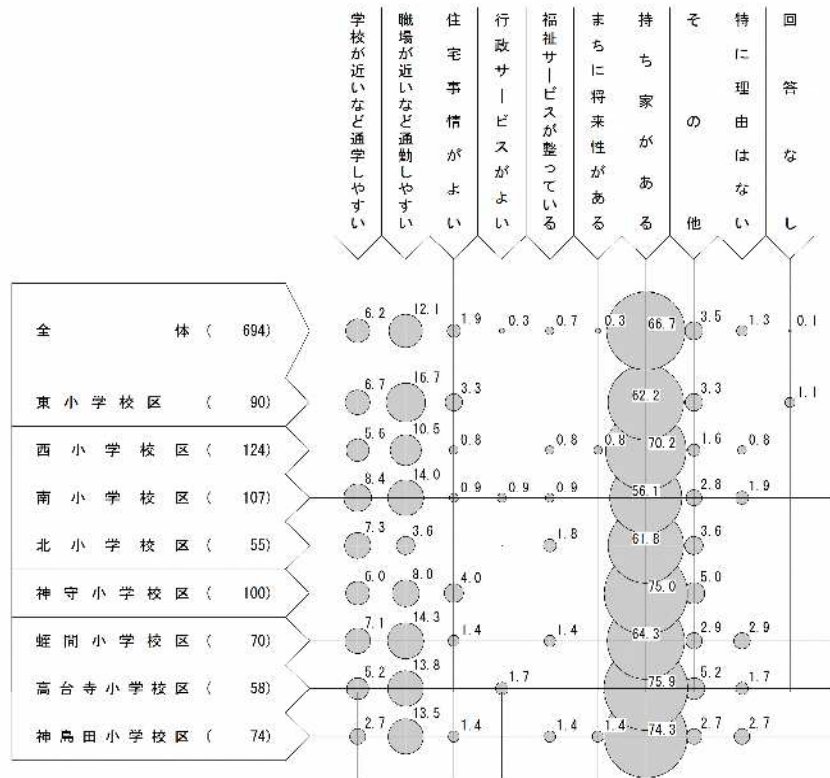
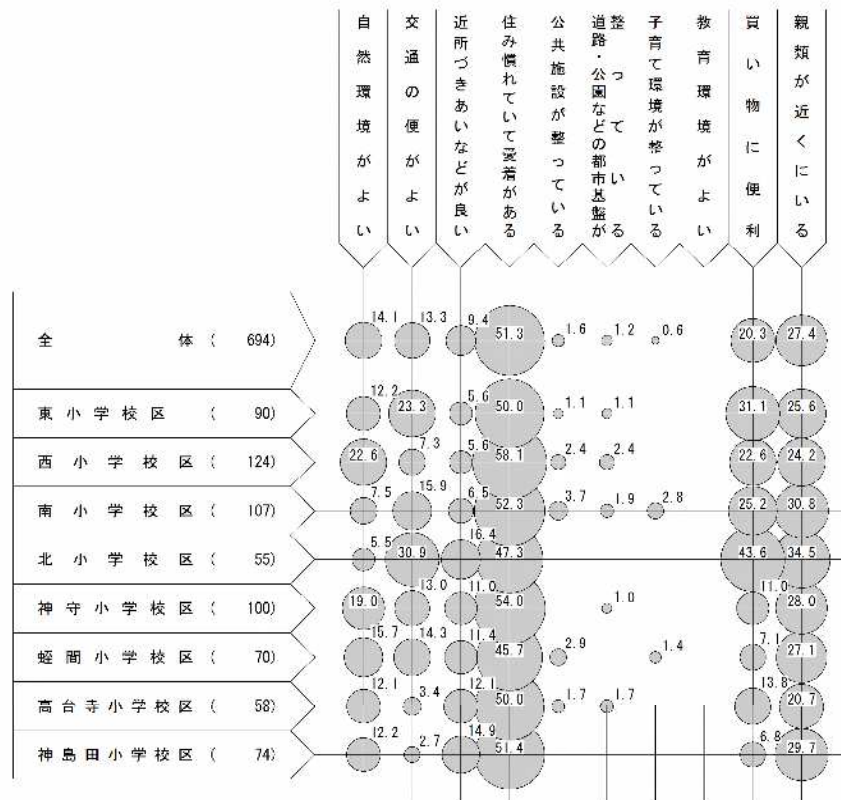


図2-4-3 居住学区別「定住したい理由」



(5) 移転したい理由

問 12-2 あなたが移転をしたいと思う理由は何ですか。(考えに近いものに3つまで○)

- 市外に転居したいと思う理由は、「まちに将来性がない」(46.2%)、「交通が不便」(45.8%)の割合が高く、「行政サービスがよくない」(24.4%)が続いています(図2-5-1)。
- 性別にみると、男性は「まちに将来性がない」の割合が50.5%と最も高く、女性は「交通が不便」が47.2%で最も高くなっています(図2-5-1)。
- 年齢別にみると、「交通が不便」は40歳代、70歳代では割合が最も高くなっています。18・19・20歳代では「職場が遠いなど通勤しにくい」、30歳代では「道路・公園などの都市基盤が整っていない」、「職場が遠いなど通勤しにくい」、「親類が近くにいない」、40歳代では「子育て環境が整っていない」、「行政サービスがよくない」、50歳代では「まちに将来性がない」、「公共施設が整っていない」、60歳代では「福祉サービスが整っていない」、70歳以上では「交通が不便」、「行政サービスがよくない」、「まちに愛着がもてない」、「近所づきあいなどが悪い」「福祉サービスが整っていない」が他の年齢に比べて高くなっています(図2-5-2)。
- 居住校区别では、南小学校区、蛭間小学校区で「まちに将来性がない」、神島田小学校区、高台寺小学校区、神守小学校区で「交通に不便」が、他の居住校区に比べて高くなっています(図2-5-3)。

図2-5-1 性別「移転したい理由」

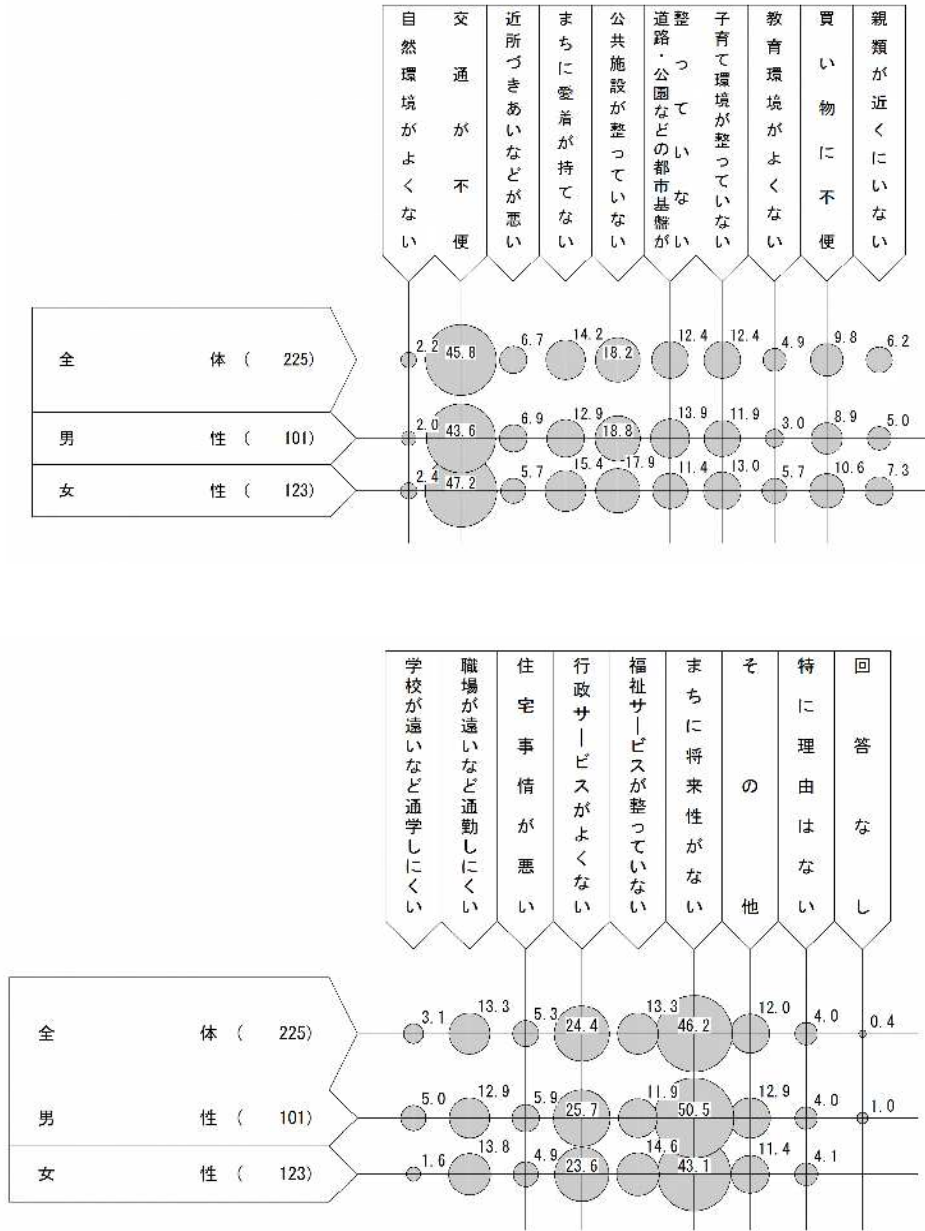


図2-5-2 年齢別「移転したい理由」

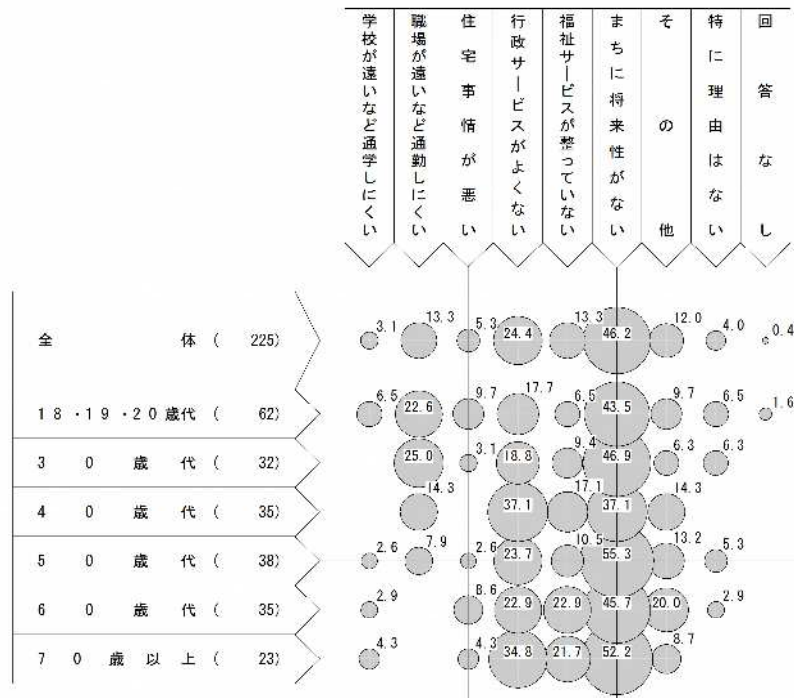
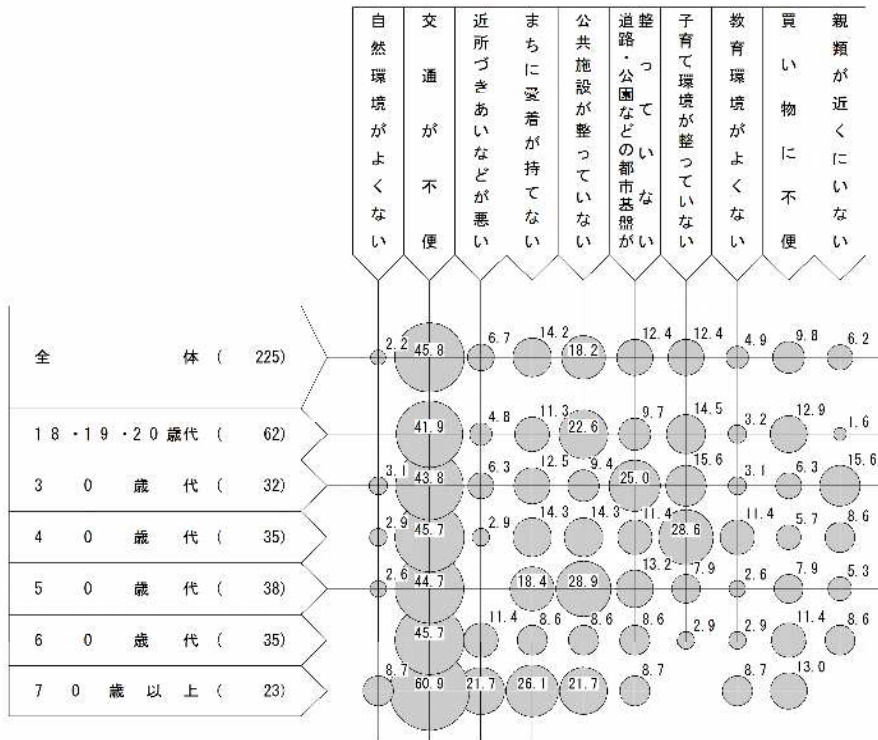
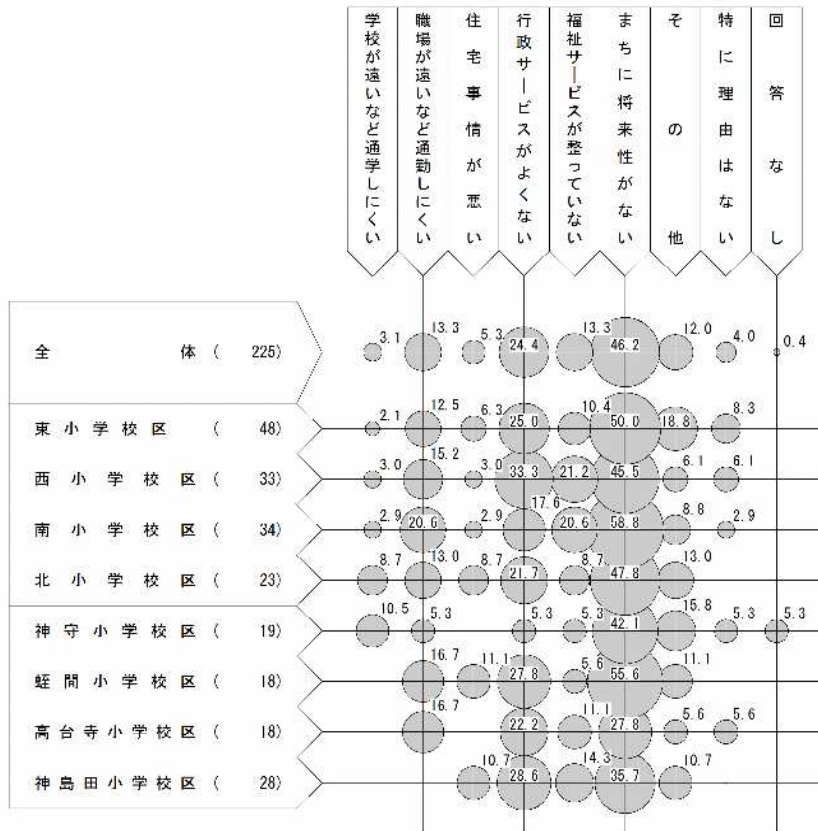
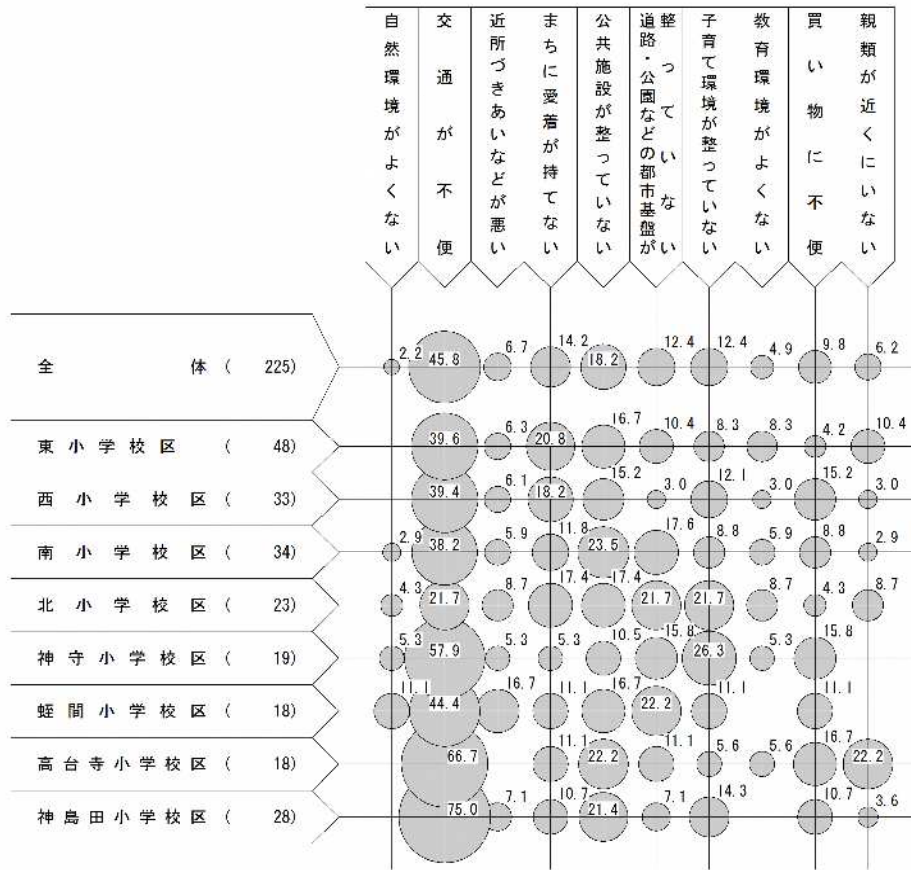


図2-5-3 居住学区別「移転したい理由」



第3章 日常生活や地域活動等の実態について

(1) 日常生活や地域活動等の状況

問13 あなたの日常生活や地域活動等の状況についてお答えください。

- 回答者の日常生活や地域活動等に関する30の項目について、考えや行動に近いかどうかを「はい」（あてはまる）から「いいえ」（あてはまらない）までそれぞれ4段階で評価してもらい、※[得点化の方法]の通りに得点化を行いました（得点の数字が大きいほど「あてはまる」側）。
- 最もポイントが高かったのは「市内の商店で主に買い物をしている」の3.00ポイントであり、「ご自分のことを健康であると感じている」が2.88、「市内を車で移動するとき、円滑に移動できる」2.84、「ゴミの減量化・リサイクルに取り組んでいる」が2.81で続いています（図3-1-2、表3-1-1）。
- 前回調査（平成26年度）と比較すると、「地域の医療活動に満足している」が2.42から2.55へとポイントが増えています。他にも、「町内会や自治会の活動に参加している」（2.21→2.33）、「高齢者が活躍できる機会や場が整っていると思う」（2.06→2.17）、などで、前回よりポイントが増えています。一方、前回からポイントが下がっているのは、「再生品やエコマーク商品を優先購入している」（2.21→2.05）、「自宅、庭、事務所が周囲の景観に合うよう配慮している」（2.45→2.34）などとなっています（図3-1-2）。
- 性別にみると、男性は「日常の生活の移動で困っている」「地域活動やボランティア活動に参加している」で女性よりも得点が高く、女性は「ゴミの減量化・リサイクルに取り組んでいる」「本町筋周辺の歴史的な街並みが整っていると思う」「地元の食材を意識した食生活を送っている」「街並みが整っていると思う」「再生品やエコマーク商品を優先購入している」が男性よりも得点が高くなっています（表3-1-1）。
- 年齢別にみると、60歳代、70歳以上の高齢者では、「日頃から健康増進に取り組んでいる」といった健康づくり、「ゴミの減量化・リサイクルに取り組んでいる」といった環境を意識した活動、「町内会や自治会の活動に参加している」といった地域の活動、「主に市内の商店で買い物をしている」でポイントが他の年齢に比べて高くなっています。若い世代をみると、18・19・20歳代、30歳代で「ご自分のことを健康であると感じている」が高く、18・19・20歳代では「津島市に愛着や誇りを感じている」「本町筋周辺の歴史的な街並みが整っていると思う」といった景観に関する項目が高くなっています。ゴミの減量化、町内会などの活動、市内での買い物、地産地消などの項目は若い世代は低く、60歳以上の世代ほど高い傾向があります（表3-1-2）。
- 居住校区别では、神守小学校区、蛭間小学校区、高台寺小学校区、神島田小学校区では、他の居住校区に比べて評点が高い項目が多くあります。特に「町内会や自治会の活動に参加している」「地域における防災・防犯活動に参加している」「地域活動やボランティア活動に参加している」といった地域活動の項目は高くなっています。南小学校区、北小学校区は他の居住工区に比べて評点が低い項目が多くなっています（表3-1-3）。

図 3-1-1 日常生活や地域活動等の状況

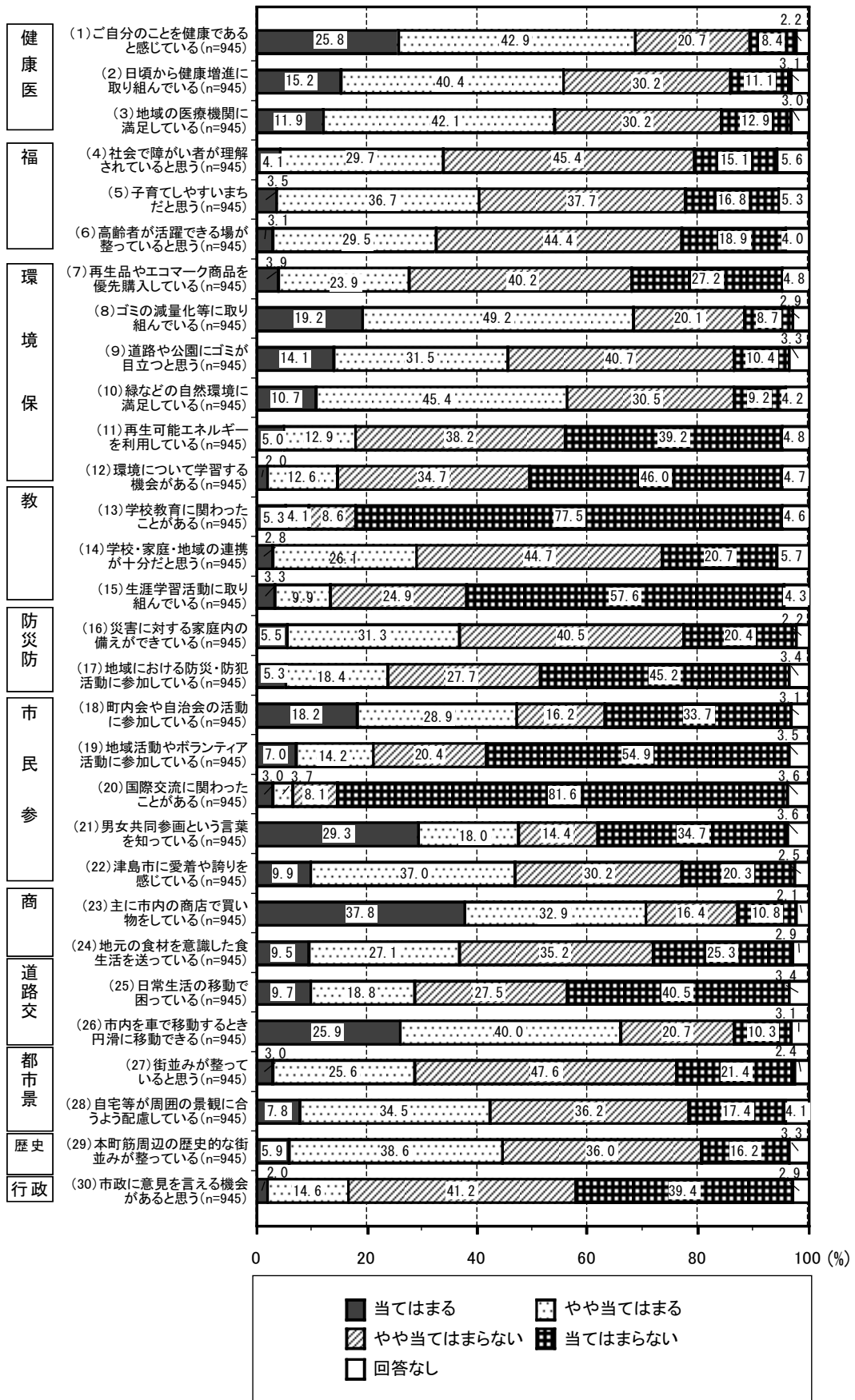


図 3-1-2 日常生活や地域活動等の状況(評点:前回比較)

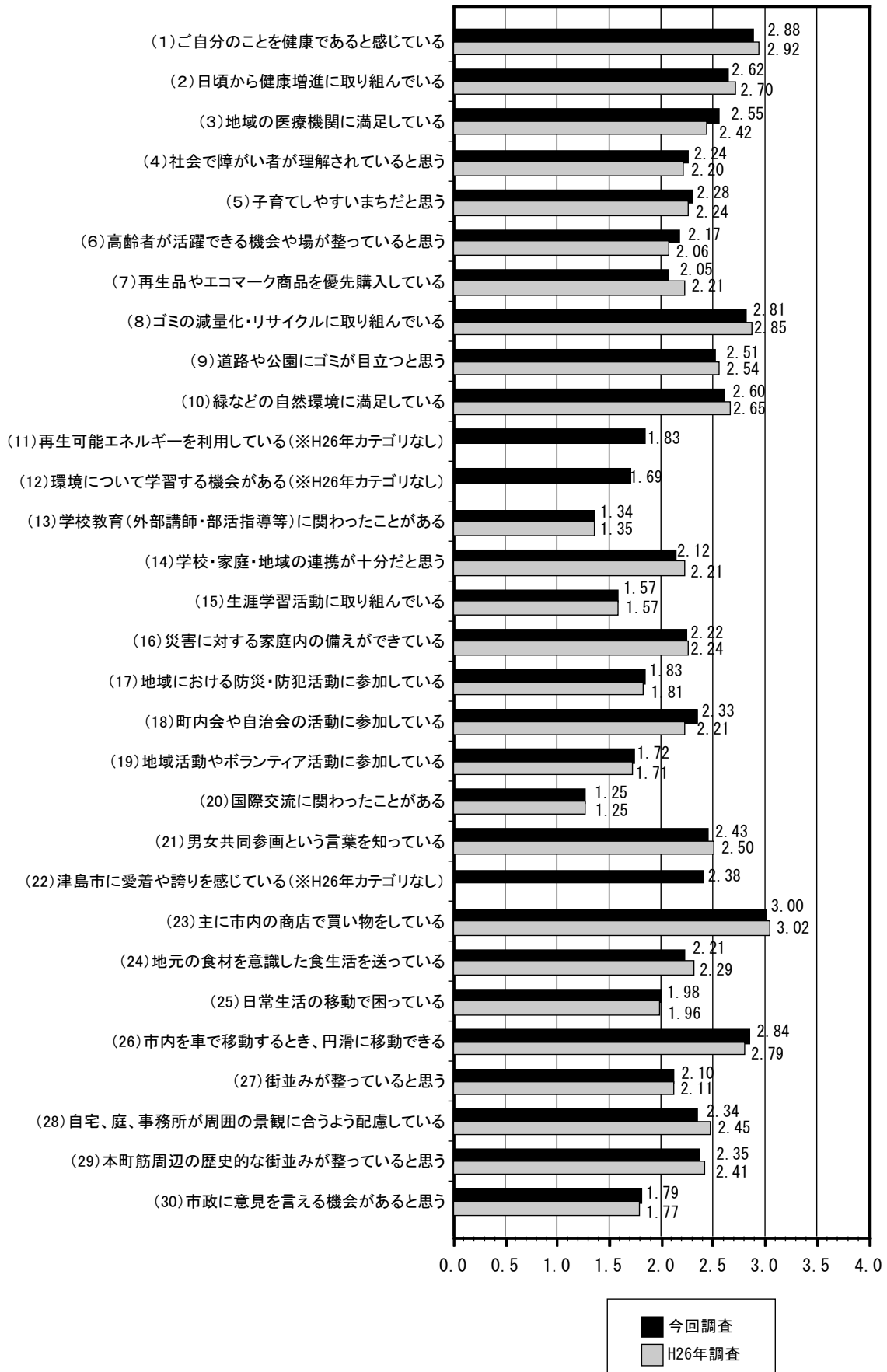


表 3-1-2 年齢別「日常生活や地域活動等の状況」(評点)

	全体	18・19 20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳 以上
(1) ご自分のことを健康であると感じている	2.88	3.30	3.03	2.78	2.82	2.81	2.68
(2) 日頃から健康増進に取り組んでいる	2.62	2.56	2.37	2.50	2.44	2.72	2.92
(3) 地域の医療機関に満足している	2.55	2.69	2.56	2.42	2.16	2.52	2.85
(4) 社会で障がい者が理解されていると思う	2.24	2.38	2.16	2.27	2.22	2.16	2.26
(5) 子育てしやすいまちだと思う	2.28	2.46	2.20	2.11	2.12	2.32	2.45
(6) 高齢者が活躍できる機会や場が整っていると思う	2.17	2.40	2.28	2.27	2.05	2.06	2.08
(7) 再生品やエコマーク商品を優先購入している	2.05	1.86	1.98	2.02	1.98	2.19	2.17
(8) ゴミの減量化・リサイクルに取り組んでいる	2.81	2.52	2.51	2.79	2.84	2.90	3.10
(9) 道路や公園にゴミが目立つと思う	2.51	2.52	2.51	2.46	2.42	2.60	2.52
(10) 緑などの自然環境に満足している	2.60	2.52	2.52	2.57	2.56	2.70	2.66
(11) 再生可能エネルギーを利用している	1.83	1.87	1.98	1.96	1.72	1.72	1.79
(12) 環境について学習する機会がある	1.69	1.90	1.58	1.67	1.73	1.56	1.73
(13) 学校教育に関わったことがある	1.34	1.38	1.27	1.33	1.45	1.36	1.27
(14) 学校・家庭・地域の連携が十分だと思う	2.12	2.25	2.13	2.22	2.07	2.04	2.02
(15) 生涯学習活動に取り組んでいる	1.57	1.66	1.44	1.53	1.53	1.58	1.66
(16) 災害に対する家庭内の備えができています	2.22	2.11	2.06	2.31	2.11	2.23	2.42
(17) 地域における防災・防犯活動に参加している	1.83	1.56	1.63	1.83	1.81	1.93	2.09
(18) 町内会や自治会の活動に参加している	2.33	1.62	1.89	2.49	2.40	2.59	2.63
(19) 地域活動やボランティア活動に参加している	1.72	1.47	1.46	1.74	1.70	1.80	2.00
(20) 国際交流に関わったことがある	1.25	1.35	1.26	1.21	1.32	1.19	1.24
(21) 男女共同参画という言葉を知っている	2.43	2.79	2.29	2.02	2.49	2.49	2.53
(22) 津島市に愛着や誇りを感じている	2.38	2.48	2.27	2.19	2.31	2.41	2.53
(23) 主に市内の商店で買い物をしている	3.00	2.70	2.85	2.87	2.91	3.12	3.32
(24) 地元の食材を意識した食生活を送っている	2.21	1.83	1.82	2.19	2.07	2.39	2.68
(25) 日常生活の移動で困っている	1.98	2.21	1.90	1.92	1.95	1.92	1.99
(26) 市内を車で移動するとき、円滑に移動できる	2.84	2.76	2.82	2.76	2.88	2.89	2.90
(27) 街並みが整っていると思う	2.10	2.33	2.08	2.08	2.08	2.06	2.05
(28) 自宅等が周囲の景観に合うよう配慮している	2.34	2.22	2.36	2.49	2.08	2.44	2.41
(29) 本町筋周辺の歴史的な街並みが整っていると思う	2.35	2.59	2.35	2.34	2.44	2.23	2.26
(30) 市政に意見を言える機会があると思う	1.79	1.76	1.79	1.77	1.74	1.79	1.85

表 3-1-3 年齢別「日常生活や地域活動等の状況」(評点)

	全体	東小学校区	西小学校区	南小学校区	北小学校区	神守小学校区	蛭間小学校区	高台寺小学校区	神島田小学校区
(1) ご自分のことを健康であると感じている	2.88	2.85	2.81	2.87	2.67	2.97	3.02	2.94	2.92
(2) 日頃から健康増進に取り組んでいる	2.62	2.58	2.54	2.63	2.48	2.72	2.72	2.55	2.70
(3) 地域の医療機関に満足している	2.55	2.55	2.64	2.57	2.48	2.58	2.48	2.49	2.44
(4) 社会で障がい者が理解されていると思う	2.24	2.19	2.21	2.21	2.38	2.30	2.26	2.24	2.20
(5) 子育てしやすいまちだと思う	2.28	2.24	2.32	2.30	2.25	2.36	2.35	2.32	2.12
(6) 高齢者が活躍できる機会や場が整っていると思う	2.17	2.12	2.19	2.19	2.14	2.23	2.12	2.23	2.15
(7) 再生品やエコマーク商品を優先購入している	2.05	1.92	2.05	2.06	1.96	2.27	2.16	1.89	2.07
(8) ゴミの減量化・リサイクルに取り組んでいる	2.81	2.80	2.83	2.83	2.77	2.84	2.91	2.59	2.91
(9) 道路や公園にゴミが目立つと思う	2.51	2.69	2.50	2.55	2.29	2.36	2.42	2.58	2.64
(10) 緑などの自然環境に満足している	2.60	2.45	2.83	2.59	2.43	2.61	2.56	2.74	2.58
(11) 再生可能エネルギーを利用している	1.83	1.76	1.92	1.69	1.75	1.87	1.90	1.95	1.84
(12) 環境について学習する機会がある	1.69	1.63	1.67	1.54	1.61	1.87	1.77	1.69	1.77
(13) 学校教育(外部講師・部活指導等)に関わったことがある	1.34	1.26	1.24	1.33	1.39	1.39	1.39	1.37	1.47
(14) 学校・家庭・地域の連携が十分だと思う	2.12	2.07	2.09	2.04	2.13	2.15	2.22	2.09	2.26
(15) 生涯学習活動に取り組んでいる	1.57	1.50	1.50	1.48	1.38	1.76	1.69	1.68	1.69
(16) 災害に対する家庭内の備えができています	2.22	2.23	2.26	2.06	2.14	2.43	2.20	2.13	2.39
(17) 地域における防災・防犯活動に参加している	1.83	1.72	1.66	1.67	1.84	1.97	2.14	1.99	2.01
(18) 町内会や自治会の活動に参加している	2.33	2.27	2.24	2.12	2.19	2.42	2.55	2.47	2.63
(19) 地域活動やボランティア活動に参加している	1.72	1.69	1.56	1.50	1.59	1.98	1.77	1.87	2.05
(20) 国際交流に関わったことがある	1.25	1.20	1.18	1.23	1.31	1.30	1.34	1.26	1.31
(21) 男女共同参画という言葉を知っている	2.43	2.49	2.32	2.33	2.60	2.48	2.49	2.27	2.64
(22) 津島市に愛着や誇りを感じている	2.38	2.25	2.51	2.36	2.44	2.45	2.41	2.28	2.26
(23) 主に市内の商店で買い物をしている	3.00	3.25	3.03	3.05	2.88	3.10	2.94	2.59	2.85
(24) 地元の食材を意識した食生活を送っている	2.21	2.19	2.20	2.23	2.22	2.40	2.20	2.05	2.16
(25) 日常生活の移動で困っている	1.98	1.85	1.94	1.91	1.69	2.09	1.99	2.11	2.25
(26) 市内を車で移動するとき、円滑に移動できる	2.84	2.78	2.81	2.86	2.71	3.02	2.89	2.85	2.76
(27) 街並みが整っていると思う	2.10	2.09	2.16	2.13	1.96	2.16	2.02	2.17	2.01
(28) 自宅、庭、事務所が周囲の景観に合うよう配慮している	2.34	2.27	2.40	2.27	2.11	2.48	2.25	2.42	2.48
(29) 本町筋周辺の歴史的な街並みが整っていると思う	2.35	2.22	2.45	2.29	2.30	2.42	2.49	2.44	2.29
(30) 市政に意見を言える機会があると思う	1.79	1.70	1.74	1.76	1.84	1.98	1.80	1.86	1.66

第4章 まちづくりを進めてきた効果

(1) 施策への満足度・重要度

問14 あなたは、津島市が行っている様々な施策について、どの程度満足していますか。また、今後取り組んでいくことがどの程度重要だと考えていますか。

【満足度】

- 施策別満足度について、「満足」と「やや満足」を合わせた回答は、「消防・救急体制の充実」が30.3%と最も割合が高く、次いで「安全でおいしい水の安定供給」が26.5%、「保健サービスの効果的効率的、総合的な提供」が25.6%、「自然豊かなまちの形成」24.0%と続いています。自然環境、消防・救急・保健など分野で満足度の高い項目がみられます。
- 一方、「やや不満」と「不満」を合わせた回答は、「魅力あるまちの形成」が68.3%と最も割合が高く、次いで「公共交通の利便性の向上など」が48.8%、「安全な道路交通環境の形成」48.0%、「幹線道路の整備など」40.5%と続いています。中心市街地、道路・交通の分野で不満度の高い項目が多くなっています。
- 全体的に「どちらともいえない」の回答割合が50%を超えて最も高い割合となっている項目が多くなっていますが、50%以下の項目は「やや不満」と「不満」の割合が比較的高い項目が多くなっています。したがって、「どちらともいえない」の回答割合が高い項目は、不満は感じていないものの、満足できる水準かどうかわからないという回答が多いものと考えられます。

【重要度】

- 施策の重要度について、「非常に重要」と「重要」を合わせた回答は、「安心できる医療体制の充実」が75.5%と最も割合が高く、次いで「公共交通の利便性の向上など」が69.2%、「魅力あるまちの形成」が67.6%、「安全な道路交通環境の形成」が66.4%、「消防・救急体制の充実」66.0%、「安全でおいしい水の安定供給」65.0%、「治安のよい安全な地域づくり」65.0%と続いています。満足度評価で「不満」の割合が高い項目のほかに、「満足」の割合が高い項目も同様に重要度が高くなっています。
- 以上から、重要度が高い項目ほど、「満足」または「不満」のどちらかを回答している割合が高いのは、それだけ市民の関心が高いためと考えられます。
- 一方「普通」の回答は、「生涯学習環境の充実」「生涯スポーツ環境の充実」「互いに尊重しあう地域社会の形成」「多文化共生の推進」「コミュニティ活動の活性化」で割合が高くなっており、文化・スポーツや人権・市民参加の分野で、特別に重要と感じていない項目が多くなっています。

図 4-1-1 施策への満足度

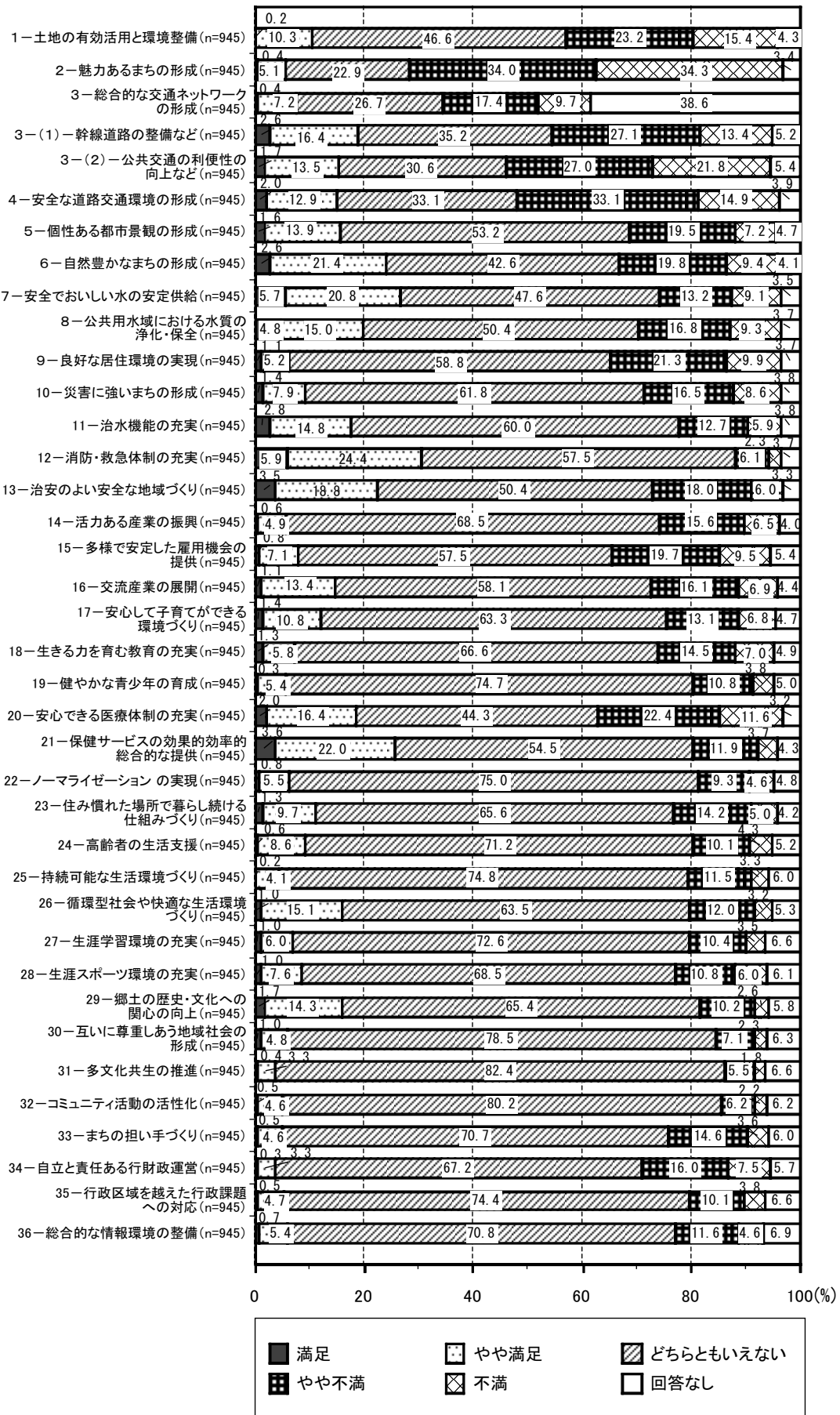
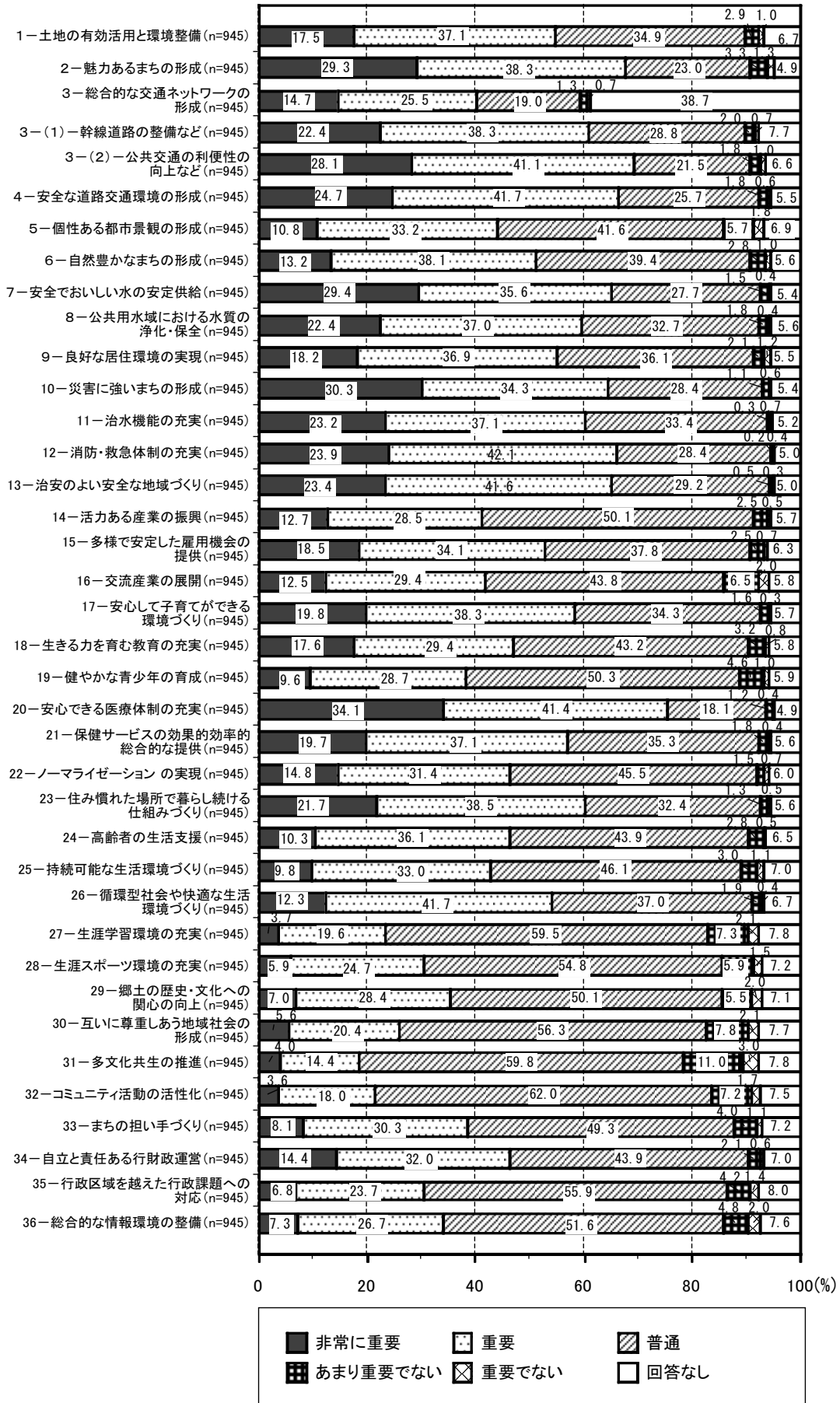


図 4-1-2 施策への重要度



(2) 施策への満足度・重要度（平均得点比較）

【満足度・重要度の平均得点の算出方法】

○市で実施している施策や日常生活などに関する38項目の満足度及び重要度について、※[得点化の方法]のとおり満足度は5段階、重要度は5段階の得点を付け、平均得点を算出しました。また、この得点を指標として、満足度と重要度の分析を行いました。

○なお、平均得点は、評点が高いほど満足度または重要度が高いことを示し、逆に、評点が低いほど満足度が低い（不満足度が高い）、または重要度が低いことを示しています。

【満足度の平均得点】

○満足度得点が最も高い項目は、「消防・救急体制の充実」が0.26で、次いで「保健サービスの効果的効率的、総合的な提供」が0.10となっています。この2項目以外で、平均得点がプラスの項目は「安全でおいしい水の供給」と「郷土の歴史・文化への関心」の2項目にとどまっています。それ以外の大半の項目がマイナスとなっています。

【重要度の平均得点】

○重要度については、「安心できる医療体制の充実」は1.13と最も高く、次いで「公共交通の利便性の向上など」1.00、「安全でおいしい水の安定供給」0.97、「消防・救急体制の充実」0.94、「安全な道路交通環境の形成」0.93となっており、医療、交通、安全に関する項目が高くなっています。

※[得点化の方法]			
満足度及び重要度について、下記の通り得点を付して、平均値を算出した。			
【満足度】			
満足	2点	やや満足	1点
やや不満	-1点	不満	-2点
満足度の平均得点 $= \{ \text{「満足」の回答者数} \times (2\text{点}) + \text{「やや満足」の回答者数} \times (1\text{点}) \\ + \text{「どちらともいえない」の回答者数} \times (0\text{点}) + \text{「やや不満」の回答者数} \times (-1\text{点}) \\ + \text{「不満」の回答者数} \times (-2\text{点}) \} \div \text{総回答者数}$			
【重要度】			
非常に重要	2点	重要	1点
あまり重要でない	-1点	重要でない	-2点
重要度の平均得点 $= \{ \text{「非常に重要」の回答者数} \times (2\text{点}) + \text{「重要」の回答者数} \times (1\text{点}) \\ + \text{「普通」の回答者数} \times (0\text{点}) + \text{「あまり重要でない」の回答者数} \times (-1\text{点}) \\ + \text{「重要でない」の回答者数} \times (-2\text{点}) \} \div \text{総回答者数}$			

【満足度の平均得点(年齢別)】

○年齢別の得点が、全体に比べて 0.2 ポイント以上高くなっている項目をみると、「18・19・20 歳代」では、「土地の有効活用と環境整備」(+0.3)、「魅力あるまちの形成」(+0.28)、「総合的な交通ネットワークの形成」(+0.45)、「幹線道路の整備など」(+0.28)、「公共交通の利便性の向上など」(+0.29)、「安全な道路交通環境の形成」(+0.25)、「個性ある都市環境の形成」(0.24) 「安全でおいしい水の安定供給」(+0.23)、「公共用水域における水質の浄化・保全」(+0.23)、「良好な居住環境の実現」(+0.20)、「多様で安定した雇用機会の提供」(+0.20) の 11 項目で評点が高く、他の世代に比べて得点の高い項目が多くなっています。

○逆に全体に比べて 0.2 ポイント以上低くなっている項目をみると、「50 歳代」の「総合的な交通ネットワークの形成」(-0.20) と「安心できる医療体制の充実」(-0.20) の 2 項目が、「60 歳代」の「安全でおいしい水の安定供給」(-0.20) と「良好な居住環境の実現」(-0.23) の 2 項目となっています。

【満足度の平均得点(居住校区别)】

○居住校区别の得点が、全体に比べて 0.2 ポイント以上高くなっている項目をみると、「北小学校区」では、「総合的な交通ネットワークの形成」(+0.20)、「幹線道路の整備」(+0.21)、「公共交通の利便性の向上など」(+0.45) の 3 項目で、交通に関する項目の得点が他地区よりもたかくなっています。また、「神守小学校区」では「安全な道路交通環境の形成」(+0.21)、「保健サービスの効果的・効率的、総合的な提供」(+0.23) の 2 項目となっています。

○逆に全体に比べて 0.2 ポイント以上低くなっている項目をみると、「東小学校区」では、「魅力あるまちの形成」(-0.22)、「安全な道路交通環境の形成」(-0.21)、「治水機能の充実」(-0.25) の 2 項目が、「高台寺小学校区」では「公共交通の利便性の向上など」(-0.29)、「自然豊かなまちの形成」(-0.20) の 2 項目が、「神島田小学校区」では「総合的な交通ネットワークの形成」(-0.31)、「幹線道路の整備など」(-0.23)、「公共交通の利便性の向上など」(-0.56)、「安全な道路交通環境の形成」(-0.22) の 4 項目となっており、特に「神島田小学校区」では交通関係の項目の得点が低くなっています。

表 4-2-1 年齢別「施策への満足度」(平均得点比較)

満足度	全体	18・19・ 20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70歳 以上
1ー土地の有効活用と環境整備	-0.45	-0.15	-0.45	-0.48	-0.61	-0.52	-0.47
2ー魅力あるまちの形成	-1.00	-0.72	-0.91	-1.04	-1.17	-1.15	-0.95
3ー総合的な交通ネットワークの形成	-0.47	-0.02	-0.55	-0.49	-0.67	-0.53	-0.50
3ー(1)ー幹線道路の整備など	-0.34	-0.06	-0.22	-0.42	-0.39	-0.40	-0.43
3ー(2)ー公共交通の利便性の向上など	-0.57	-0.28	-0.58	-0.61	-0.78	-0.61	-0.53
4ー安全な道路交通環境の形成	-0.48	-0.23	-0.48	-0.43	-0.49	-0.58	-0.59
5ー個性ある都市景観の形成	-0.18	0.06	-0.16	-0.13	-0.20	-0.36	-0.20
6ー自然豊かなまちの形成	-0.12	0.03	-0.26	-0.12	-0.16	-0.29	0.03
7ー安全でおいしい水の安定供給	0.01	0.24	0.00	-0.08	-0.12	-0.19	0.20
8ー公共用水域における水質の浄化・保全	-0.11	0.12	-0.12	-0.11	-0.22	-0.26	-0.04
9ー良好な居住環境の実現	-0.35	-0.15	-0.27	-0.33	-0.28	-0.58	-0.41
10ー災害に強いまちの形成	-0.24	-0.10	-0.22	-0.26	-0.27	-0.34	-0.21
11ー治水機能の充実	-0.04	0.01	-0.01	-0.04	-0.07	-0.11	-0.03
12ー消防・救急体制の充実	0.26	0.28	0.13	0.23	0.18	0.20	0.48
13ー治安のよい安全な地域づくり	-0.04	0.05	-0.16	-0.02	-0.16	-0.15	0.12
14ー活力ある産業の振興	-0.23	-0.09	-0.20	-0.21	-0.29	-0.31	-0.25
15ー多様で安定した雇用機会の提供	-0.32	-0.12	-0.20	-0.25	-0.36	-0.51	-0.36
16ー交流産業の展開	-0.15	-0.01	-0.16	-0.05	-0.20	-0.29	-0.16
17ー安心して子育てができる環境づくり	-0.14	-0.12	-0.20	-0.12	-0.17	-0.14	-0.11
18ー生きる力を育む教育の充実	-0.21	-0.24	-0.34	-0.18	-0.22	-0.23	-0.10
19ー健やかな青少年の育成	-0.13	-0.05	-0.12	-0.07	-0.14	-0.18	-0.19
20ー安心できる医療体制の充実	-0.26	-0.09	-0.38	-0.34	-0.49	-0.25	-0.08
21ー保健サービスの効果的・効率的、総合的な提供	0.10	0.18	-0.10	0.12	-0.01	0.08	0.25
22ーノーマライゼーションの実現	-0.12	-0.08	-0.09	-0.08	-0.10	-0.20	-0.14
23ー住み慣れた場所で暮らし続ける仕組みづくり	-0.12	0.02	-0.14	-0.20	-0.15	-0.22	-0.05
24ー高齢者の生活支援	-0.09	0.09	-0.11	-0.05	-0.13	-0.25	-0.07
25ー持続可能な生活環境づくり	-0.14	-0.10	-0.18	-0.11	-0.12	-0.22	-0.13
26ー循環型社会や快適な生活環境づくり	-0.01	-0.05	-0.04	-0.01	-0.04	-0.08	0.11
27ー生涯学習環境の充実	-0.10	0.04	-0.08	-0.02	-0.16	-0.24	-0.10
28ー生涯スポーツ環境の充実	-0.14	-0.02	-0.18	-0.08	-0.19	-0.27	-0.08
29ー郷土の歴史・文化への関心の向上	0.02	0.18	-0.01	0.02	-0.04	-0.04	0.05
30ー互いに尊重しあう地域社会の形成	-0.05	0.04	0.00	-0.13	-0.10	-0.07	-0.06
31ー多文化共生の推進	-0.05	-0.02	-0.05	-0.02	-0.11	-0.10	-0.02
32ーコミュニティ活動の活性化	-0.05	-0.05	-0.05	-0.01	-0.09	-0.11	-0.02
33ーまちの担い手づくり	-0.17	-0.18	-0.17	-0.15	-0.23	-0.23	-0.08
34ー自立と責任ある行財政運営	-0.29	-0.16	-0.17	-0.34	-0.41	-0.37	-0.23
35ー行政区域を越えた行政課題への対応	-0.13	-0.05	-0.06	-0.10	-0.16	-0.20	-0.14
36ー総合的な情報環境の整備	-0.15	-0.13	-0.17	-0.22	-0.13	-0.14	-0.10

表 4-2-2 居住学区別「施策への満足度」(平均得点比較)

満足度	全体	東小学校区	西小学校区	南小学校区	北小学校区	神守小学校区	蛭間小学校区	高台寺小学校区	神島田小学校区
1-土地の有効活用と環境整備	-0.45	-0.52	-0.32	-0.50	-0.36	-0.55	-0.40	-0.36	-0.58
2-魅力あるまちの形成	-1.00	-1.22	-1.08	-1.13	-1.16	-0.73	-0.92	-0.64	-1.02
3-総合的な交通ネットワークの形成	-0.47	-0.47	-0.46	-0.36	-0.27	-0.39	-0.53	-0.53	-0.78
3-(1)-幹線道路の整備など	-0.34	-0.39	-0.33	-0.33	-0.13	-0.29	-0.30	-0.35	-0.57
3-(2)-公共交通の利便性の向上など	-0.57	-0.49	-0.49	-0.49	-0.12	-0.58	-0.48	-0.86	-1.13
4-安全な道路交通環境の形成	-0.48	-0.69	-0.35	-0.54	-0.40	-0.27	-0.48	-0.49	-0.70
5-個性ある都市景観の形成	-0.18	-0.32	-0.05	-0.20	-0.13	-0.12	-0.15	-0.17	-0.31
6-自然豊かなまちの形成	-0.12	-0.19	0.19	-0.01	-0.14	-0.24	-0.18	-0.32	-0.31
7-安全でおいしい水の安定供給	0.01	-0.26	0.08	0.10	0.04	0.07	0.08	0.08	-0.13
8-公共用水域における水質の浄化・保全	-0.11	-0.15	-0.25	0.01	-0.05	0.02	-0.13	-0.09	-0.27
9-良好な居住環境の実現	-0.35	-0.34	-0.42	-0.33	-0.49	-0.35	-0.28	-0.26	-0.38
10-災害に強いまちの形成	-0.24	-0.23	-0.26	-0.24	-0.37	-0.20	-0.21	-0.09	-0.29
11-治水機能の充実	-0.04	-0.29	0.05	0.01	0.00	0.03	0.04	0.05	-0.23
12-消防・救急体制の充実	0.26	0.24	0.20	0.32	0.27	0.31	0.27	0.32	0.23
13-治安のよい安全な地域づくり	-0.04	-0.15	-0.15	0.01	-0.06	0.02	-0.06	0.04	0.01
14-活力ある産業の振興	-0.23	-0.32	-0.22	-0.18	-0.24	-0.23	-0.16	-0.12	-0.33
15-多様で安定した雇用機会の提供	-0.32	-0.42	-0.32	-0.30	-0.35	-0.35	-0.26	-0.14	-0.31
16-交流産業の展開	-0.15	-0.15	-0.15	-0.13	-0.13	-0.18	-0.12	-0.09	-0.23
17-安心して子育てができる環境づくり	-0.14	-0.20	-0.17	-0.15	-0.14	-0.06	-0.12	0.05	-0.25
18-生きる力を育む教育の充実	-0.21	-0.30	-0.15	-0.20	-0.23	-0.14	-0.23	-0.04	-0.37
19-健やかな青少年の育成	-0.13	-0.17	-0.11	-0.15	-0.18	-0.05	-0.10	-0.04	-0.20
20-安心できる医療体制の充実	-0.26	-0.35	-0.21	-0.19	-0.26	-0.28	-0.31	-0.09	-0.39
21-保健サービスの効果的・効率的・総合的な提供	0.10	0.00	0.03	0.13	0.04	0.33	0.04	0.17	0.11
22-ノーマライゼーションの実現	-0.12	-0.19	-0.15	-0.07	-0.18	-0.08	-0.09	-0.10	-0.11
23-住み慣れた場所で暮らし続ける仕組みづくり	-0.12	-0.11	-0.14	-0.14	-0.22	-0.11	-0.07	-0.05	-0.16
24-高齢者の生活支援	-0.09	-0.14	-0.14	-0.07	-0.14	0.01	-0.05	-0.05	-0.11
25-持続可能な生活環境づくり	-0.14	-0.19	-0.18	-0.12	-0.14	-0.11	-0.11	-0.11	-0.14
26-循環型社会や快適な生活環境づくり	-0.01	-0.07	0.01	0.01	0.03	-0.03	0.02	-0.05	0.01
27-生涯学習環境の充実	-0.10	-0.17	-0.16	-0.06	-0.03	-0.08	-0.09	-0.08	-0.11
28-生涯スポーツ環境の充実	-0.14	-0.11	-0.11	-0.14	-0.16	-0.15	-0.20	-0.03	-0.21
29-郷土の歴史・文化への関心の向上	0.02	-0.01	-0.05	0.08	0.06	0.05	0.14	0.03	-0.06
30-互いに尊重しあう地域社会の形成	-0.05	-0.04	-0.09	-0.09	-0.13	-0.01	-0.01	0.03	-0.11
31-多文化共生の推進	-0.05	-0.08	-0.06	-0.02	-0.08	-0.07	-0.07	0.00	-0.03
32-コミュニティ活動の活性化	-0.05	-0.06	-0.05	-0.06	-0.04	-0.07	-0.11	-0.04	-0.01
33-まちの担い手づくり	-0.17	-0.22	-0.23	-0.13	-0.15	-0.17	-0.17	-0.15	-0.14
34-自立と責任ある行財政運営	-0.29	-0.34	-0.35	-0.25	-0.24	-0.28	-0.28	-0.21	-0.33
35-行政区域を越えた行政課題への対応	-0.13	-0.20	-0.13	-0.07	-0.09	-0.17	-0.20	0.01	-0.17
36-総合的な情報環境の整備	-0.15	-0.23	-0.17	-0.19	-0.21	-0.08	-0.14	0.01	-0.13

【重要度の平均得点(年齢別)】

○年齢別の得点が、全体に比べて0.15ポイント以上高くなっている項目をみると、「30歳代」では「安全な道路交通環境の形成」(+0.19)の1項目が、「50歳代」では「土地の有効活用と環境整備」(+0.16)、「交流産業の展開」(+0.17)、「郷土の歴史・文化への関心の向上」(+0.16)の3項目が全体よりも高い得点となっています。

○逆に全体に比べて0.15ポイント以上低くなっている項目をみると、「30歳代」では「多様で安定した雇用機会の充実」(-0.22)、「交流産業の展開」(-0.16)、「安心して子育てができる環境づくり」(-0.15)、「健やかな青少年の育成」(-0.15)、「住み慣れた場所で暮らし続ける仕組みづくり」(-0.16)の5項目が、「70歳以上」では「公共交通の利便性の向上など」(-0.19)、「安心して子育てできる環境づくり」(-0.15)、「総合的な情報環境の整備」(-0.19)の3項目がそれぞれ全体よりも得点が低く、30歳代と70歳代で全体よりも重要度が低い項目が多くなっています。

【重要度の平均得点(居住校区別)】

○居住校区別の得点が、全体に比べて0.15ポイント以上高くなっている項目をみると、「東小学校区」では、「魅力あるまちの形成」(+0.15)の1項目が、「北小学校区」では「健やか青少年の育成」(+0.15)、「高齢者の生活支援」(+0.24)、「郷土の歴史・文化への関心の向上」(+0.15)、「互いに尊重しあう地域社会の形成」(+0.15)の4項目が、「高台寺小学校区」では「互いに尊重しあう地域社会の形成」(+0.17)、「多文化共生の推進」(+0.20)、「まちの担い手づくり」(+0.15)の3項目が、「神島田小学校区」では「総合的な交通ネットワークの形成」(+0.22)、「幹線道路の整備など」(+0.16)、「公共交通の利便性の向上など」(+0.30)、「公共用水域における水質の浄化・保全」(+0.19)、「治水機能の充実」(+0.23)の5項目となっています。「北小学校区」と「高台寺小学校区」と「神島田小学校区」では、全体よりも重要度が高い項目が多くなっています。

○逆に全体に比べて0.15ポイント以上低くなっている項目をみると、「蛭間小学校区」では「個性ある都市景観の形成」(-0.15)の1項目が、「高台寺小学校区」では「魅力あるまちの形成」(-0.31)、「総合的な交通ネットワークの形成」(-0.16)、「個性ある都市景観の形成」(-0.21)、「自然豊かなまちの形成」(-0.16)の4項目となっており、これらの項目は全体よりも重要度が低くなっています。

表 4-2-3 年齢別「施策への重要度」(平均得点比較)

重要度	全体	18・19・ 20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70歳 以上
1－土地の有効活用と環境整備	0.72	0.66	0.69	0.79	0.88	0.72	0.63
2－魅力あるまちの形成	0.96	1.06	1.01	1.03	0.96	0.95	0.82
3－総合的な交通ネットワークの形成	0.85	0.90	0.90	0.89	1.03	0.85	0.60
3－（１）－幹線道路の整備など	0.86	0.85	0.89	0.93	0.92	0.86	0.74
3－（２）－公共交通の利便性の向上など	1.00	1.05	1.04	1.10	1.14	0.95	0.81
4－安全な道路交通環境の形成	0.93	1.02	1.12	0.87	0.92	0.94	0.80
5－個性ある都市景観の形成	0.49	0.43	0.44	0.44	0.56	0.60	0.44
6－自然豊かなまちの形成	0.63	0.63	0.66	0.67	0.65	0.67	0.54
7－安全でおいしい水の安定供給	0.97	0.87	1.03	0.94	1.00	1.07	0.92
8－公共用水域における水質の浄化・保全	0.84	0.78	0.87	0.75	0.91	0.90	0.84
9－良好な居住環境の実現	0.73	0.80	0.82	0.65	0.78	0.80	0.59
10－災害に強いまちの形成	0.98	0.98	1.10	1.00	1.02	0.98	0.86
11－治水機能の充実	0.87	0.74	0.80	0.79	0.89	0.92	1.01
12－消防・救急体制の充実	0.94	0.87	0.90	0.92	0.96	0.91	1.03
13－治安のよい安全な地域づくり	0.92	0.91	0.91	0.96	0.95	0.90	0.88
14－活力ある産業の振興	0.53	0.51	0.49	0.55	0.59	0.57	0.49
15－多様で安定した雇用機会の提供	0.72	0.63	0.50	0.68	0.80	0.79	0.83
16－交流産業の展開	0.47	0.46	0.32	0.41	0.64	0.46	0.47
17－安心して子育てができる環境づくり	0.80	0.94	0.95	0.89	0.82	0.68	0.65
18－生きる力を育む教育の充実	0.63	0.61	0.68	0.65	0.62	0.58	0.68
19－健やかな青少年の育成	0.44	0.46	0.29	0.34	0.45	0.51	0.54
20－安心できる医療体制の充実	1.13	1.17	1.11	1.12	1.15	1.16	1.10
21－保健サービスの効果的・効率的、総合的な提供	0.78	0.74	0.82	0.78	0.72	0.77	0.84
22－ノーマライゼーションの実現	0.62	0.68	0.52	0.62	0.56	0.64	0.64
23－住み慣れた場所で暮らし続ける仕組みづくり	0.84	0.70	0.68	0.88	0.91	0.92	0.86
24－高齢者の生活支援	0.56	0.40	0.47	0.61	0.66	0.61	0.57
25－持続可能な生活環境づくり	0.51	0.53	0.56	0.49	0.51	0.50	0.50
26－循環型社会や快適な生活環境づくり	0.68	0.73	0.68	0.65	0.66	0.66	0.71
27－生涯学習環境の充実	0.17	0.08	0.05	0.11	0.18	0.27	0.25
28－生涯スポーツ環境の充実	0.30	0.38	0.24	0.20	0.30	0.39	0.27
29－郷土の歴史・文化への関心の向上	0.35	0.41	0.26	0.19	0.51	0.38	0.37
30－互いに尊重しあう地域社会の形成	0.21	0.25	0.11	0.27	0.27	0.21	0.15
31－多文化共生の推進	0.06	0.16	0.05	-0.03	0.06	0.07	0.07
32－コミュニティ活動の活性化	0.16	0.17	0.02	0.03	0.21	0.21	0.26
33－まちの担い手づくり	0.44	0.48	0.44	0.35	0.43	0.50	0.43
34－自立と責任ある行財政運営	0.62	0.52	0.52	0.63	0.76	0.70	0.55
35－行政区域を越えた行政課題への対応	0.33	0.24	0.25	0.29	0.34	0.46	0.33
36－総合的な情報環境の整備	0.35	0.43	0.47	0.39	0.37	0.35	0.16

表 4-2-4 居住学区別「施策への重要度」(平均得点比較)

重要度	全体	東小学校区	西小学校区	南小学校区	北小学校区	神守小学校区	蛭間小学校区	高台寺小学校区	神島田小学校区
1-土地の有効活用と環境整備	0.72	0.81	0.63	0.61	0.72	0.86	0.78	0.57	0.84
2-魅力あるまちの形成	0.96	1.11	1.06	1.04	1.09	0.87	0.87	0.65	0.83
3-総合的な交通ネットワークの形成	0.85	0.77	0.81	0.82	0.94	0.90	0.84	0.69	1.07
3-(1)-幹線道路の整備など	0.86	0.82	0.87	0.85	0.80	0.86	0.92	0.75	1.02
3-(2)-公共交通の利便性の向上など	1.00	1.01	0.86	1.01	0.97	1.00	0.96	0.96	1.30
4-安全な道路交通環境の形成	0.93	1.04	0.82	1.04	0.99	0.81	0.95	0.81	1.03
5-個性ある都市景観の形成	0.49	0.49	0.48	0.59	0.62	0.49	0.34	0.28	0.63
6-自然豊かなまちの形成	0.63	0.70	0.56	0.64	0.70	0.68	0.51	0.47	0.77
7-安全でおいしい水の安定供給	0.97	1.03	0.96	0.93	0.97	0.88	0.98	0.95	1.10
8-公共用水域における水質の浄化・保全	0.84	0.77	0.80	0.72	0.93	0.82	0.88	0.96	1.03
9-良好な居住環境の実現	0.73	0.69	0.72	0.76	0.86	0.68	0.65	0.85	0.70
10-災害に強いまちの形成	0.98	0.96	0.88	1.00	1.00	1.08	0.95	1.01	1.02
11-治水機能の充実	0.87	0.85	0.70	0.84	0.75	0.96	0.93	0.91	1.10
12-消防・救急体制の充実	0.94	0.88	0.89	0.91	1.01	1.02	0.90	0.97	1.00
13-治安のよい安全な地域づくり	0.92	0.90	0.87	0.88	0.88	0.93	0.94	0.97	1.00
14-活力ある産業の振興	0.53	0.48	0.49	0.61	0.67	0.52	0.46	0.55	0.55
15-多様で安定した雇用機会の提供	0.72	0.77	0.64	0.74	0.82	0.71	0.86	0.51	0.73
16-交流産業の展開	0.47	0.38	0.54	0.47	0.61	0.51	0.41	0.38	0.41
17-安心して子育てができる環境づくり	0.80	0.75	0.73	0.88	0.90	0.83	0.82	0.78	0.82
18-生きる力を育む教育の充実	0.63	0.60	0.64	0.66	0.70	0.60	0.60	0.67	0.69
19-健やかな青少年の育成	0.44	0.36	0.38	0.41	0.59	0.53	0.52	0.38	0.49
20-安心できる医療体制の充実	1.13	1.13	1.05	1.17	1.24	1.07	1.15	1.11	1.20
21-保健サービスの効果的・効率的・総合的な提供	0.78	0.68	0.70	0.86	0.85	0.76	0.73	0.86	0.89
22-ノーマライゼーションの実現	0.62	0.56	0.59	0.63	0.65	0.59	0.61	0.70	0.68
23-住み慣れた場所で暮らし続ける仕組みづくり	0.84	0.82	0.80	0.83	0.95	0.85	0.90	0.82	0.88
24-高齢者の生活支援	0.56	0.48	0.48	0.57	0.80	0.49	0.65	0.59	0.58
25-持続可能な生活環境づくり	0.51	0.41	0.49	0.53	0.59	0.53	0.57	0.46	0.60
26-循環型社会や快適な生活環境づくり	0.68	0.68	0.67	0.67	0.78	0.64	0.77	0.63	0.69
27-生涯学習環境の充実	0.17	0.19	0.17	0.16	0.11	0.17	0.10	0.25	0.20
28-生涯スポーツ環境の充実	0.30	0.23	0.34	0.20	0.19	0.37	0.38	0.32	0.38
29-郷土の歴史・文化への関心の向上	0.35	0.26	0.44	0.33	0.50	0.36	0.40	0.42	0.20
30-互いに尊重しあう地域社会の形成	0.21	0.14	0.23	0.17	0.36	0.15	0.16	0.38	0.18
31-多文化共生の推進	0.06	-0.01	0.03	0.01	0.07	0.03	0.14	0.26	0.10
32-コミュニティ活動の活性化	0.16	0.16	0.09	0.07	0.18	0.18	0.25	0.29	0.20
33-まちの担い手づくり	0.44	0.50	0.40	0.31	0.49	0.42	0.46	0.60	0.45
34-自立と責任ある行財政運営	0.62	0.61	0.55	0.64	0.57	0.64	0.63	0.64	0.68
35-行政区域を越えた行政課題への対応	0.33	0.28	0.38	0.27	0.29	0.42	0.42	0.33	0.32
36-総合的な情報環境の整備	0.35	0.33	0.36	0.41	0.31	0.31	0.40	0.40	0.34

(3) 満足度と重要度の関係（ポートフォリオ分析）

- 施策や生活環境への満足度の平均得点を横軸、重要度の平均得点を縦軸にして、散布図を作成しました。
- 29項目全体の満足度の平均得点は-0.19 となっています。図示してある-0.19 の縦軸より左側にあるのは満足度が平均より低い項目であり、逆に、右側にあるのは満足度が平均より高い項目です。一方、重要度の平均得点は 0.64 となっています。図中の 0.64 の横軸より上にある項目は平均より重要度が高く、下にある項目は平均より重要度が低いものです。
- 重要度が高く、満足度も高い項目としては、「消防・救急体制の充実」、「安全でおいしい水の安定供給」、「治安のよい安全な地域づくり」「治水機能の充実」など、生活の安心・安全や環境に関する項目があがっています。これらについては、引き続き取組みを維持していくことが求められます。
- 着目すべきは、重要度は高いが満足度が低い項目であり、これらは最優先での改善が望まれます（図中で左上の点線で囲まれた部分）。「安心できる医療体制の充実」、「災害に強いまち」「公共交通の利便性の向上など」、「安全な道路交通環境の形成」「幹線道路の整備」など、防災・医療・交通に関する項目が該当し、重点的な取組みが求められています。

グラフの見方

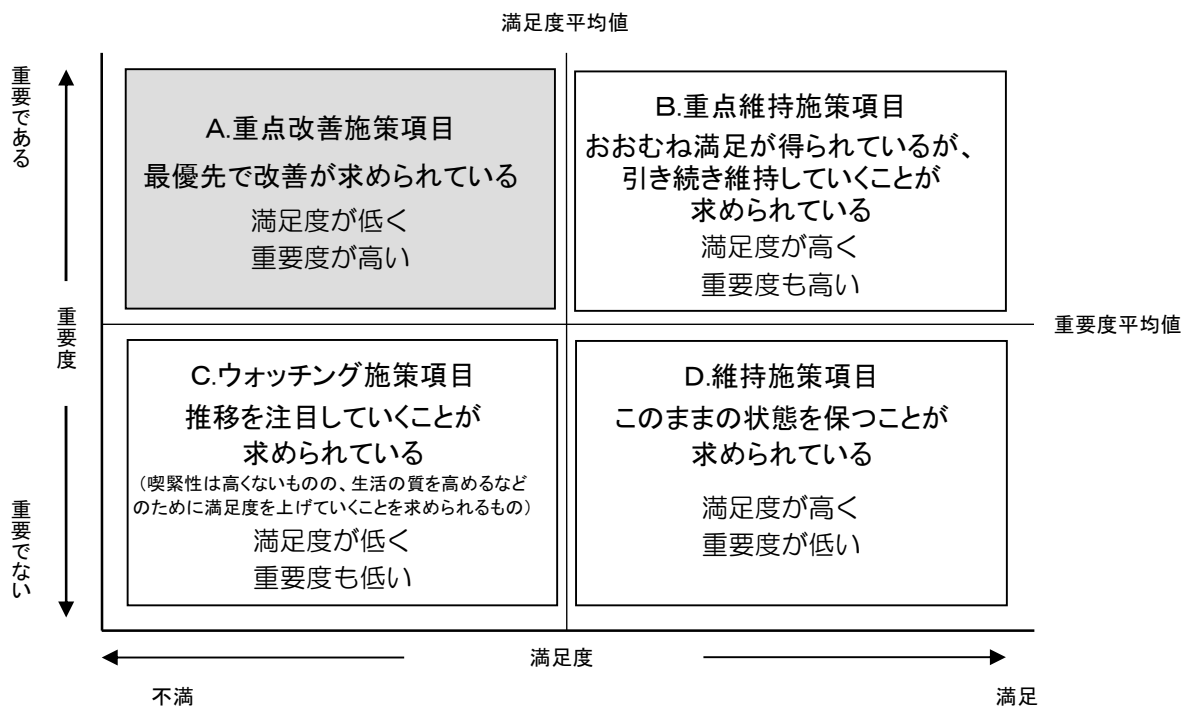
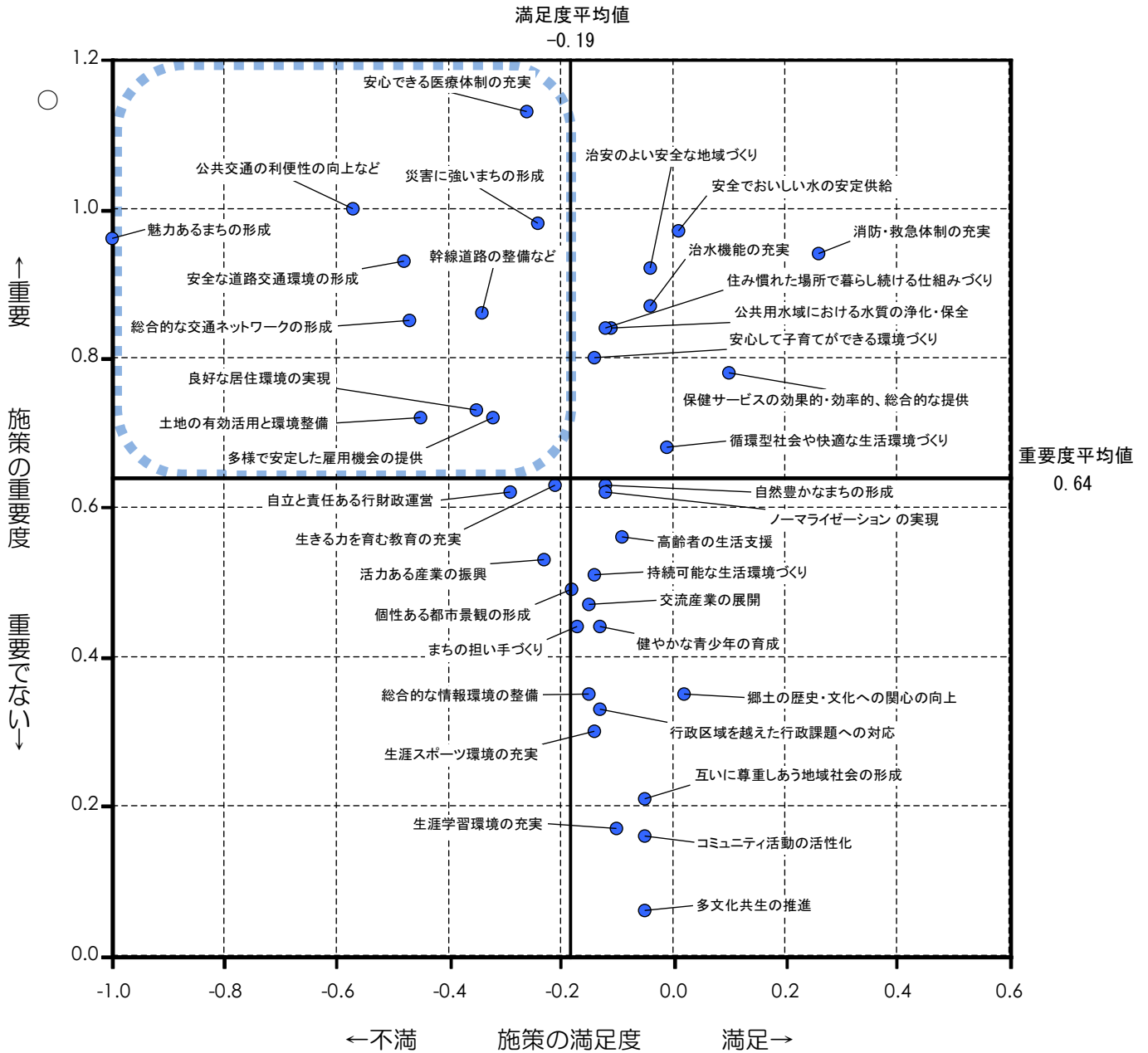


図4-3 重要度・満足度の関係



(4) 施策や生活環境への満足度・重要度ランキング

【満足度の低い施策】

○年齢別、居住校区别の満足度の低い施策は、各年齢・居住校区ともに、中心市街地の魅力、交通、土地の有効活用に関する項目の満足度が低くなっています。

○それ以外では、良好な居住環境の項目が西小学校区、神守小学校区で満足度が低くなっています。

表 4-2-5 年齢別施策への満足度(ワースト10)

全体	18・19・20 歳代	30 歳代
① 2-魅力あるまちの形成(-1.00)	① 2-魅力あるまちの形成(-0.72)	① 2-魅力あるまちの形成(-0.91)
② 3-(2)公共交通の利便性の向上等(-0.57)	② 3-(2)公共交通の利便性の向上等(-0.28)	② 3-(2)公共交通の利便性の向上等(-0.58)
③ 4-安全な道路交通環境の形成(-0.48)	③ 4-安全な道路交通環境の形成(-0.23)	③ 3-総合的な交通ネットワーク(-0.55)
④ 3-総合的な交通ネットワーク(-0.47)	④ 34-自立と責任ある行政運営(-0.16)	④ 4-安全な道路交通環境の形成(-0.48)
⑤ 1-土地の有効活用と環境整備(-0.45)	⑤ 1-土地の有効活用と環境整備(-0.15)	⑤ 1-土地の有効活用と環境整備(-0.45)
⑥ 9-良好な居住環境の実現(-0.35)	⑥ 9-良好な居住環境の実現(-0.15)	⑥ 20-安心できる医療体制の充実(-0.38)
⑦ 3-(1)-幹線道路の整備など(-0.34)	⑦ 15-多様で安定した雇用機会の提供(-0.12)	⑦ 9-良好な居住環境の実現(-0.27)
⑧ 15-多様で安定した雇用機会の提供(-0.32)	⑧ 20-安心できる医療体制の充実(-0.09)	⑧ 3-(1)-幹線道路の整備など(-0.22)
⑨ 34-自立と責任ある行政運営(-0.29)	⑨ 3-(1)-幹線道路の整備など(-0.06)	⑨ 15-多様で安定した雇用機会の提供(-0.20)
⑩ 20-安心できる医療体制の充実(-0.26)	⑩ 3-総合的な交通ネットワーク(-0.02)	⑩ 34-自立と責任ある行政運営(-0.17)
40 歳代	50 歳代	60 歳代
① 2-魅力あるまちの形成(-1.04)	① 2-魅力あるまちの形成(-1.17)	① 2-魅力あるまちの形成(-1.15)
② 3-(2)公共交通の利便性の向上等(-0.61)	② 3-(2)公共交通の利便性の向上等(-0.78)	② 3-(2)公共交通の利便性の向上等(-0.61)
③ 3-総合的な交通ネットワーク(-0.49)	③ 3-総合的な交通ネットワーク(-0.67)	③ 4-安全な道路交通環境の形成(-0.58)
④ 1-土地の有効活用と環境整備(-0.48)	④ 1-土地の有効活用と環境整備(-0.61)	④ 9-良好な居住環境の実現(-0.58)
⑤ 4-安全な道路交通環境の形成(-0.43)	⑤ 4-安全な道路交通環境の形成(-0.49)	⑤ 3-総合的な交通ネットワーク(-0.53)
⑥ 3-(1)-幹線道路の整備など(-0.42)	⑥ 20-安心できる医療体制の充実(-0.49)	⑥ 1-土地の有効活用と環境整備(-0.52)
⑦ 34-自立と責任ある行政運営(-0.34)	⑦ 34-自立と責任ある行政運営(-0.41)	⑦ 15-多様で安定した雇用機会の提供(-0.51)
⑧ 20-安心できる医療体制の充実(-0.34)	⑧ 3-(1)-幹線道路の整備など(-0.39)	⑧ 3-(1)-幹線道路の整備など(-0.40)
⑨ 9-良好な居住環境の実現(-0.33)	⑨ 15-多様で安定した雇用機会の提供(-0.36)	⑨ 34-自立と責任ある行政運営(-0.37)
⑩ 15-多様で安定した雇用機会の提供(-0.25)	⑩ 9-良好な居住環境の実現(-0.28)	⑩ 20-安心できる医療体制の充実(-0.25)
70 歳代		
① 2-魅力あるまちの形成(-0.95)		
② 4-安全な道路交通環境の形成(-0.59)		
③ 3-(2)公共交通の利便性の向上等(-0.53)		
④ 3-総合的な交通ネットワーク(-0.50)		
⑤ 1-土地の有効活用と環境整備(-0.47)		
⑥ 3-(1)-幹線道路の整備など(-0.43)		
⑦ 9-良好な居住環境の実現(-0.41)		
⑧ 15-多様で安定した雇用機会の提供(-0.36)		
⑨ 34-自立と責任ある行政運営(-0.23)		
⑩ 20-安心できる医療体制の充実(-0.08)		

表 4-2-6 居住学区別施策への満足度(ワースト10)

全体	東小学校区	西小学校区
① 2-魅力あるまちの形成(-1.00)	① 2-魅力あるまちの形成(-1.12)	① 2-魅力あるまちの形成(-1.08)
② 3-(2)公共交通の利便性の向上等(-0.57)	② 4-安全な道路交通環境の形成(-0.69)	② 3-(2)公共交通の利便性の向上等(-0.49)
③ 4-安全な道路交通環境の形成(-0.48)	③ 1-土地の有効活用と環境整備(-0.52)	③ 3-総合的な交通ネットワーク(-0.46)
④ 3-総合的な交通ネットワーク(-0.47)	④ 3-(2)公共交通の利便性の向上等(-0.49)	④ 9-良好な居住環境の実現(-0.42)
⑤ 1-土地の有効活用と環境整備(-0.45)	⑤ 3-総合的な交通ネットワーク(-0.47)	⑤ 4-安全な道路交通環境の形成(-0.35)
⑥ 9-良好な居住環境の実現(-0.35)	⑥ 15-多様で安定した雇用機会の提供(-0.42)	⑥ 34-自立と責任ある行政運営(-0.35)
⑦ 3-(1)-幹線道路の整備など(-0.34)	⑦ 3-(1)-幹線道路の整備など(-0.39)	⑦ 3-(1)-幹線道路の整備など(-0.33)
⑧ 15-多様で安定した雇用機会の提供(-0.32)	⑧ 20-安心できる医療体制の充実(-0.35)	⑧ 1-土地の有効活用と環境整備(-0.32)
⑨ 34-自立と責任ある行政運営(-0.29)	⑨ 34-自立と責任ある行政運営(-0.34)	⑨ 15-多様で安定した雇用機会の提供(-0.32)
⑩ 20-安心できる医療体制の充実(-0.26)	⑩ 9-良好な居住環境の実現(-0.34)	⑩ 20-安心できる医療体制の充実(-0.21)
南小学校区	北小学校区	神守小学校区
① 2-魅力あるまちの形成(-1.13)	① 2-魅力あるまちの形成(-1.16)	① 2-魅力あるまちの形成(-0.73)
② 4-安全な道路交通環境の形成(-0.54)	② 9-良好な居住環境の実現(-0.49)	② 3-(2)公共交通の利便性の向上等(-0.58)
③ 1-土地の有効活用と環境整備(-0.50)	③ 4-安全な道路交通環境の形成(-0.40)	③ 1-土地の有効活用と環境整備(-0.55)
④ 3-(2)公共交通の利便性の向上等(-0.49)	④ 1-土地の有効活用と環境整備(-0.36)	④ 3-総合的な交通ネットワーク(-0.39)
⑤ 3-総合的な交通ネットワーク(-0.36)	⑤ 15-多様で安定した雇用機会の提供(-0.35)	⑤ 9-良好な居住環境の実現(-0.35)
⑥ 9-良好な居住環境の実現(-0.33)	⑥ 3-総合的な交通ネットワーク(-0.27)	⑥ 15-多様で安定した雇用機会の提供(-0.35)
⑦ 3-(1)-幹線道路の整備など(-0.33)	⑦ 20-安心できる医療体制の充実(-0.26)	⑦ 3-(1)-幹線道路の整備など(-0.29)
⑧ 15-多様で安定した雇用機会の提供(-0.30)	⑧ 34-自立と責任ある行政運営(-0.24)	⑧ 34-自立と責任ある行政運営(-0.28)
⑨ 34-自立と責任ある行政運営(-0.25)	⑨ 3-(1)-幹線道路の整備など(-0.13)	⑨ 20-安心できる医療体制の充実(-0.28)
⑩ 20-安心できる医療体制の充実(-0.19)	⑩ 3-(2)公共交通の利便性の向上等(-0.12)	⑩ 4-安全な道路交通環境の形成(-0.27)
蛭間小学校区	高台寺小学校区	神島田小学校区
① 2-魅力あるまちの形成(-0.92)	① 3-(2)公共交通の利便性の向上等(-0.86)	① 3-(2)公共交通の利便性の向上等(-1.13)
② 3-総合的な交通ネットワーク(-0.53)	② 2-魅力あるまちの形成(-0.64)	② 2-魅力あるまちの形成(-1.02)
③ 4-安全な道路交通環境の形成(-0.48)	③ 3-総合的な交通ネットワーク(-0.53)	③ 3-総合的な交通ネットワーク(-0.78)
④ 3-(2)公共交通の利便性の向上等(-0.48)	④ 4-安全な道路交通環境の形成(-0.49)	④ 4-安全な道路交通環境の形成(-0.70)
⑤ 1-土地の有効活用と環境整備(-0.40)	⑤ 1-土地の有効活用と環境整備(-0.36)	⑤ 1-土地の有効活用と環境整備(-0.58)
⑥ 20-安心できる医療体制の充実(-0.31)	⑥ 3-(1)-幹線道路の整備など(-0.35)	⑥ 3-(1)-幹線道路の整備など(-0.57)
⑦ 3-(1)-幹線道路の整備など(-0.30)	⑦ 9-良好な居住環境の実現(-0.26)	⑦ 20-安心できる医療体制の充実(-0.39)
⑧ 9-良好な居住環境の実現(-0.28)	⑧ 34-自立と責任ある行政運営(-0.21)	⑧ 9-良好な居住環境の実現(-0.38)
⑨ 34-自立と責任ある行政運営(-0.28)	⑨ 15-多様で安定した雇用機会の提供(-0.14)	⑨ 34-自立と責任ある行政運営(-0.33)
⑩ 15-多様で安定した雇用機会の提供(-0.26)	⑩ 20-安心できる医療体制の充実(-0.09)	⑩ 15-多様で安定した雇用機会の提供(-0.31)

【重要度の高い施策】

○年齢別、居住校區別の重要度の高い施策をみると、医療体制は各年齢・居住校区ともに重要度が高くなっている。

○その他、公共交通、防災、水の安定供給の重要度が高くなっていますが、中心市街地の魅力あるまちの形成については、「18.19.20歳代」と東小学校区「西小学校区」「南小学校区」「北小学校区」で高くなっているが、他の小学校区では得点が低くなっています。

表 4-2-7 年齢別施策への重要度(ベスト10)

全体	18・19・20歳代	30歳代
① 20-安心できる医療体制の充実(1.13)	① 20-安心できる医療体制の充実(1.17)	① 4-安全な道路交通環境の形成(1.12)
② 3-(2)公共交通の利便性の向上等(1.00)	② 2-魅力あるまちの形成(1.06)	② 20-安心できる医療体制の充実(1.11)
③ 10-災害に強いまちの形成(0.98)	③ 3-(2)公共交通の利便性の向上等(1.05)	③ 10-災害に強いまちの形成(1.10)
④ 7-安全でおいしい水の安定供給(0.97)	④ 4-安全な道路交通環境の形成(1.02)	④ 3-(2)公共交通の利便性の向上等(1.04)
⑤ 2-魅力あるまちの形成(0.96)	⑤ 10-災害に強いまちの形成(0.98)	⑤ 7-安全でおいしい水の安定供給(1.03)
⑥ 12-消防・救急体制の充実(0.94)	⑥ 13-治安のよい安全な地域づくり(0.91)	⑥ 2-魅力あるまちの形成(1.01)
⑦ 4-安全な道路交通環境の形成(0.93)	⑦ 7-安全でおいしい水の安定供給(0.87)	⑦ 13-治安のよい安全な地域づくり(0.91)
⑧ 13-治安のよい安全な地域づくり(0.92)	⑧ 12-消防・救急体制の充実(0.87)	⑧ 12-消防・救急体制の充実(0.90)
⑨ 11-治水機能の充実(0.87)	⑨ 3-(1)-幹線道路の整備など(0.85)	⑨ 3-(1)-幹線道路の整備など(0.89)
⑩ 3-(1)-幹線道路の整備など(0.86)	⑩ 11-治水機能の充実(0.74)	⑩ 11-治水機能の充実(0.80)
40歳代	50歳代	60歳代
① 20-安心できる医療体制の充実(1.12)	① 20-安心できる医療体制の充実(1.15)	① 20-安心できる医療体制の充実(1.16)
② 3-(2)公共交通の利便性の向上等(1.10)	② 3-(2)公共交通の利便性の向上等(1.14)	② 7-安全でおいしい水の安定供給(1.07)
③ 2-魅力あるまちの形成(1.03)	③ 10-災害に強いまちの形成(1.02)	③ 10-災害に強いまちの形成(0.98)
④ 10-災害に強いまちの形成(1.00)	④ 7-安全でおいしい水の安定供給(1.00)	④ 3-(2)公共交通の利便性の向上等(0.95)
⑤ 13-治安のよい安全な地域づくり(0.96)	⑤ 2-魅力あるまちの形成(0.96)	⑤ 2-魅力あるまちの形成(0.95)
⑥ 7-安全でおいしい水の安定供給(0.94)	⑥ 12-消防・救急体制の充実(0.96)	⑥ 4-安全な道路交通環境の形成(0.94)
⑦ 3-(1)-幹線道路の整備など(0.93)	⑦ 13-治安のよい安全な地域づくり(0.95)	⑦ 11-治水機能の充実(0.92)
⑧ 12-消防・救急体制の充実(0.92)	⑧ 4-安全な道路交通環境の形成(0.92)	⑧ 12-消防・救急体制の充実(0.91)
⑨ 4-安全な道路交通環境の形成(0.87)	⑨ 3-(1)-幹線道路の整備など(0.92)	⑨ 13-治安のよい安全な地域づくり(0.90)
⑩ 11-治水機能の充実(0.79)	⑩ 11-治水機能の充実(0.89)	⑩ 3-(1)-幹線道路の整備など(0.86)
70歳代		
① 20-安心できる医療体制の充実(1.10)		
② 12-消防・救急体制の充実(1.03)		
③ 11-治水機能の充実(1.01)		
④ 7-安全でおいしい水の安定供給(0.92)		
⑤ 13-治安のよい安全な地域づくり(0.88)		
⑥ 10-災害に強いまちの形成(0.86)		
⑦ 2-魅力あるまちの形成(0.82)		
⑧ 3-(2)公共交通の利便性の向上等(0.81)		
⑨ 4-安全な道路交通環境の形成(0.80)		
⑩ 3-(1)-幹線道路の整備など(0.74)		

表 4-2-8 居住学区別施策への重要度(ベスト10)

全体	東小学校区	西小学校区
① 20-安心できる医療体制の充実(1.13)	① 20-安心できる医療体制の充実(1.13)	① 2-魅力あるまちの形成(1.06)
② 3-(2)公共交通の利便性の向上等(1.00)	② 2-魅力あるまちの形成(1.11)	② 20-安心できる医療体制の充実(1.05)
③ 10-災害に強いまちの形成(0.98)	③ 4-安全な道路交通環境の形成(1.04)	③ 7-安全でおいしい水の安定供給(0.96)
④ 7-安全でおいしい水の安定供給(0.97)	④ 7-安全でおいしい水の安定供給(1.03)	④ 12-消防・救急体制の充実(0.89)
⑤ 2-魅力あるまちの形成(0.96)	⑤ 3-(2)公共交通の利便性の向上等(1.01)	⑤ 10-災害に強いまちの形成(0.88)
⑥ 12-消防・救急体制の充実(0.94)	⑥ 10-災害に強いまちの形成(0.96)	⑥ 13-治安のよい安全な地域づくり(0.87)
⑦ 4-安全な道路交通環境の形成(0.93)	⑦ 13-治安のよい安全な地域づくり(0.90)	⑦ 3-(1)-幹線道路の整備など(0.87)
⑧ 13-治安のよい安全な地域づくり(0.92)	⑧ 12-消防・救急体制の充実(0.88)	⑧ 3-(2)公共交通の利便性の向上等(0.86)
⑨ 11-治水機能の充実(0.87)	⑨ 11-治水機能の充実(0.85)	⑨ 4-安全な道路交通環境の形成(0.82)
⑩ 3-(1)-幹線道路の整備など(0.86)	⑩ 3-(1)-幹線道路の整備など(0.82)	⑩ 11-治水機能の充実(0.70)
南小学校区	北小学校区	神守小学校区
① 20-安心できる医療体制の充実(1.17)	① 20-安心できる医療体制の充実(1.24)	① 10-災害に強いまちの形成(1.08)
② 2-魅力あるまちの形成(1.04)	② 2-魅力あるまちの形成(1.09)	② 20-安心できる医療体制の充実(1.07)
③ 4-安全な道路交通環境の形成(1.04)	③ 12-消防・救急体制の充実(1.01)	③ 12-消防・救急体制の充実(1.02)
④ 3-(2)公共交通の利便性の向上等(1.01)	④ 10-災害に強いまちの形成(1.00)	④ 3-(2)公共交通の利便性の向上等(1.00)
⑤ 10-災害に強いまちの形成(1.00)	⑤ 4-安全な道路交通環境の形成(0.99)	⑤ 11-治水機能の充実(0.96)
⑥ 7-安全でおいしい水の安定供給(0.93)	⑥ 3-(2)公共交通の利便性の向上等(0.97)	⑥ 13-治安のよい安全な地域づくり(0.93)
⑦ 12-消防・救急体制の充実(0.91)	⑦ 7-安全でおいしい水の安定供給(0.97)	⑦ 7-安全でおいしい水の安定供給(0.88)
⑧ 13-治安のよい安全な地域づくり(0.88)	⑧ 13-治安のよい安全な地域づくり(0.88)	⑧ 2-魅力あるまちの形成(0.87)
⑨ 3-(1)-幹線道路の整備など(0.85)	⑨ 3-(1)-幹線道路の整備など(0.80)	⑨ 3-(1)-幹線道路の整備など(0.86)
⑩ 11-治水機能の充実(0.84)	⑩ 11-治水機能の充実(0.75)	⑩ 4-安全な道路交通環境の形成(0.81)
蛭間小学校区	高台寺小学校区	神島田小学校区
① 20-安心できる医療体制の充実(1.15)	① 20-安心できる医療体制の充実(1.11)	① 3-(2)公共交通の利便性の向上等(1.30)
② 7-安全でおいしい水の安定供給(0.98)	② 10-災害に強いまちの形成(1.01)	② 20-安心できる医療体制の充実(1.20)
③ 3-(2)公共交通の利便性の向上等(0.96)	③ 12-消防・救急体制の充実(0.97)	③ 7-安全でおいしい水の安定供給(1.10)
④ 10-災害に強いまちの形成(0.95)	④ 2-魅力あるまちの形成(0.97)	④ 11-治水機能の充実(1.10)
⑤ 4-安全な道路交通環境の形成(0.95)	⑤ 3-(2)公共交通の利便性の向上等(0.96)	⑤ 4-安全な道路交通環境の形成(1.03)
⑥ 13-治安のよい安全な地域づくり(0.94)	⑥ 7-安全でおいしい水の安定供給(0.95)	⑥ 10-災害に強いまちの形成(1.02)
⑦ 11-治水機能の充実(0.93)	⑦ 11-治水機能の充実(0.91)	⑦ 3-(1)-幹線道路の整備など(1.02)
⑧ 3-(1)-幹線道路の整備など(0.92)	⑧ 4-安全な道路交通環境の形成(0.81)	⑧ 12-消防・救急体制の充実(1.00)
⑨ 12-消防・救急体制の充実(0.90)	⑨ 3-(1)-幹線道路の整備など(0.75)	⑨ 13-治安のよい安全な地域づくり(1.00)
⑩ 2-魅力あるまちの形成(0.87)	⑩ 13-治安のよい安全な地域づくり(0.65)	⑩ 2-魅力あるまちの形成(0.83)

【前回調査との比較】

○前回調査結果に比べて満足度のランクが低くなっているのは、公共交通の利便性、土地の有効活用、良好な居住環境の項目となっています。また、中心市街地の魅力あるまちの形成、安全な道路交通環境は、前回も今回も満足度が低くなっています。

○中心市街地の魅力あるまちの形成、公共交通の利便性の向上、土地の有効活用の項目が、前回調査結果に比べて重要度のランクが高くなっています。逆に、バランスのとれた産業構造、安心して働ける環境、訪れたいくなるまちの項目は、前回調査結果に比べて重要度のランクが低くなっています。

表 4-2-9 満足度ワースト 10 前回調査比較

	今回調査(平成 30 年)	前回調査(平成 26 年)
①	2-魅力あるまちの形成(-1.00)	魅力的なまちの形成(2.83)
②	3-(2)公共交通の利便性の向上等(-0.57)	バランスのとれた産業構造の構築(3.33)
③	4-安全な道路交通環境の形成(-0.48)	安全な道路交通環境の形成(3.46)
④	3-総合的な交通ネットワーク(-0.47)	安心して働ける環境づくり(3.53)
⑤	1-土地の有効活用と環境整備(-0.45)	訪れてみたいくなるまちづくり(3.54)
⑥	9-良好な居住環境の実現(-0.35)	総合的な交通ネットワークの形成(3.7)
⑦	3-(1)-幹線道路の整備など(-0.34)	個性ある都市景観の形成(3.7)
⑧	15-多様で安定した雇用機会の提供(-0.32)	行政区域を超えた行政課題への対応(3.71)
⑨	34-自立と責任ある行政運営(-0.29)	治安のよい安全な地域づくり(3.75)
⑩	20-安心できる医療体制の充実(-0.26)	自立と責任ある行財政運営(3.76)

表 4-2-10 重要度ベスト 10 前回調査比較

	今回調査(平成 30 年)	前回調査(平成 26 年)
①	20-安心できる医療体制の充実(1.13)	治安のよい安全な地域づくり(4.1)
②	3-(2)公共交通の利便性の向上等(1.00)	安全でおいしい水の安定供給(4.08)
③	10-災害に強いまちの形成(0.98)	安心できる医療環境の整備(3.99)
④	7-安全でおいしい水の安定供給(0.97)	公共用水域における水質の浄化・保全(3.96)
⑤	2-魅力あるまちの形成(0.96)	治水機能の充実(3.95)
⑥	12-消防・救急体制の充実(0.94)	災害に強いまちの形成(3.95)
⑦	4-安全な道路交通環境の形成(0.93)	消防・救急体制の充実(3.94)
⑧	13-治安のよい安全な地域づくり(0.92)	安全な道路交通環境の形成(3.93)
⑨	11-治水機能の充実(0.87)	高齢者の生活支援(3.83)
⑩	3-(1)-幹線道路の整備など(0.86)	魅力的なまちの形成(3.78)

第5章 鉄道駅と移動手段について

(1) 駅・駅周辺利用の満足度

問 15 あなたは駅・駅周辺の利用しやすさに満足していますか。また、ご自宅から鉄道を利用するまでの交通手段は何ですか。

○駅利用の有無については、「名鉄津島駅」は68.8%と最も多くなっています。次いで、「名鉄青塚駅」が22.5%、「JR永和駅」が15.8%、「名鉄日比野駅」が14.3%、「名鉄藤浪駅」が13.2%と続いています（図5-1-1）。

○駅を「利用する」と回答した人に、駅・駅周辺の利用のしやすさの満足度を尋ねたところ、『満足』（「満足」+「やや満足」の合計）は、名鉄藤浪駅では62.4%と最も比率が高くなっており、半数を超えています。次いで、名鉄津島駅が44.6%、名鉄町方駅が38.4%、JR永和駅が33.5%と続いています。次いで、『不満』（「やや不満」+「不満」の合計）の方が高くなっています（図5-1-2）。

図5-1-1 鉄道駅別「駅利用の有無」

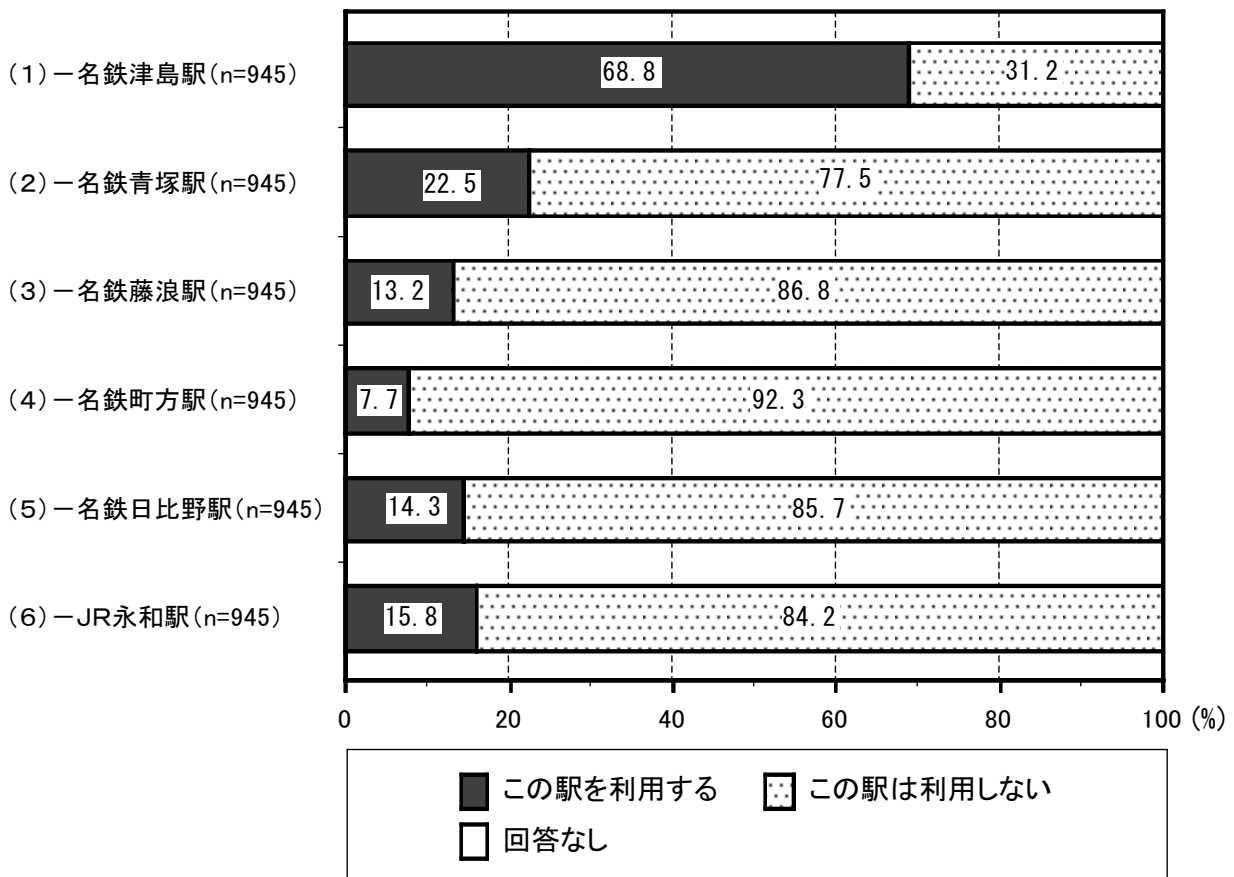
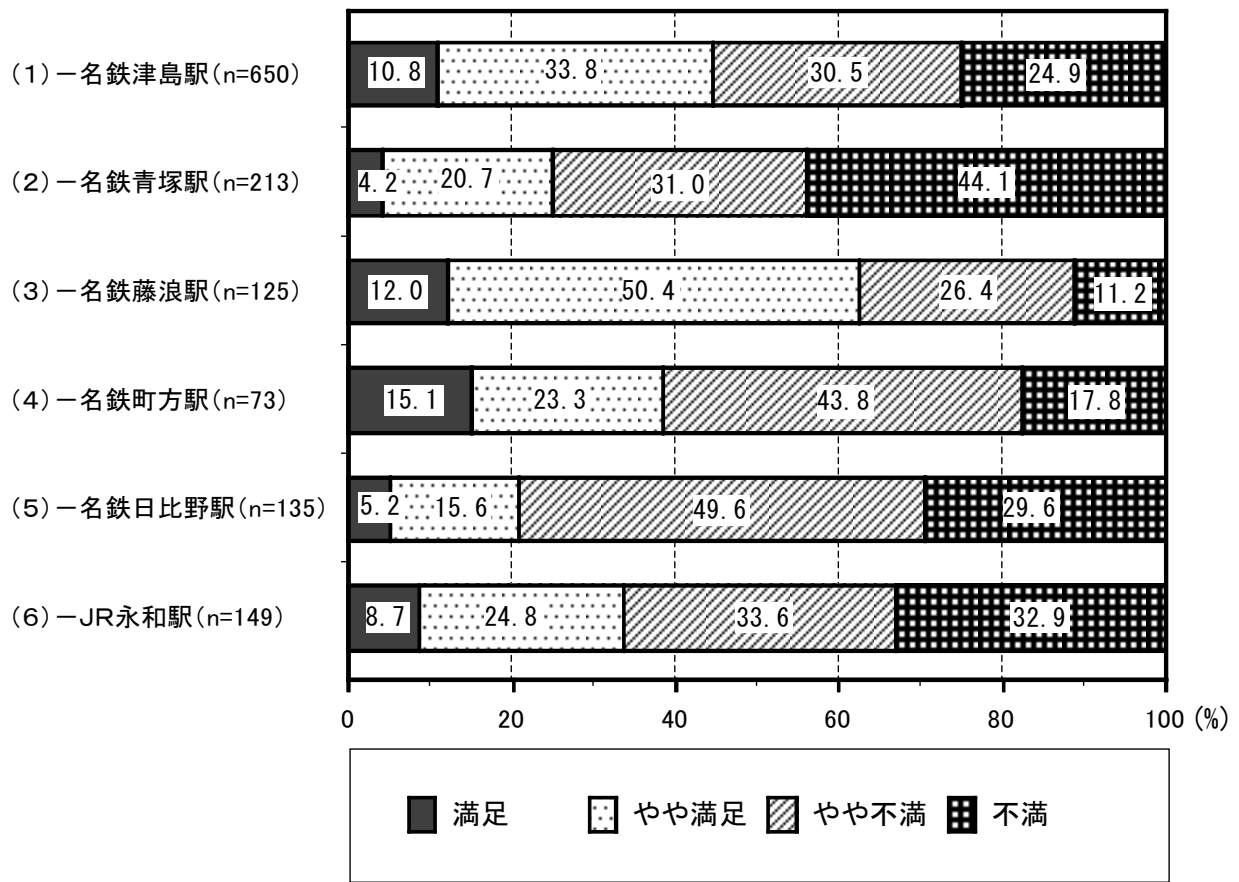


図5-1-2 鉄道駅別「駅・周辺利用の満足度」



※利用しない・回答なし除く

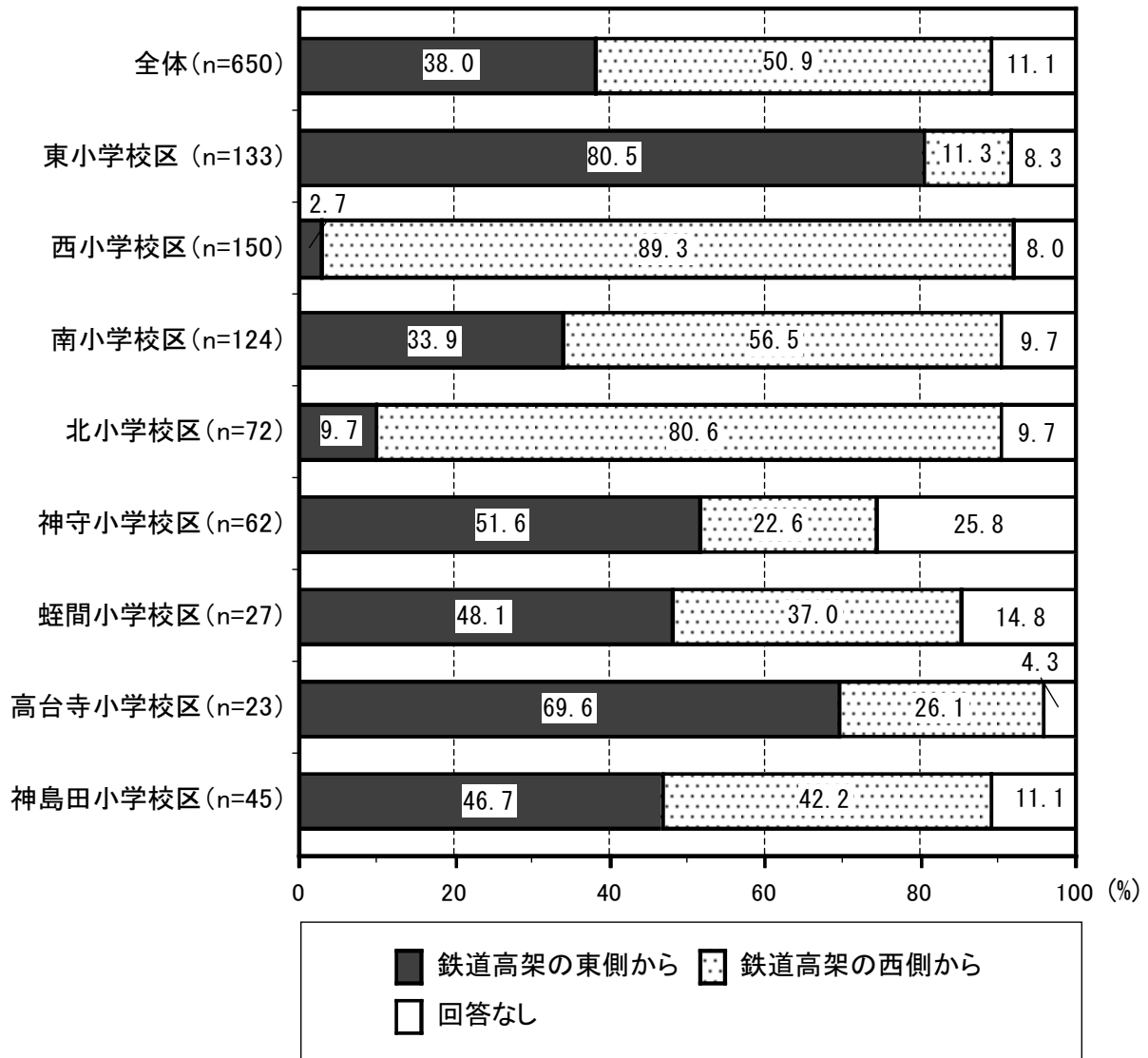
(2) 名鉄津島駅の利用

問 15-1 名鉄津島駅を利用されている方にお聞きします。主に駅の東側か西側のどちらから利用されますか。

○名鉄津島駅を利用している人に、駅の東側か西側のどちらを利用するか尋ねたところ、「鉄道高架の西側から」が50.9%と半数を超え、「鉄道高架の東側から」が38.0%であり、西側の利用が多い状況です。

○居住学区別にみると、西側の利用が多いのは「西小学校区」が89.3%、「北小学校区」が80.6%、「南小学校区」が56.6%と続いています。東側の利用が多いのは「東小学校区」が80.5%、高台寺小学校区が69.6%、神守小学校区が51.6%と続いています（図5-2-1）。

図5-2-1 居住学区別「名鉄津島駅の利用」



(3) 名鉄津島駅の周辺整備に必要な事項

問 16-1 名鉄津島駅周辺を整備する場合、何が必要と思いますか。(考えに近いものに3つまで○)

○名鉄津島駅周辺整備で必要なものを尋ねたところ、「特にない」9.6%、「回答なし」5.7%を除く84.7%は整備が必要であると回答しています。具体的には、「駐車場の整備」が30.5%と回答者の比率が最も高く、「市の顔となる駅前空間の整備」が30.2%、「鉄道高架下の有効活用」25.7%と続いています。「歩行者・自動車空間の整備」「駐輪場の整備」「駅の東西をつなぐ通路の拡大」「駅西の乗降場所の拡大・改善」は20%以上の回答があります(図5-3-1)。

○性別にみると、男性は「駐車場の整備」が最も高かったのに対して、女性は「市の顔となる駅前空間の整備」が最も高くなっています。「駐車場の整備」「駅の東西をつなぐ通路の拡大」は女性よりも男性の方の比率が、「歩行者・自転車空間の整備」「街路灯の増加」は男性よりも女性の方の比率が高くなっています(図5-3-1)。

○年齢別にみると、「駐車場の整備」は40歳代、70歳以上、「市の顔となる駅前空間の整備」は30歳代、50歳代、60歳代、「歩行者・自転車空間の整備」は18・19・20歳代で最も高くなっています。18・19・20歳代は「駐輪場の整備」「街路灯の増加」が他の年齢に比べてかなり高くなっています(図5-3-2)。

○居住学区別にみると、居住学区によって駅周辺整備への要望が異なっています。東小学校区では「駐輪場の整備」、西小学校区では「駅西の乗降場所の拡大・改善」、南小学校区では「市の顔となる駅前空間の整備」、北小学校区では「鉄道高架下の有効活用」、神守小学校区、蛭間小学校区、高台寺小学校区、神島田小学校区では「駐車場の整備」が最も高い回答比率となっています。東小学校区、西小学校区、南小学校区、北小学校区では「鉄道高架下の有効活用」「駐輪場の整備」が比較的高くなっています。これらの項目は神守小学校区、蛭間小学校区、高台寺小学校区、神島田小学校区ではかなり低くなっています(図5-3-3)。

図5-3-1 性別「名鉄津島駅の周辺整備に必要な事項」

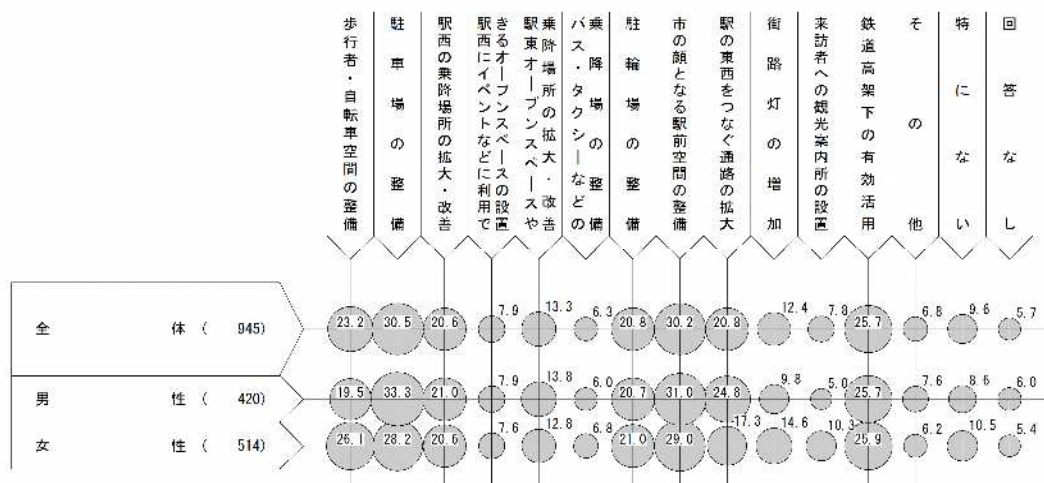


図5-3-2 年齢別「名鉄津島駅の周辺整備に必要な事項」

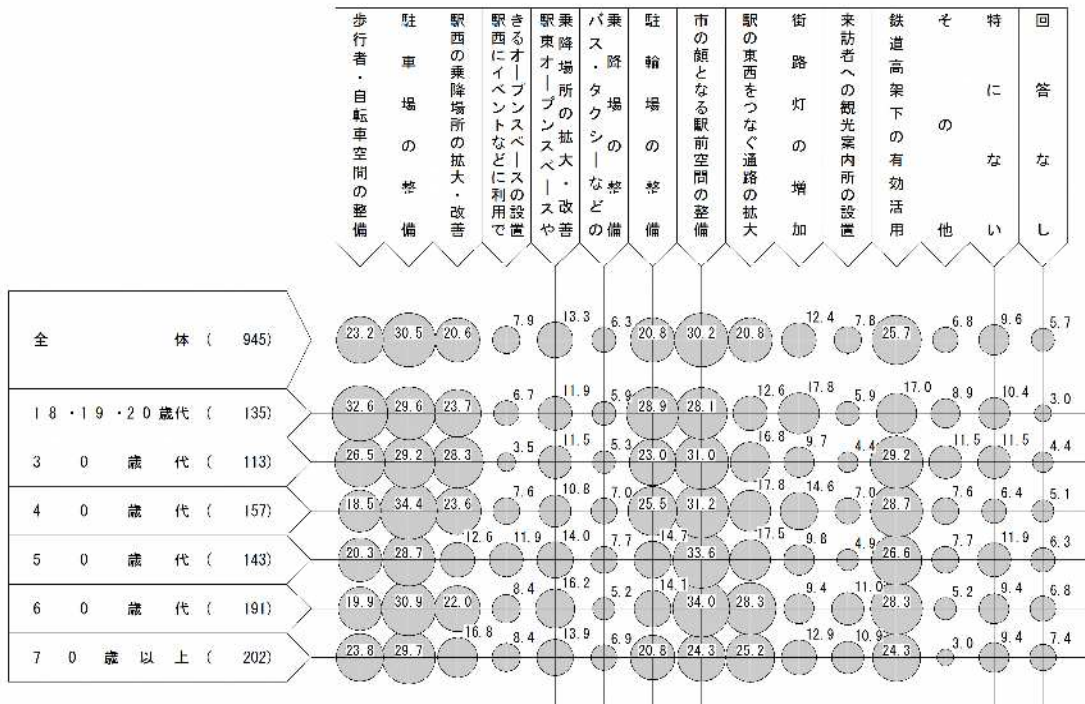
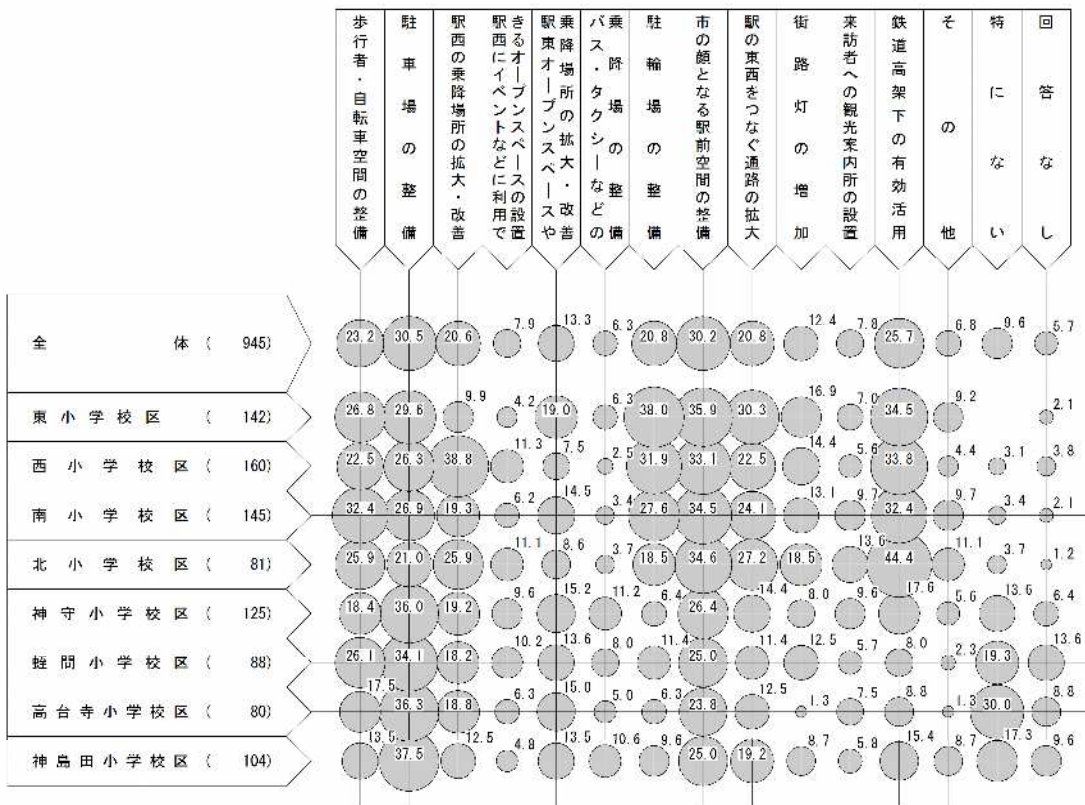


図5-3-3 居住学区別「名鉄津島駅の周辺整備に必要な事項」



(4) 名鉄津島駅周辺に立地して欲しい機能

問 16-2 名鉄津島駅周辺に立地して欲しい主な機能は何ですか。(考えに近いものに3つまで○)

- 名鉄津島駅周辺に立地して欲しい主な機能は、「飲食店」が54.1%と回答比率が最も高く、「商業施設」が30.3%、交流関連が21.8%と続いています。一方、「特になし」が19.7%です(図5-4-1)。
- 性別にみると、男女ともに「飲食店」が最も高くなっていますが、特に女性の方が高い状況です。「宿泊施設」は男性が女性に比べてかなり高い項目となっています(図5-4-1)。
- 年齢別にみると、各年齢ともに「飲食店」は回答比率が最も高くなっており、特に18・19・20歳代、40歳代は6割を超えて高くなっています。「商業施設」は40歳代以下では4割を超えて高いのに対して、60歳代、70歳以上の高齢者ではかなり低くなっています。「子育て支援施設」は30歳代以下の若い世代での回答が高くなっています(図5-4-2)。
- 居住学区別にみると、「飲食店」は東小学校区、西小学校区、南小学校区、北小学校区では6割を超えて特に高くなっています。東小学校区、南小学校区は「商業施設」も他の居住学区に比べて高くなっています。西小学校区は「スポーツ・健康関連」「行政〈市民サービス機能〉」、北小学校区は「行政〈市民サービス機能〉」「病院・診療所」が高くなっています。神守小学校区、蛭間小学校区、高台寺小学校区、神島田小学校区は「特になし」が3割程度を占め、他の居住学区に比べて高くなっています(図5-4-3)。

図 5-4-1 性別「名鉄津島駅周辺に立地して欲しい機能」

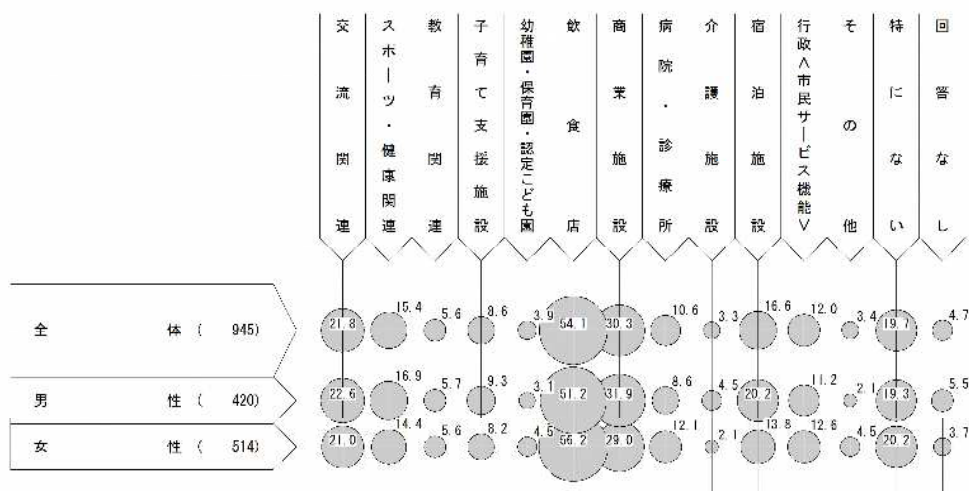


図 5-4-2 年齢別「名鉄津島駅周辺に立地して欲しい機能」

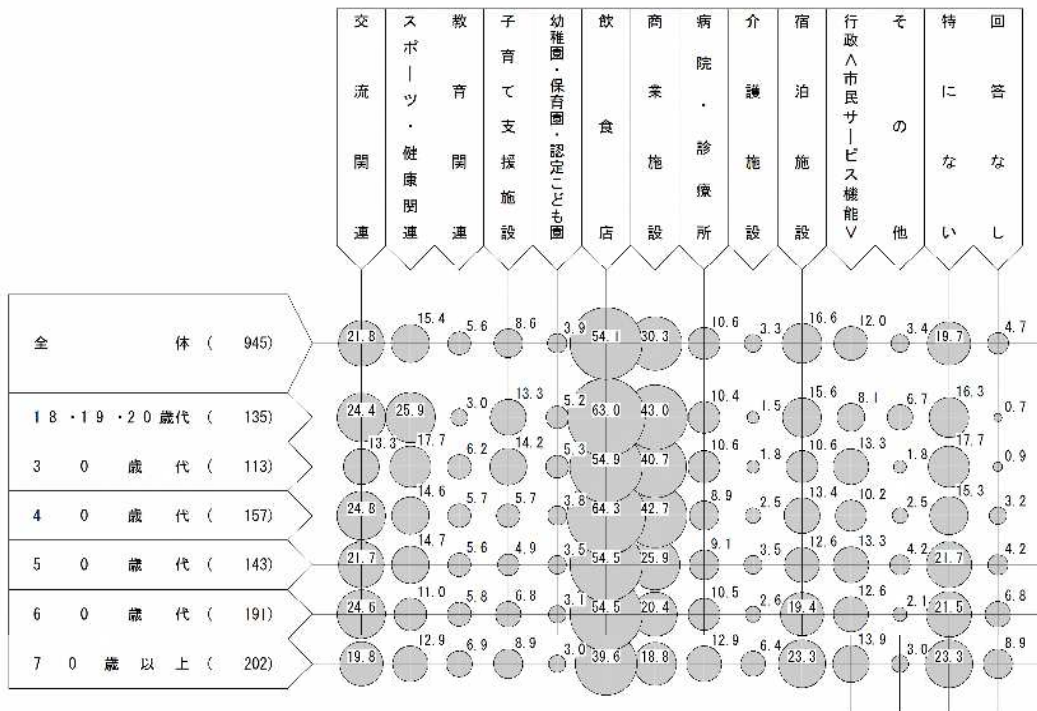
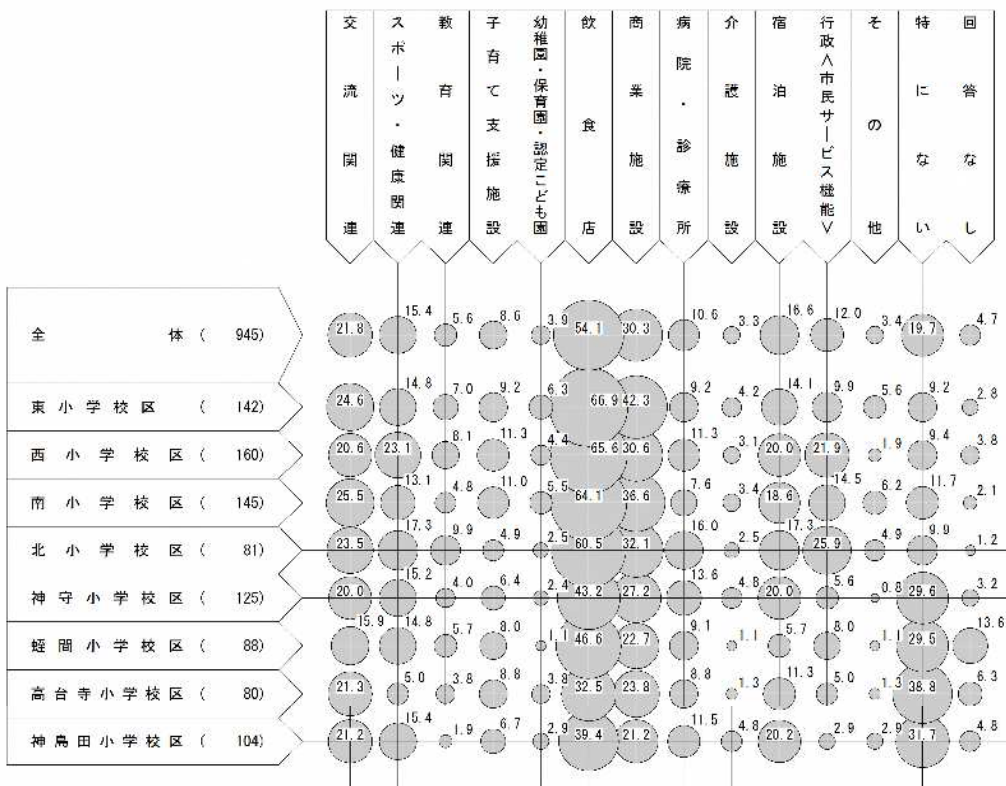


図 5-4-3 居住学区別「名鉄津島駅周辺に立地して欲しい機能」



(5) 名鉄青塚駅の周辺整備に必要な事項

問 16-3 名鉄青塚駅周辺を整備する場合、何が必要と思いますか。(考えに近いものに3つまで○)

- 名鉄青塚駅周辺整備に必要なものを尋ねたところ、問 15 での利用状況が 22.5%であったことから「特にない」が 44.6%であり、「回答なし」9.4%を合わせて除くと、必要なものがあると回答している割合は 46.0%となっています。具体的には「アクセス改善のための道路拡幅や歩道の設置」が 29.0%、「駅の乗降場所の設置」が 25.6%と高くなっています(図 5-5-1)。
- 性別にみると、男女ともに「特にない」が最も高くなっていますが、特に女性の比率が高くなっています。「アクセス改善のための道路拡幅や歩道の設置」「駅の乗降場所の設置」男性の比率が高い状況です(図 5-5-1)。
- 年齢別にみると、「特にない」が最も高く、「アクセス改善のための道路拡幅や歩道の設置」「駅の乗降場所の設置」が高くなっていることに年齢による大きな差異はありません。18・19・20 歳代は「駐輪場の整備」「街路灯の増加」、70 最上では「ふれあいバスの乗り入れ」が他の年齢に比べて高くなっています(図 5-5-2)。
- 居住学区別にみると、蛭間小学校区、神守小学校区、高台寺小学校区では多くの項目で回答比率がかなり高くなっています。特に、蛭間小学校区では「駅の乗降場所の設置」が 71.6%、神守小学校区、蛭間小学校区は「アクセス改善のための道路拡幅や歩道の設置」が半数を超えて高くなっています(図 5-5-3)。

図5-5-1 性別「名鉄青塚駅の周辺整備に必要な事項」

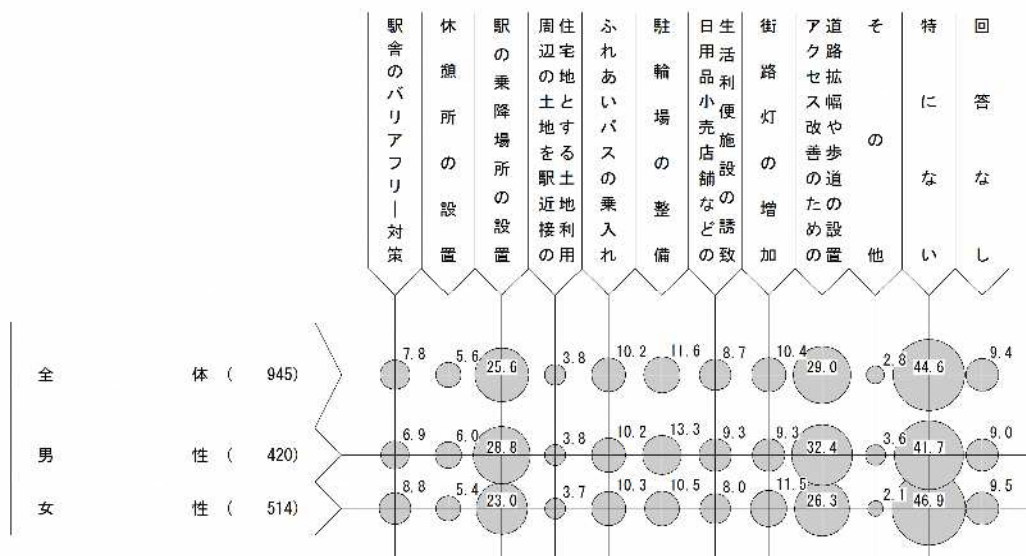


図5-5-2 年齢別「名鉄青塚駅の周辺整備に必要な事項」

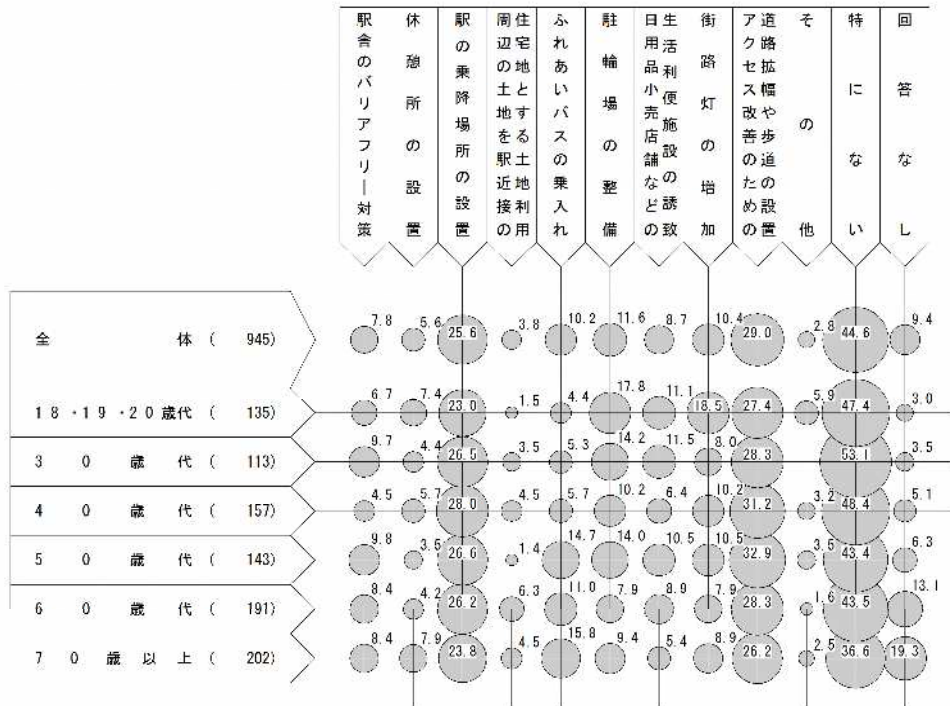
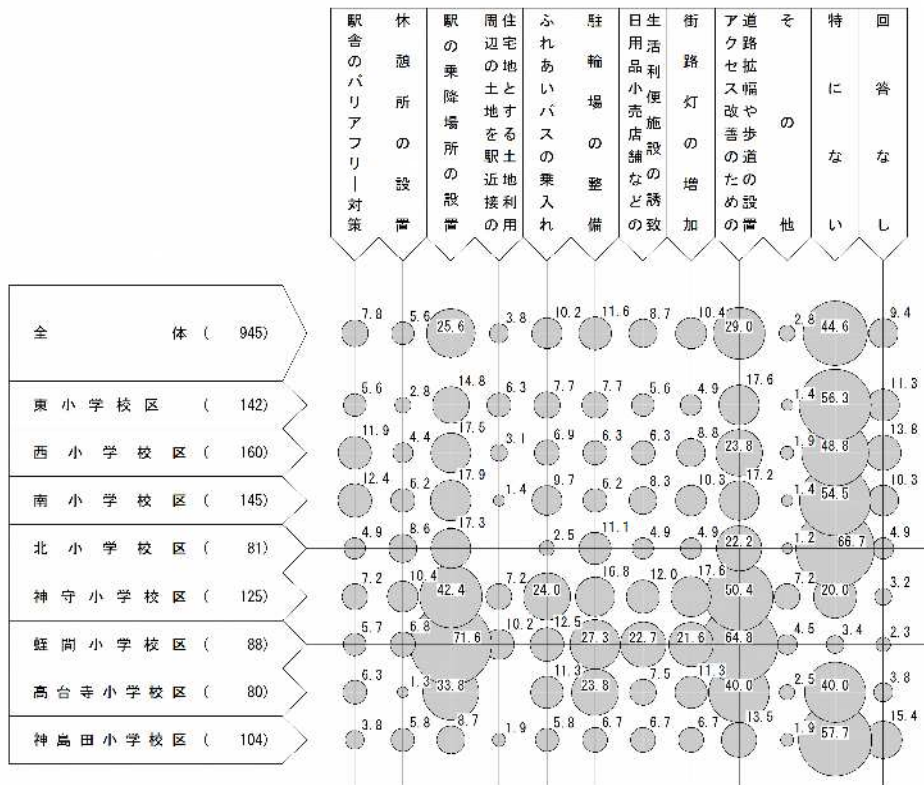


図5-5-3 居住学区別「名鉄青塚駅の周辺整備に必要な事項」



(6) 市外の駅利用に必要な事項

問 16-4 市外にある名鉄藤浪駅、町方駅、日比野駅、JR 永和駅を利用する場合、何が必要と思いますか。

- 市外にある駅利用に必要なことは、「ふれあいバスの乗り入れ」が 21.3%、「街路灯の増加」が 11.1%となっています。「特にない」が 52.2%と半数を超えて最も高くなっています(図 5-6-1)。
- 年齢別にみると、「ふれあいバスの乗り入れ」は 2 割前後、「街路灯の増加」が 1 割前後であり、年齢による大きな差異はありません(図 5-6-1)。
- 居住学区別にみると、「ふれあいバスの乗り入れ」は神島田小学校区が 42.3%とかなり高くなっています(図 5-6-2)。

図5-6-1 年齢別「市外の駅利用に必要な事項」

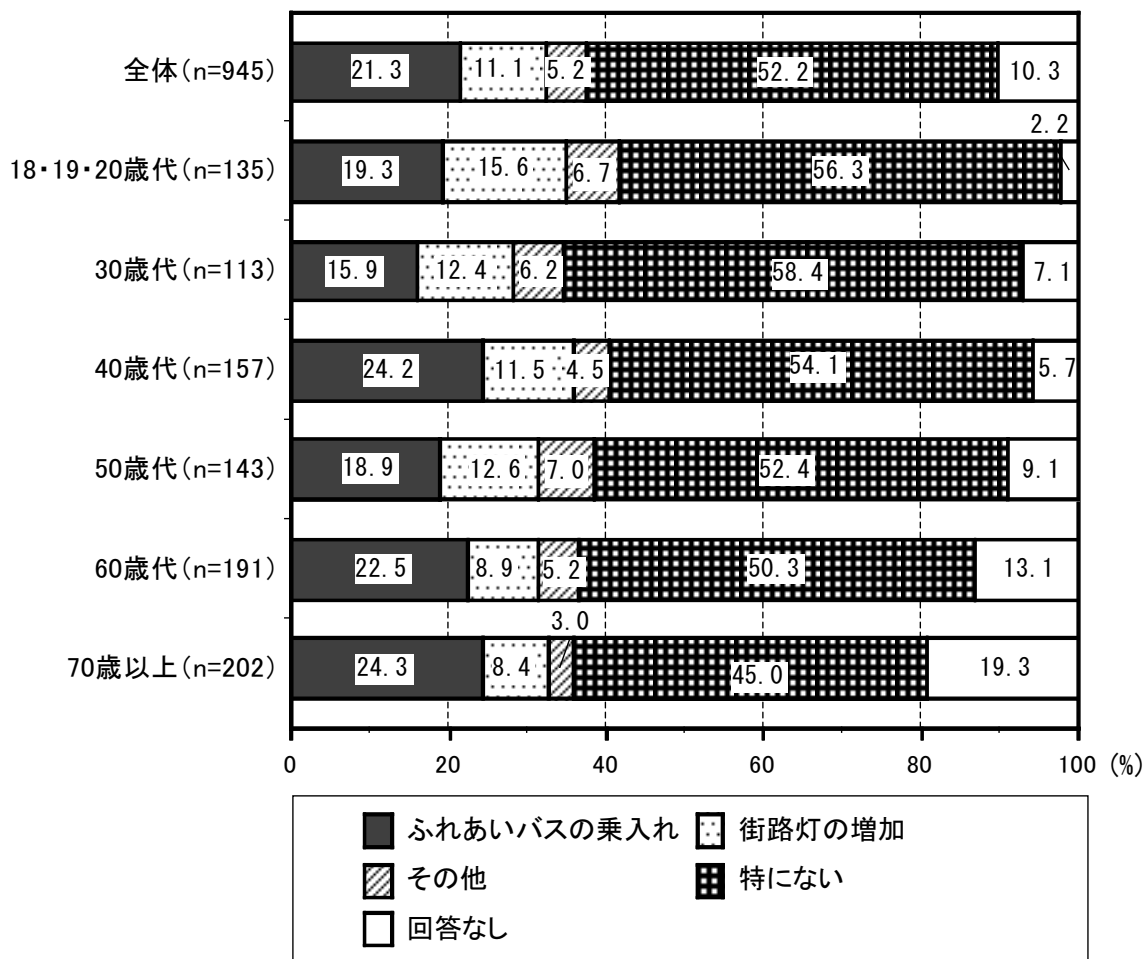
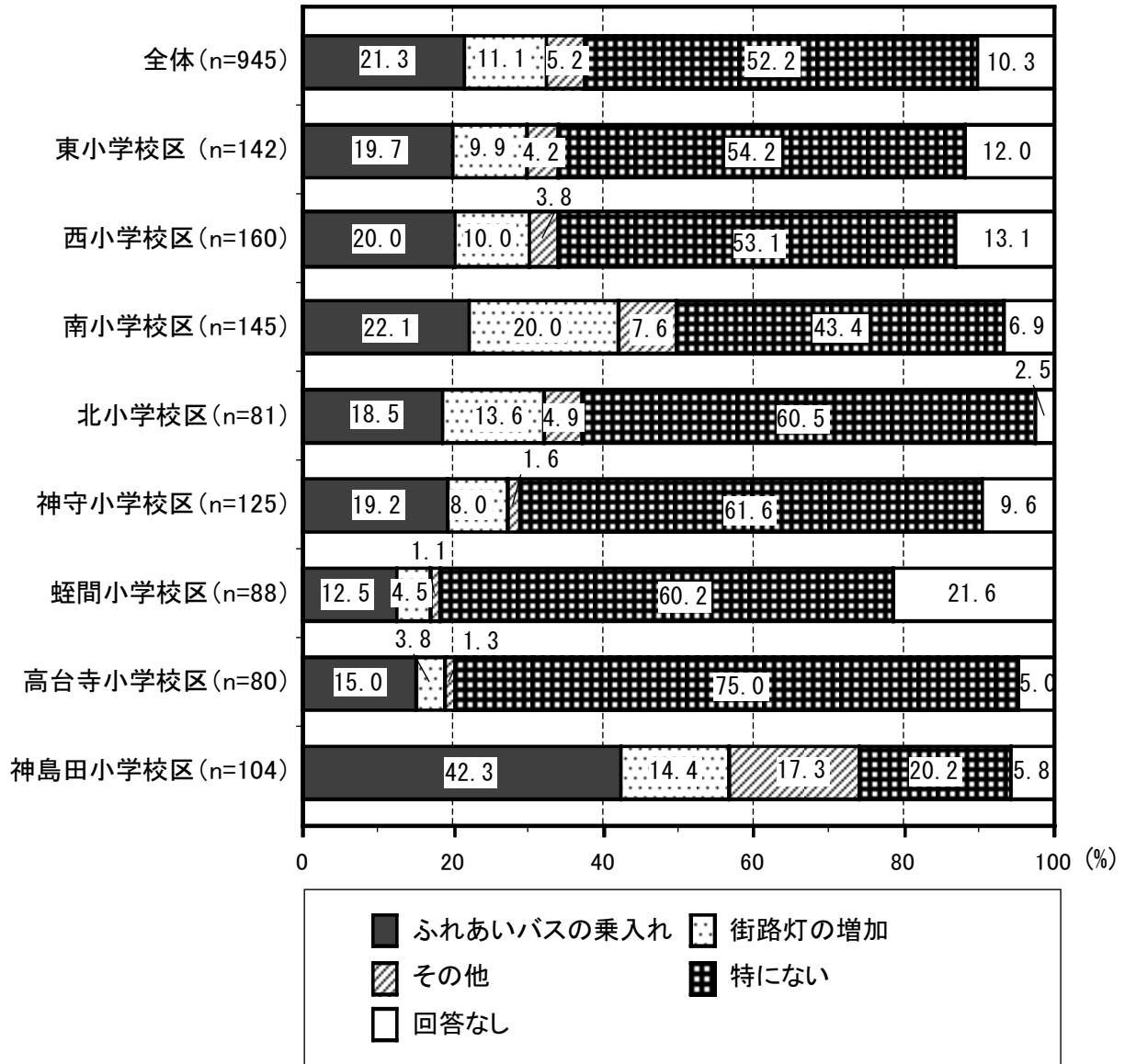


図5-6-2 居住学区別「市外の駅利用に必要な事項」



(7) 直近施設の距離

問17 あなたの住んでいるところから最も近い次の施設へはどのように行きますか。

○徒歩圏内にある施設は、「スーパーマーケット、コンビニエンスストア」が64.7%と最も回答比率が高く、「スーパーマーケット、コンビニエンスストア以外の食料品・飲食店・日用品店など」が40.6%、「病院・診療所（内科・小児科）」が39.5%、「金融機関」が34.2%、「子育て施設」が31.2%と続いています（図5-7-1）。

○性別にみると、「スーパーマーケット、コンビニエンスストア」は男女ともに最も高く、その他の項目では性別による大きな差異はありません（表5-7-1）。

○年齢別にみると、「スーパーマーケット、コンビニエンスストア」が各年齢でも最も高くなっています。「スーパーマーケット、コンビニエンスストア」「スーパーマーケット、コンビニエンスストア以外の食料品・飲食店・日用品店など」は若い世代は高く、年齢が上がるにつれて低くなる傾向にあります（表5-7-2）。

○居住学区別にみると、各居住学区ともに「スーパーマーケット、コンビニエンスストア」が最も高くなっていますが、東小学校区では83.1%に対して、蛭間小学校区は37.5%と居住学区によって大きな差異があります。東小学校区はすべての施設が全体よりもかなり高い傾向にあります。一方、蛭間小学校区、高台寺小学校区、神島田小学校区は他の居住区に比べて徒歩圏の回答が低い施設が多い状況です（表5-7-3）。

図5-7-1 直近施設の距離

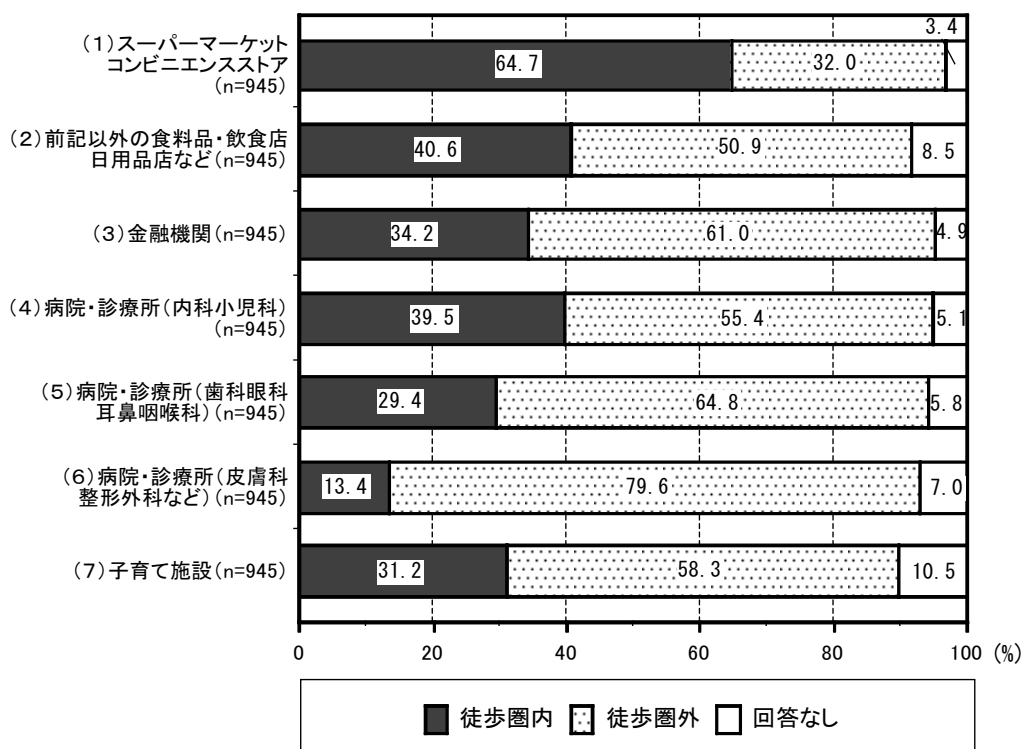


表 5-7-1 性別「直近施設の距離」(徒歩圏内の割合)

(単位:%)

	全体 n=945	男性 n=420	女性 n=514
(1)スーパーマーケット・コンビニエンスストア	64.7	63.6	66.0
(2)前記以外の食料品、日用品店舗、飲食店など	40.6	39.5	41.6
(3)金融機関	34.2	31.9	36.4
(4)病院・診療所(内科、小児科)	39.5	37.4	41.1
(5)病院・診療所(歯科、眼科、耳鼻咽喉科)	29.4	29.8	29.2
(6)病院・診療所(皮膚科、整形外科など)	13.4	13.3	13.4
(7)子育て施設	31.2	32.6	30.0

表 5-7-2 年齢別「直近施設の距離」(徒歩圏内の割合)

(単位:%)

	全体 n=945	18・19 20歳代 n=135	30歳代 n=113	40歳代 n=157	50歳代 n=143	60歳代 n=191	70歳 以上 n=202
(1)スーパーマーケット・コンビニエンスストア	64.7	75.6	74.3	70.7	67.8	59.2	50.5
(2)前記以外の食料品、日用品店舗、飲食店など	40.6	51.1	51.3	47.8	37.1	36.1	29.2
(3)金融機関	34.2	34.1	34.5	33.8	37.1	35.6	31.2
(4)病院・診療所(内科、小児科)	39.5	35.6	43.4	43.9	42.0	36.1	37.6
(5)病院・診療所(歯科、眼科、耳鼻咽喉科)	29.4	29.6	29.2	38.2	26.6	27.2	26.2
(6)病院・診療所(皮膚科、整形外科など)	13.4	15.6	11.5	14.0	14.7	11.0	13.9
(7)子育て施設	31.2	33.3	34.5	33.1	32.2	31.9	25.2

表 5-7-3 居住学別「直近施設の距離」(徒歩圏内の割合)

(単位:%)

	全体 n=945	東小学 校区 n=142	西小学 校区 n=160	南小学 校区 n=145	北小学 校区 n=81	神守小 小学校区 n=125	蛭間小 小学校区 n=88	高台寺 小学校区 n=80	神島田 小学校区 n=104
(1)スーパーマーケット・コンビニエンスストア	64.7	83.1	68.1	67.6	77.8	60.8	37.5	51.3	60.6
(2)前記以外の食料品、日用品店舗、飲食店 など	40.6	64.8	33.1	56.6	56.8	32.0	23.9	28.8	20.2
(3)金融機関	34.2	54.2	40.6	24.1	60.5	36.8	35.2	3.8	10.6
(4)病院・診療所(内科、小児科)	39.5	52.8	51.3	48.3	48.1	54.4	13.6	25.0	4.8
(5)病院・診療所(歯科、眼科、耳鼻咽喉科)	29.4	52.1	28.8	29.0	43.2	33.6	18.2	13.8	8.7
(6)病院・診療所(皮膚科、整形外科など)	13.4	28.9	3.8	20.7	6.2	12.8	5.7	25.0	1.9
(7)子育て施設	31.2	40.8	23.1	35.2	18.5	35.2	33.0	23.8	36.5

○徒歩圏内に下記の施設がないと回答した人に、今後、徒歩圏に下記の施設が欲しいかを尋ねたところ、ほとんどの施設で4割前後の回答となっています(図5-7-2)。

○性別にみると、ほとんどの施設で、男女ともに4割前後の回答があります(表5-7-4)。

○年齢別にみると、40歳代、50歳代は「スーパーマーケット・コンビニエンスストア」が半数を超え、他の年齢に比べても高くなっています。70歳以上は「金融機関」「病院・診療所(内科、小児科)」「病院・診療所(歯科、眼科、耳鼻咽喉科)」「病院・診療所(皮膚科、整形外科など)」が、30歳代は「子育て施設」が他の年齢に比べて高くなっています(表5-7-5)

○居住学区別にみると、神島田小学校区ではほとんどの施設に半数程度の回答があり、高台寺小学校区は「スーパーマーケット・コンビニエンスストア」が65.7%と他の居住学区に比べて高く、「スーパーマーケット、コンビニエンスストア以外の食料品・飲食店・日用品店など」「金融機関」「病院・診療所(皮膚科、整形外科など)」も半数前後の回答があります。西小学校区では「スーパーマーケット・コンビニエンスストア」が半数を超え、神守小学校区では「病院・診療所(皮膚科、整形外科など)」が比較的高くなっています(表5-7-6)。

図5-7-2 直近施設の距離(今後、徒歩圏内に欲しい施設)

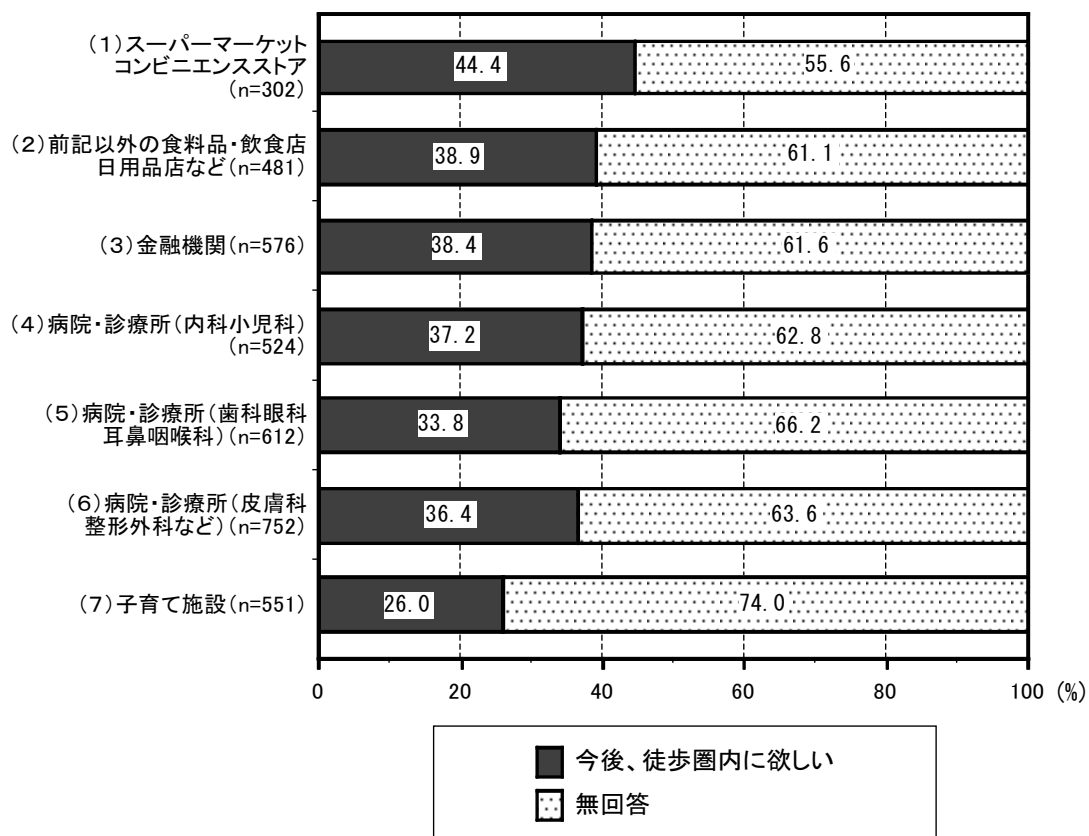


表 5-7-4 性別「直近施設の距離」(今後、徒歩圏内に欲しい施設)

(上段:回答数 下段:%)

	全体	男性	女性
(1)スーパーマーケット・コンビニエンスストア	302	139	161
	44.4	43.2	45.3
(2)前記以外の食料品、日用品店舗、飲食店など	481	218	260
	38.9	38.1	39.6
(3)金融機関	576	266	305
	38.4	37.6	39.0
(4)病院・診療所(内科、小児科)	524	243	279
	37.2	34.2	39.8
(5)病院・診療所(歯科、眼科、耳鼻咽喉科)	612	274	334
	33.8	31.0	35.9
(6)病院・診療所(皮膚科、整形外科など)	752	334	413
	36.4	35.0	37.8
(7)子育て施設	551	243	305
	26.0	28.0	24.3

表 5-7-5 年齢別「直近施設の距離」(今後、徒歩圏内に欲しい施設)

(上段:回答数 下段:%)

	全体	18・19 20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳
(1)スーパーマーケット・コンビニエンスストア	302	32	28	44	44	69	84
	44.4	43.8	39.3	59.1	50.0	39.1	40.5
(2)前記以外の食料品、日用品店舗、飲食店など	481	61	50	77	85	101	105
	38.9	41.0	32.0	45.5	40.0	32.7	41.0
(3)金融機関	576	86	71	101	88	112	116
	38.4	36.0	29.6	34.7	39.8	42.9	44.0
(4)病院・診療所(内科、小児科)	524	85	61	85	80	111	101
	37.2	34.1	34.4	32.9	31.3	39.6	47.5
(5)病院・診療所(歯科、眼科、耳鼻咽喉科)	612	92	77	95	102	123	122
	33.8	30.4	24.7	25.3	32.4	40.7	43.4
(6)病院・診療所(皮膚科、整形外科など)	752	111	96	131	118	152	142
	36.4	32.4	30.2	29.0	30.5	44.7	47.2
(7)子育て施設	551	86	72	99	91	106	95
	26.0	19.8	33.3	19.2	28.6	26.4	30.5

表 5-7-6 居住学別「直近施設の距離」(今後、徒歩圏内に欲しい施設)

(上段:回答数 下段:%)

	全体	東小学校区	西小学校区	南小学校区	北小学校区	神守小学校区	蛭間小学校区	高台寺小学校区	神島田小学校区
(1)スーパーマーケット・コンビニエンスストア	302	21	46	43	15	47	51	35	38
	44.4	23.8	52.2	34.9	26.7	40.4	47.1	65.7	47.4
(2)前記以外の食料品、日用品店舗、飲食店など	481	44	91	52	29	74	59	50	72
	38.9	27.3	35.2	34.6	13.8	41.9	44.1	56.0	47.2
(3)金融機関	576	61	88	102	27	75	55	72	86
	38.4	37.7	35.2	28.4	22.2	33.3	36.4	54.2	53.5
(4)病院・診療所(内科、小児科)	524	63	69	68	38	52	72	55	93
	37.2	19.0	39.1	29.4	31.6	36.5	41.7	40.0	53.8
(5)病院・診療所(歯科、眼科、耳鼻咽喉科)	612	64	103	96	42	78	67	63	87
	33.8	17.2	29.1	29.2	26.2	37.2	34.3	46.0	51.7
(6)病院・診療所(皮膚科、整形外科など)	752	94	141	104	70	103	77	55	94
	36.4	14.9	38.3	34.6	34.3	41.7	40.3	38.2	51.1
(7)子育て施設	551	72	102	81	55	72	50	54	56
	26.0	16.7	28.4	16.0	25.5	30.6	26.0	31.5	35.7

第6章 まちづくりへの市民参加について

(1) まちづくりへの市民参加についての考え

問 18 まちづくりへの市民参加についてどのようにお考えですか。

○まちづくりへの市民参加の考え方については、「興味があるものについて参加したい」が41.8%と最も多く、『参加したい』（「積極的に参加したい」+「できるだけ参加したい」+「興味があるものについて参加したい」）と回答している人の割合は55.9%となっています。「興味がない」は18.2%、「必要と思わない」はわずか1.4%となっています(図6-1-1)。

○性別にみると、女性で『参加したい』が57.5%と男性よりもやや高くなっています。

○年齢別にみると、18・19・20歳では「積極的に参加したい」が5.9%と、他の年齢層よりも高くなっていますが、『参加したい』は年齢が高くなるほど割合が高くなっています(図6-1-2)。

○居住学区別では、東小学校区、北小学校区で『参加したい』が5割を超えて高くなっており、対照的に高台寺小学校区では43.8%と特に低く、居住学区により大きな差異があります(図6-1-3)。

図6-1-1 年齢別「まちづくりへの市民参加についての考え」

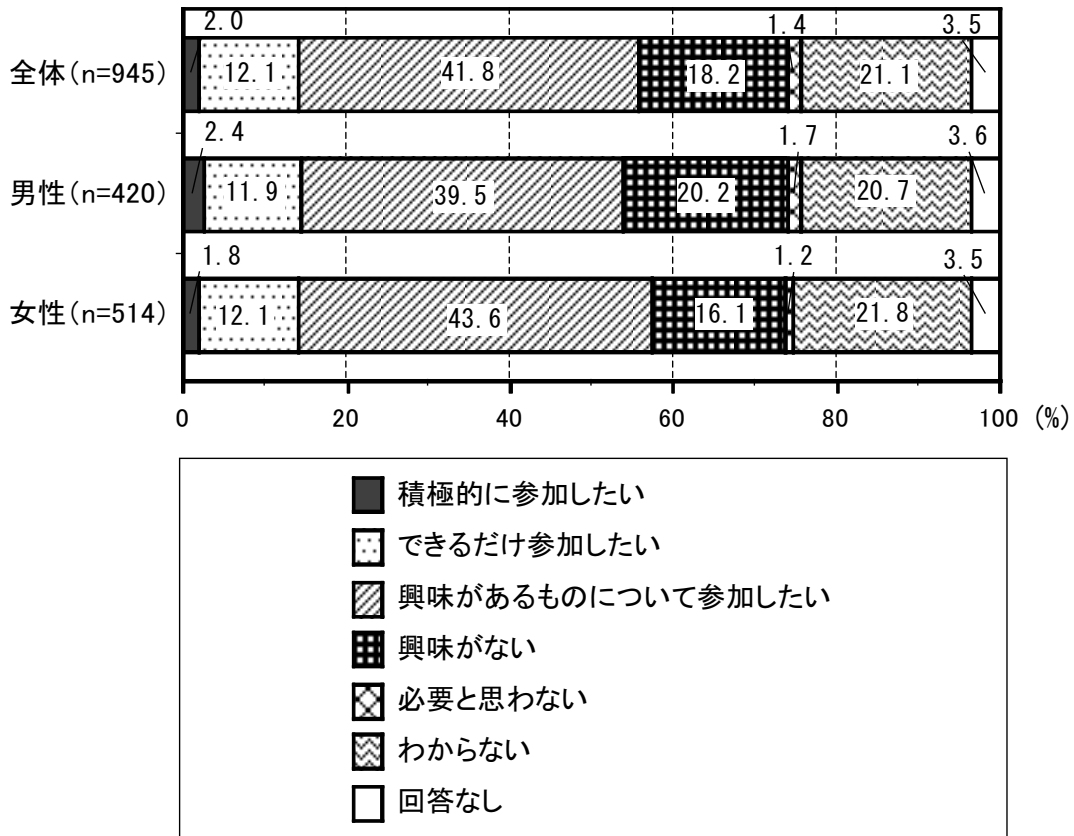


図6-1-2 年齢別「まちづくりへの市民参加についての考え」

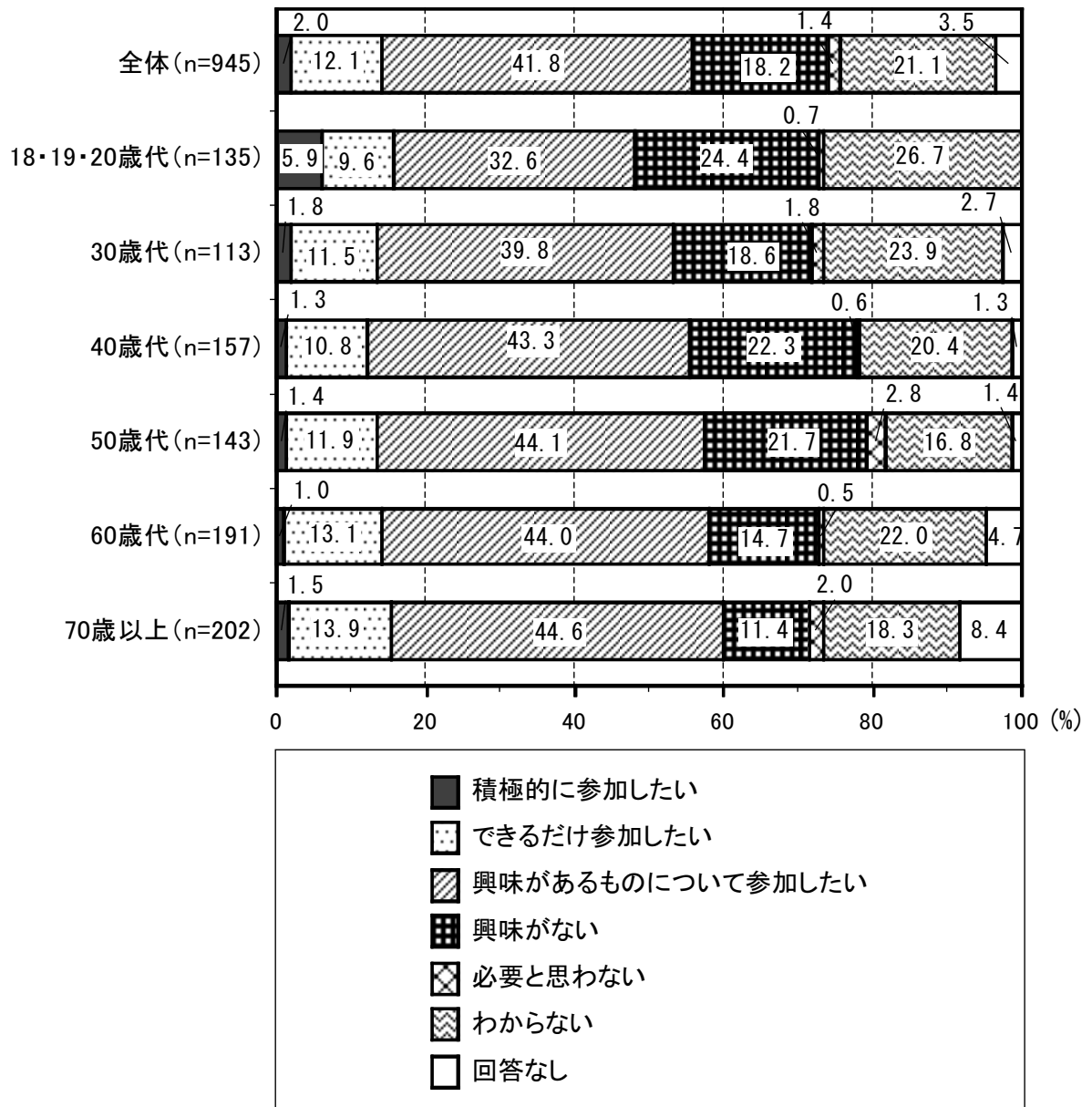
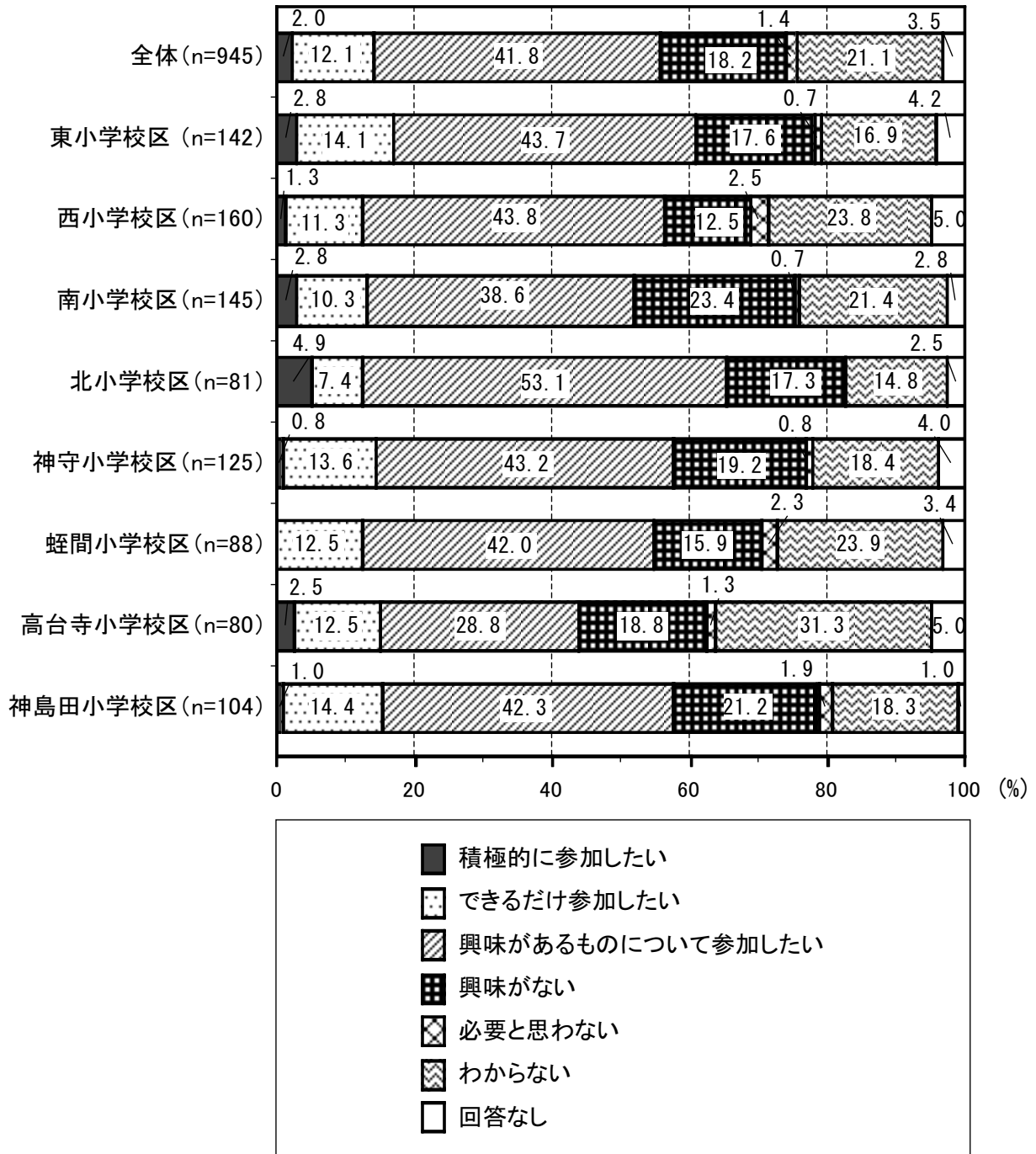


図6-1-3 居住学区別「まちづくりへの市民参加についての考え」



(2) 地域活動への参加状況

問 19 あなたは地域を良くしていくために、現在、どのような活動を行っていますか。(あてはまるものすべてに○)

○地域活動への参加状況については、「特になし」が61.5%となっています。参加している場合は「自治会・子ども会などの地区の自治活動」が19.6%と最も高く、次いで「環境に関わる活動」と「防災・防犯・交通安全に関わる活動」が8%程度となっています(図6-2-1)。

○性別にみると、大きな差異はありません。

○年齢別にみると、30歳代以下で「特になし」の割合が65%を超えて特に高くなっています。40歳代と60歳代で「自治会・子ども会などの地区の自治活動」が25%以上、50歳代で「福祉に関わるか章夫」(7.0%)、70歳以上で「環境に関わる活動」(14.4%)と「防災・防犯・交通安全に関わる活動」(11.9%)が他の年齢より高くなっています(図6-2-2)。

○居住学区別では、東小学校区、西小学校区、南小学校で「特になし」が65%以上と特に高くなっています。高台寺小学校区、神島田小学校区では「自治会・子ども会などの地区の自治活動」と「環境に関わる活動」が他の小学校区よりも高くなっています(図6-2-3)。

図6-2-1 性別「地域活動への参加状況」

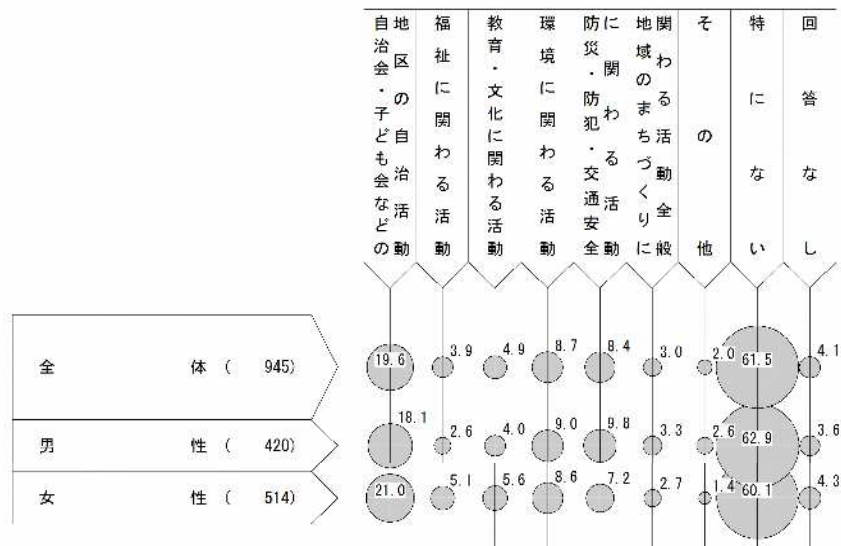


図6-2-2 年齢別「地域活動への参加状況」

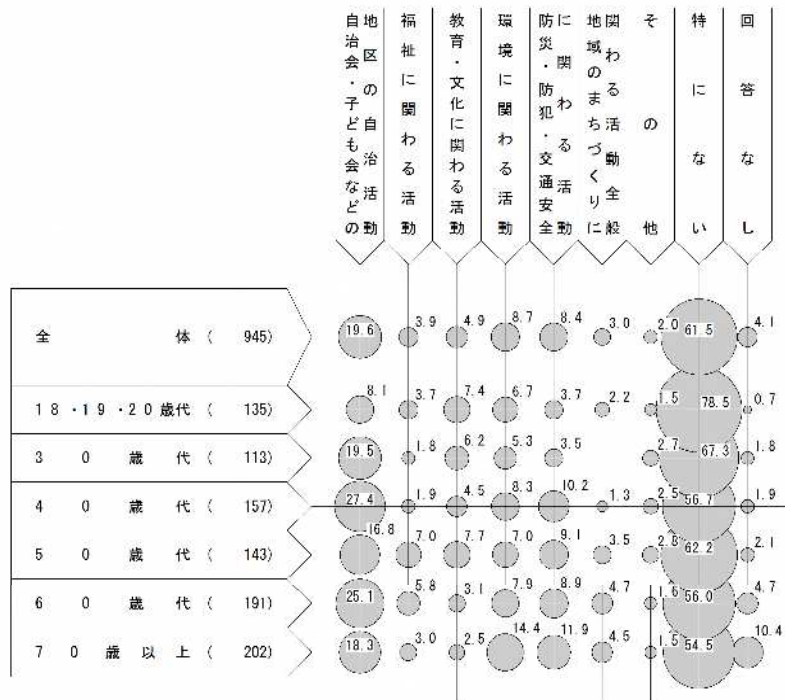
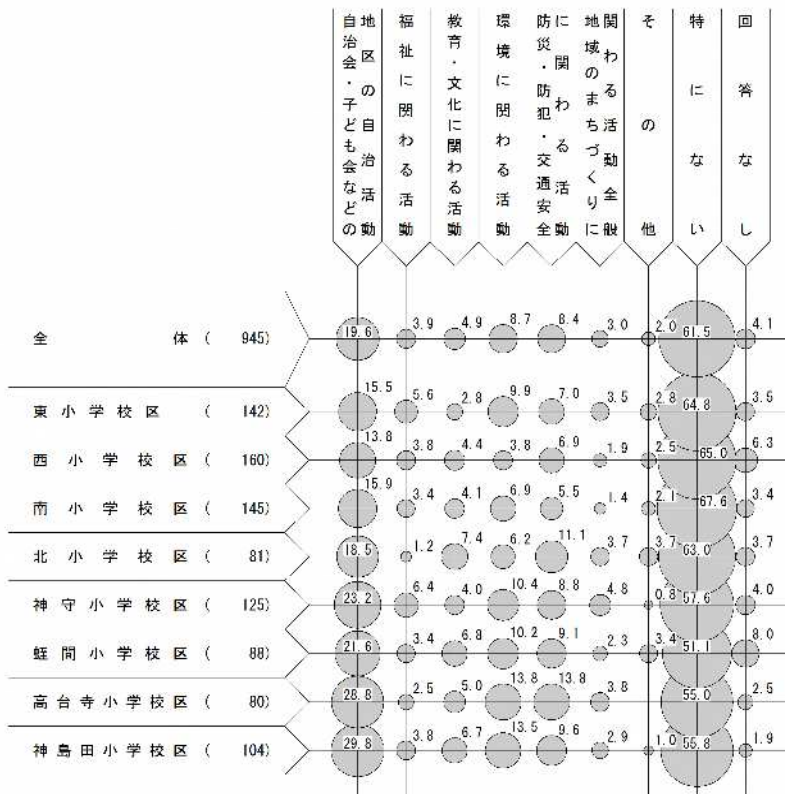


図6-2-3 居住学区別「地域活動への参加状況」



(3) コミュニティ推進協議会の認知度

問 20 地域主体のまちづくりの推進母体である各地域の「コミュニティ推進協議会」の取組をご存知ですか。

- コミュニティ推進協議会の認知度については、「聞いたことがなく、知らない」が43.0%と最も多く、次いで「名前は聞いたことがあるが、内容はわからない」が33.9%となっています。「参加したことはないが、名前や活動内容は知っている」が10.9%、参加しているという「参加したことがありよく知っている」が7.4%、「担い手として積極的に関わっている」は0.8%で、合わせて1割弱にとどまっています(図6-3-1)。
- 性別にみると、男性で「聞いたことがなく、知らない」が48.6%と高く、女性で「名前は聞いたことがあるが、内容はわからない」が38.1%と男性よりも高くなっています(図6-3-1)。
- 年齢別にみると、年齢が高くなるほど「参加したことがありよく知っている」の割合が高くなり、年齢が若いほど「聞いたことがなく、知らない」の割合が高くなる傾向があります(図6-3-2)。
- 居住学区別では、神島田小学校区で「参加したことがありよく知っている」が13.5%と他の小学校区と比べて高くなっていますが、神島田小学校区や東小学校区、西小学校区では「聞いたことがなく、知らない」の割合が高くなっています。また、蛭間小学校区と高台寺小学校区では「名前は聞いたことがあるが、内容はわからない」が45%程度と高くなっています(図6-3-3)。

図6-3-1 性別「コミュニティ推進協議会の認知度」

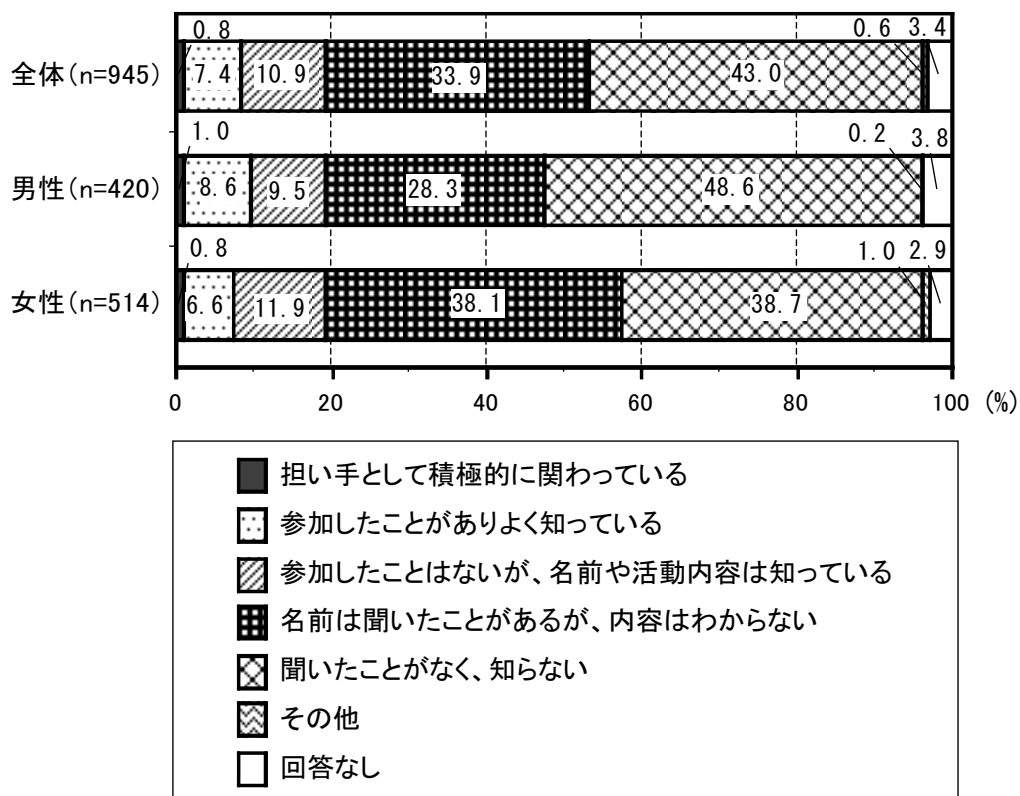


図6-3-2 年齢別「コミュニティ推進協議会の認知度」

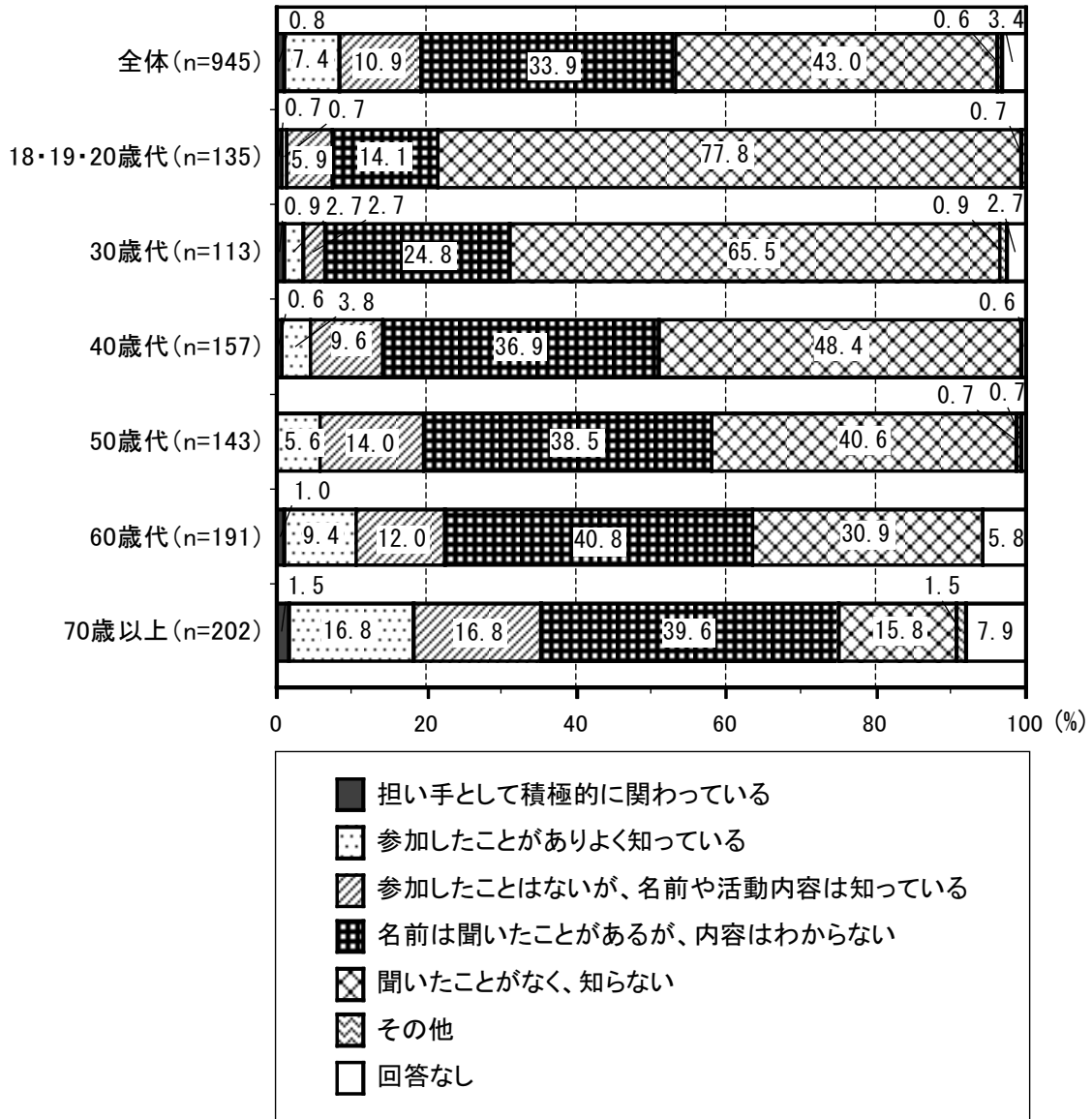
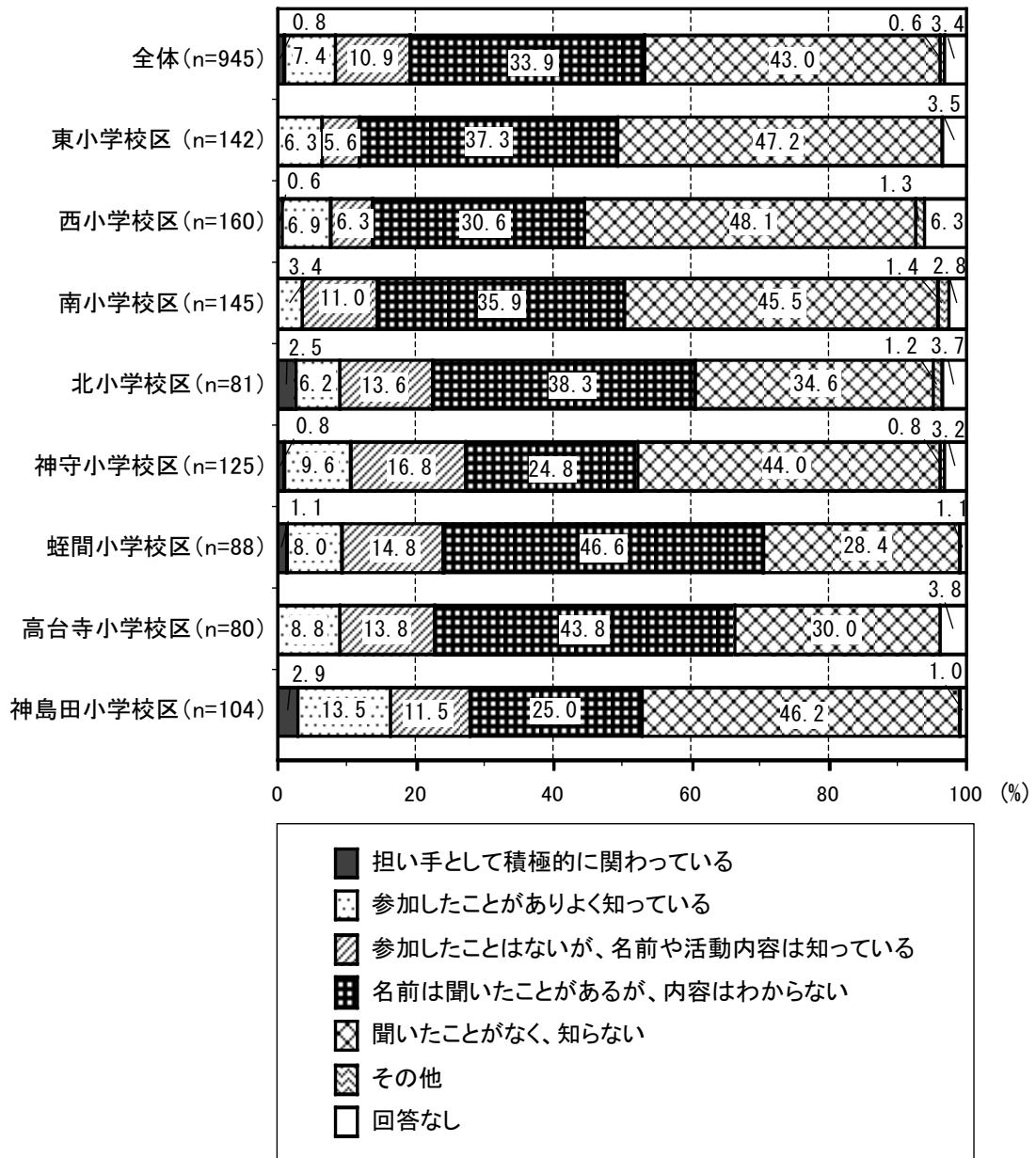


図6-3-3 居住学区別「コミュニティ推進協議会の認知度」



(4) それぞれの主体による果たすべき役割

問 21 それぞれの主体がまちづくりに果たすべき役割について、今後はどのように
なっていくと思いますか。

○それぞれの主体の果たすべき役割の今後の大きさについては、各主体とも『大きくなる』（「大きくなる」+「どちらかといえば大きくなる」）が概ね55%以上となっています。特に行政（市）の役割については「大きくなる」が33.5%と、他の主体の2倍程度の割合と高くなっています（図6-4）。

○性別に果たすべき役割が『大きくなる』と回答した割合をみると、男性で各家庭や個人の役割が58.8%と女性よりも高くなっています（表6-4-1）。

○年齢別にみると、50歳代と60歳代で行政（市）の役割と行政区や自治会など地域コミュニティの役割、各家庭や個人の役割が『大きくなる』という割合が、他の年齢よりも高くなっています。30歳代では「民間企業・事業所の役割」が67.3%と他の年齢よりも高くなっています。（表6-4-2）。

○居住学区別では、南小学校区で行政（市）の役割（69. %）、民間企業・事業所の役割（62.8%）が『大きくなる』という割合が、他の居住学区よりも高くなっています。東小学校区では市民活動団体やNPOなど市民団体の役割、北小学校区と蛭間小学校区では行政区や自治会など地域コミュニティの役割、北小学校区と神守小学校区では各家庭や個人の役割が『大きくなる』が他の居住学区よりも高くなっています（表6-4-3）。

図6-4 それぞれの主体による果たすべき役割

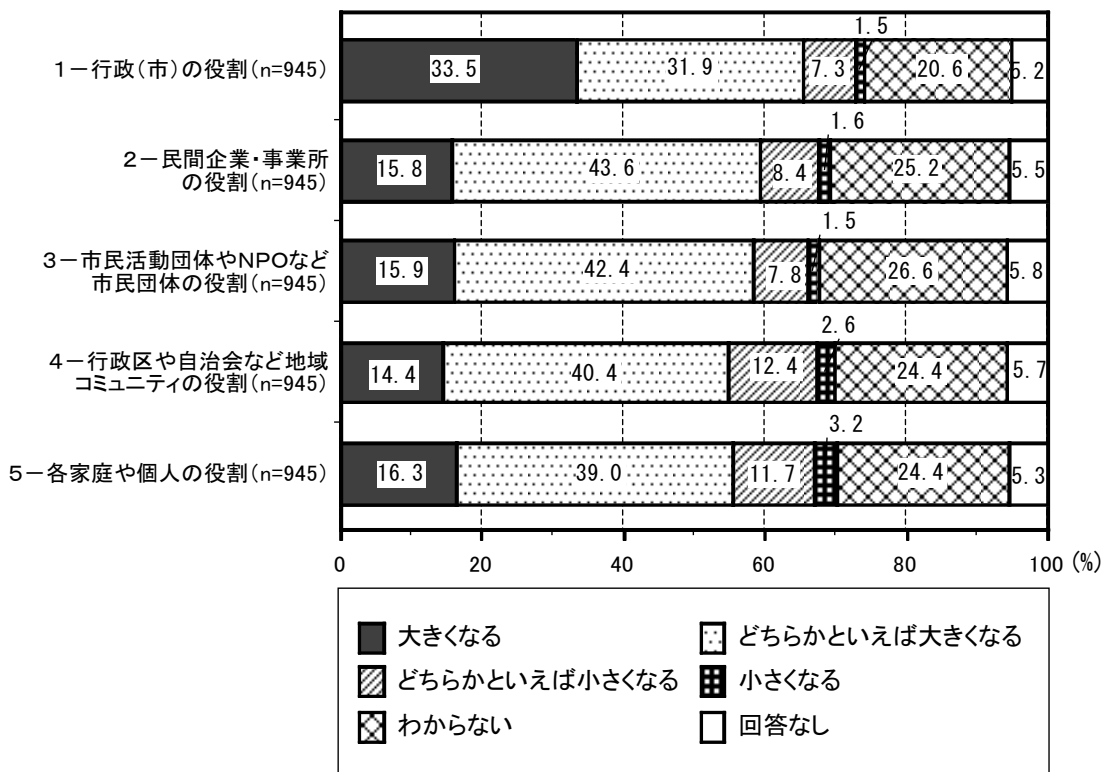


表 6-4-1 性別「それぞれの主体による果たすべき役割」(大きくなると回答した割合)
(単位: %)

	全体 n=945	男性 n=420	女性 n=514
1-行政(市)の役割	65.4	67.1	63.8
2-民間企業・事業所の役割	59.4	60.2	58.4
3-市民活動団体やNPOなど市民団体の役割	58.3	57.6	59.1
4-行政区や自治会など地域コミュニティの役割	54.8	53.8	55.4
5-各家庭や個人の役割	55.3	58.8	52.3

表 6-4-2 年齢別「それぞれの主体による果たすべき役割」(大きくなると回答した割合)
(単位: %)

	全体 n=945	18・19 20歳代 n=135	30歳代 n=113	40歳代 n=157	50歳代 n=143	60歳代 n=191	70歳 以上 n=202
1-行政(市)の役割	65.4	64.4	66.4	64.3	69.2	68.6	60.9
2-民間企業・事業所の役割	59.4	58.5	67.3	60.5	64.3	59.7	50.5
3-市民活動団体やNPOなど市民団体の役割	58.3	51.9	58.4	61.1	63.6	60.7	55.0
4-行政区や自治会など地域コミュニティの役割	54.8	40.7	50.4	54.1	64.3	60.7	55.0
5-各家庭や個人の役割	55.3	54.1	54.9	49.0	60.8	61.3	51.5

表 6-4-3 居住学区別「それぞれの主体による果たすべき役割」(大きくなると回答した割合)
(単位: %)

	全体 n=945	東小学 校区 n=142	西小学 校区 n=160	南小学 校区 n=145	北小学 校区 n=81	神守小 学校区 n=125	蛭間小 学校区 n=88	高台寺 小学校 校区 n=80	神島田 小学校 校区 n=104
1-行政(市)の役割	65.4	62.7	63.8	69.7	67.9	67.2	65.9	66.3	63.5
2-民間企業・事業所の役割	59.4	62.0	55.6	62.8	60.5	60.8	58.0	60.0	59.6
3-市民活動団体やNPOなど市民団体の 役割	58.3	61.3	54.4	60.7	60.5	59.2	59.1	57.5	60.6
4-行政区や自治会など地域コミュニティの 役割	54.8	53.5	53.1	57.2	65.4	55.2	61.4	45.0	54.8
5-各家庭や個人の役割	55.3	51.4	51.9	57.2	59.3	59.2	58.0	52.5	58.7

(5) 行政が行うべき活動支援

問 22 市民参加や地域主体のまちづくりを促進する上で、市（行政）は具体的にどのような活動支援を行えばよいと思いますか。（考えに近いものに3つまで○）

○行政が行うべき活動支援については、「まちづくりに役立つさまざまな「情報」の提供」(36.6%)、「町内会や地域コミュニティを通じて地域の要望を市政に反映させる「仕組み」づくり」(36.5%)「住民の自主的な活動に対する「資金援助」(補助金等)」(34.1%)、「まちづくり活動などに利用できる「場所」の提供」(32.5%)が3割以上と高く、情報・資金・場所と要望を反しする仕組みが求められています(図6-5-1)。

○性別にみると、男性で「住民の自主的な活動に対する「資金援助」(補助金等)」が37.4%と高くなっています(図6-5-1)。

○年齢別にみると、40歳代以下で「住民の自主的な活動に対する「資金援助」(補助金等)」が38%以上、18・19・20歳代と50歳代で「まちづくり活動などに利用できる「場所」の提供」が36%以上と、他の年齢よりも高くなっています。また、年齢が高いほど「町内会や地域コミュニティを通じて地域の要望を市政に反映させる「仕組み」づくり」の割合が高くなっています(図6-5-2)。

○居住学区別では、蛭間小学校区、高台寺小学校区、神島田小学校区では「町内会や地域コミュニティを通じて地域の要望を市政に反映させる「仕組み」づくり」、西小学校区と北小学校区では「まちづくりに役立つさまざまな「情報」の提供」が概ね4割以上と高くなっています。北小学校区では情報・資金・場所とともに「専門家の派遣等による「ノウハウ」の提供」、「まちづくり活動を担うリーダー研修などの「人材育成」の実施」などの項目が、他の居住学区よりも高くなっているのが特徴です(図6-5-3)。

図6-5-1 性別「行政が行うべき活動支援」

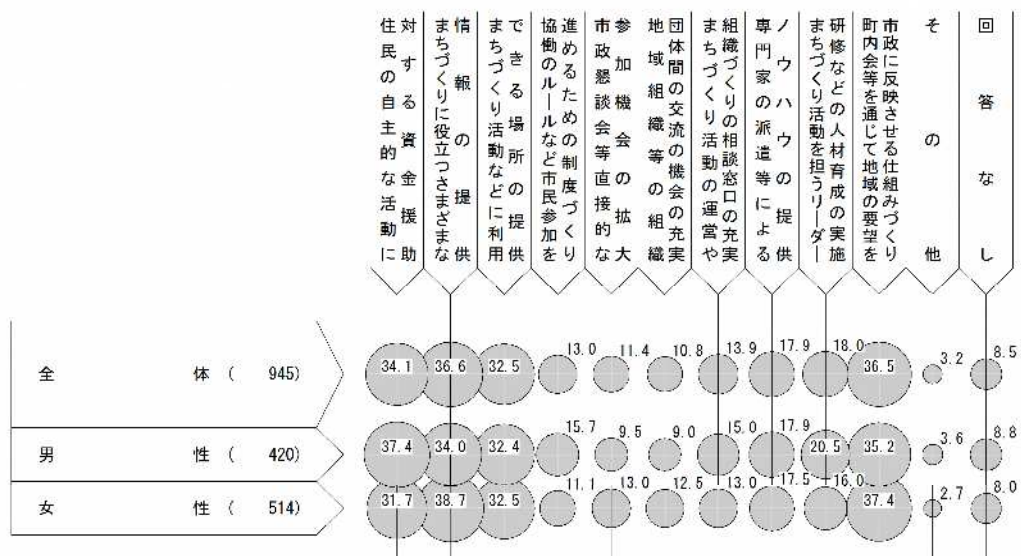


図6-5-2 年齢別「行政が行うべき活動支援」

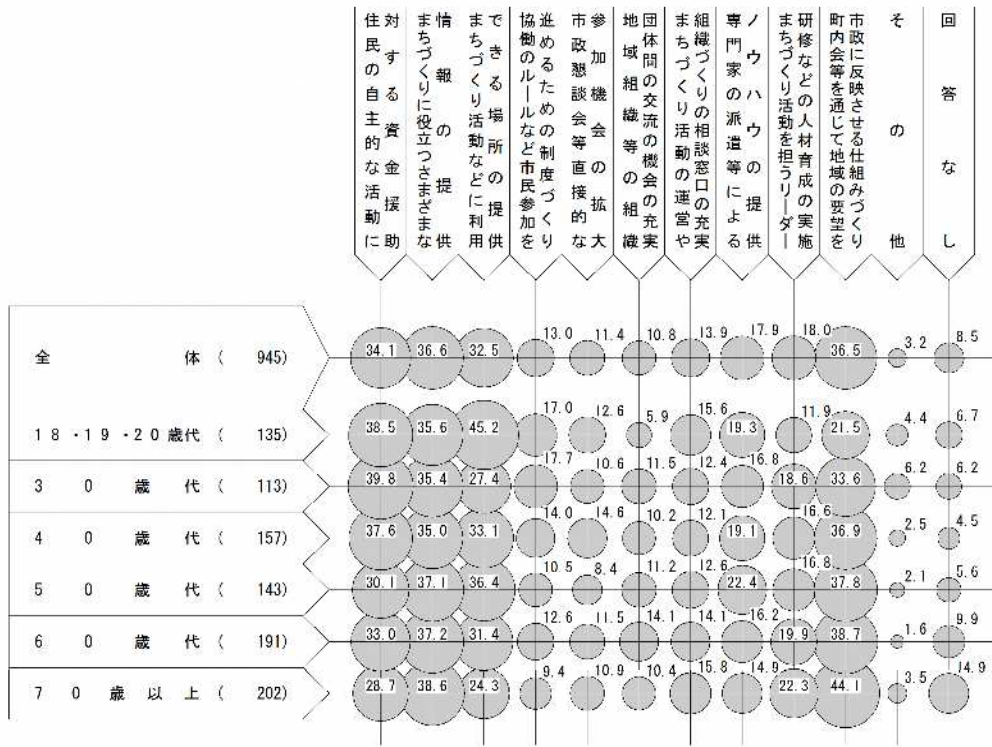
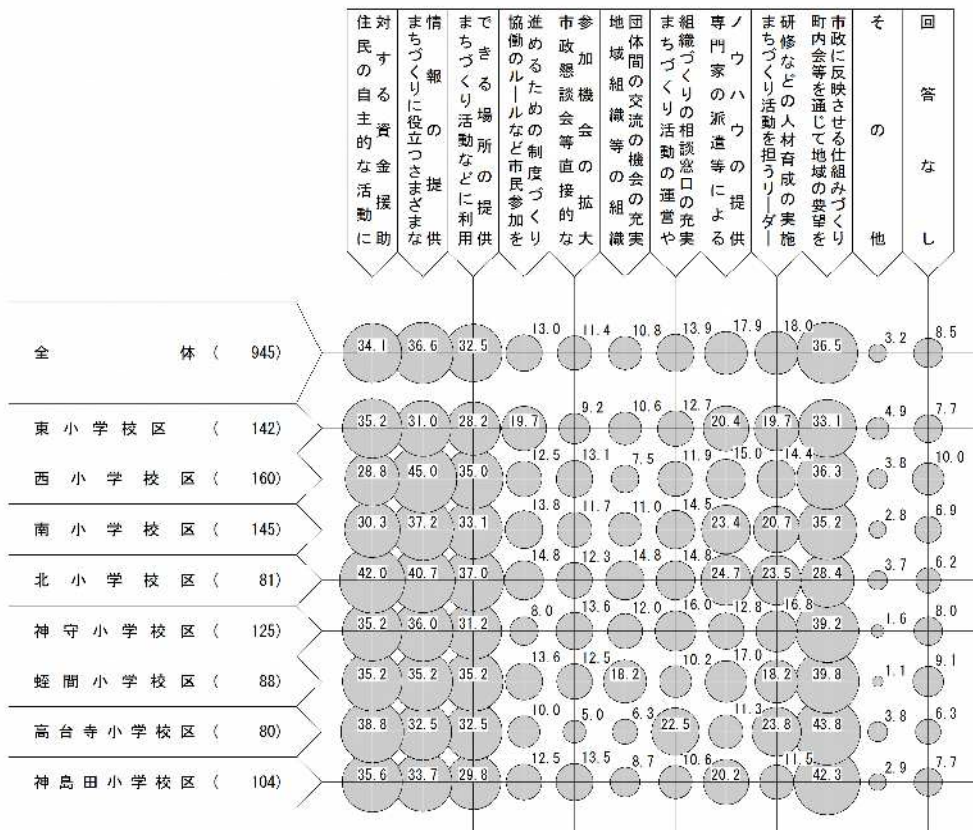


図6-5-3 居住学区別「行政が行うべき活動支援」



第7章 津島市の今後のまちづくりについて

(1) 人口減少社会へ向けた市の対応事項

問23 優先的に津島市が対応すべきものは何としますか。(考えに近いものに3つまで○)

- 人口減少社会に向けて優先的に津島市が対応すべきものについては、「医療・介護ニーズの急増への対応」(45.6%)と「子育ての負担感の解消」(43.8%)が高く、次いで「高齢者や女性の働く場、活躍の場の提供」(29.7%)、「空家・耕作放棄地への対応」(29.3%)となっています(図7-1-1)。
- 性別にみると、男性で「老朽化したインフラへの対応」(22.1%)が女性より若干高く、「地域での暮らしを支える機能の維持」が17.4%と女性と比べて低くなっています。女性では「充実した教育環境の提供」(18.9%)が、男性よりも若干高くなっています(図7-1-1)。
- 年齢別にみると、30歳代以下では「子育ての負担感の解消」(6割以上)と「充実した教育環境の提供」(24%以上)、また、30歳代で「空家・耕作放棄地への対応」(37.2%)が他の年齢よりも高くなっています。40歳代と50歳代では「医療・介護ニーズの急増への対応」(5割以上)、50歳代で「高齢者や女性の働く場、活躍の場の提供」(37.1%)が他の年齢よりも高くなっています。60歳代以上では自然災害への対応(25%以上)が、他の年齢よりも高くなっています。(図7-1-2)。
- 居住学区別では、南小学校区、蛭間小学校区、高台寺小学校区では「医療・介護ニーズの急増への対応」(5割以上)、東小学校区と南小学校区では「子育ての負担感の解消」(47%以上)、西小学校区、南小学校区、蛭間小学校区では「高齢者や女性の働く場、活躍の場の提供」(33%以上)、中心・旧市街地を含む西小学校区、南小学校区、北小学校区では「空家・耕作放棄地への対応」(32%以上)が、他の小学校区よりも高くなっています。高台寺小学校区と神島田小学校区では「充実した教育環境の提供」(約24%)、「自然災害への対応」(26%以上)が、他の小学校区よりも高くなっています(図7-1-3)。

図7-1-1 性別「人口減少社会へ向けた市の対応事項」

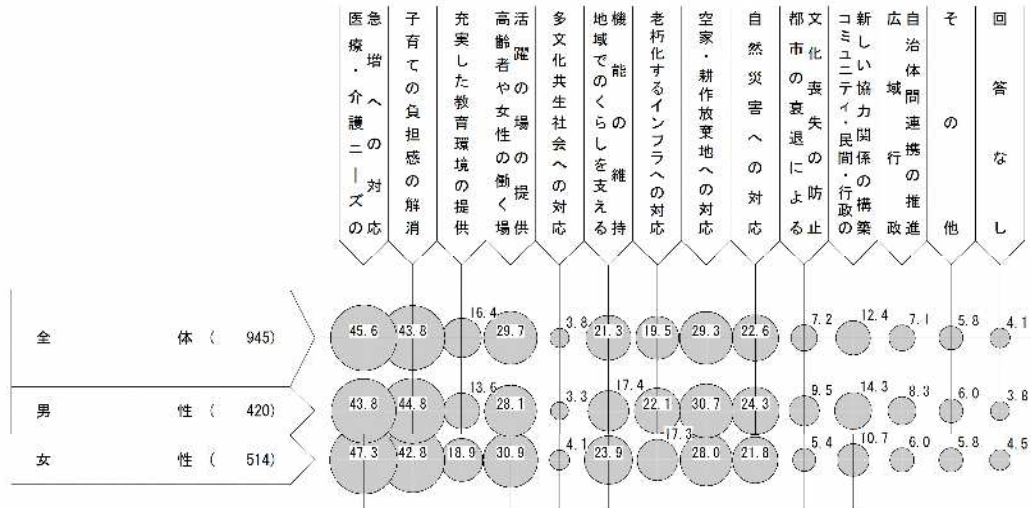


図7-1-2 年齢別「人口減少社会へ向けた市の対応事項」

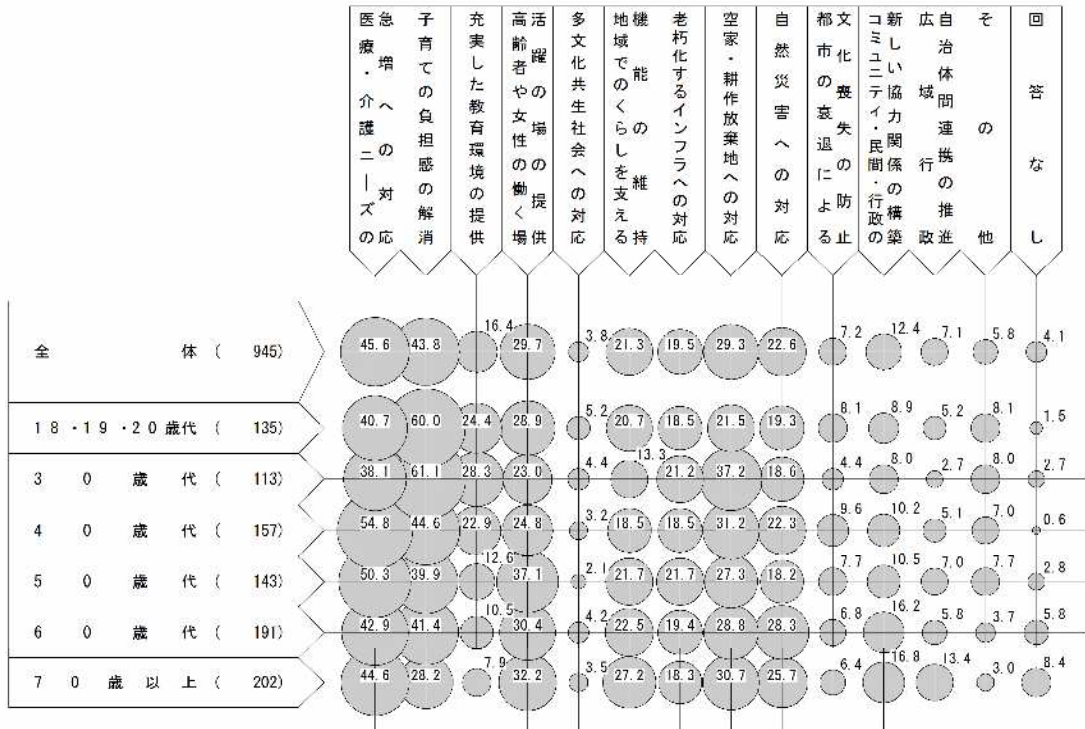
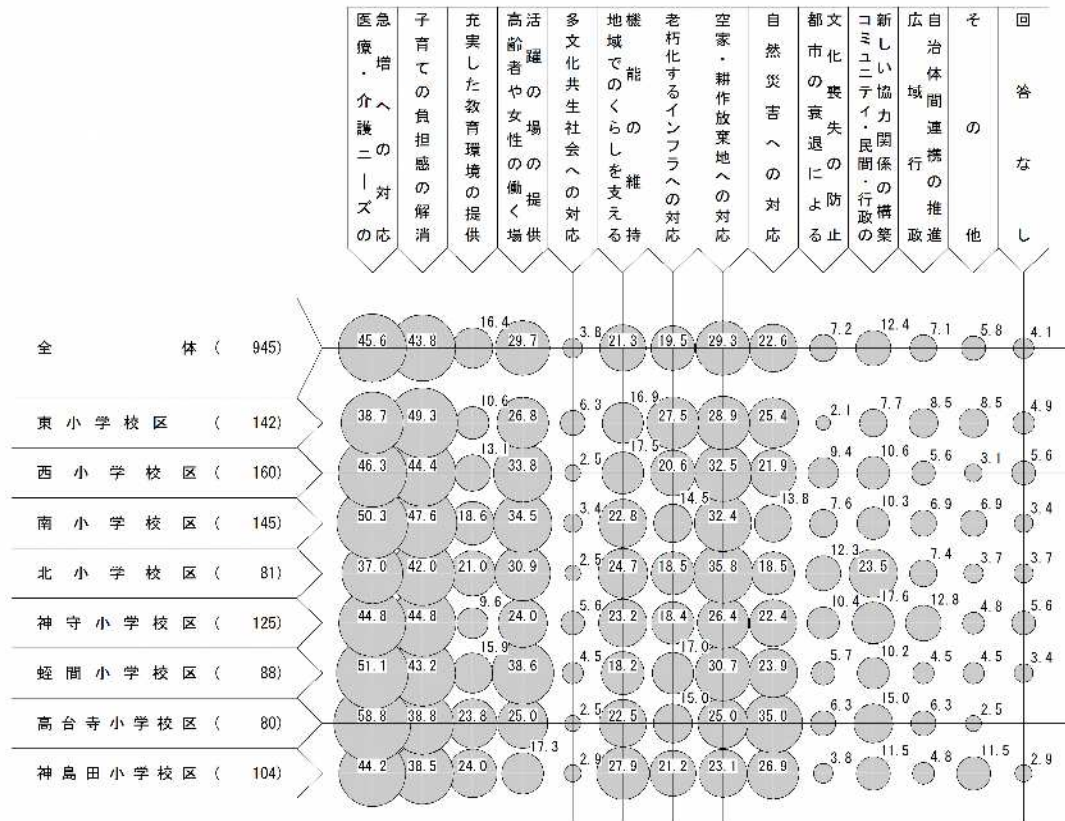


図7-1-3 居住学区別「人口減少社会へ向けた市の対応事項」



(2) リニア中央新幹線開通に向けての市が進めるべき取組

問 24 今後、リニア中央新幹線の開通に向けて、津島市ではどのような取組を進めるべきと思いますか。(考えに近いものに2つまで○)

- リニア中央新幹線開通に向けての市が進めるべき取組については、「企業誘致を積極的に進める」(47.9%)が最も高く、「観光やグルメのまちづくりを進める」(30.6%)、「周辺自治体と連携したまちづくりを進める」(23.6%)、「名古屋で働く人の住宅を供給する」(23.0%)が高くなっています(図7-2-1)。
- 性別にみると、男性で「企業誘致を積極的に進める」が51.7%と、女性よりも高くなっています(図7-2-1)。
- 年齢別にみると、40歳代以下で「観光やグルメのまちづくりを進める」(概ね4割以上)30歳代以下では「名古屋で働く人の住宅を供給する」(約3割)、40歳代で「首都圏で働く人の定住を誘導する」(18.5%)が、他の年齢よりも高くなっています。50歳代と60歳代では「企業誘致を積極的に進める」(5割以上)、60歳代以上で「周辺自治体と連携したまちづくりを進める」(28%以上)が、他の年齢よりも高くなっています(図7-2-2)。

図7-2-1 性別「リニア中央新幹線開通に向けての市が進めるべき取組」

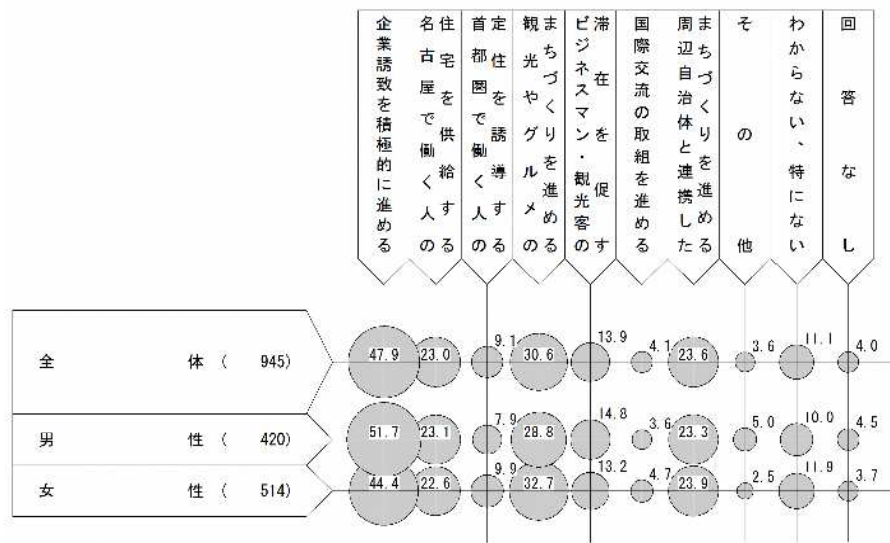


図7-2-2 年齢別「リニア中央新幹線開通に向けての市が進めるべき取組」

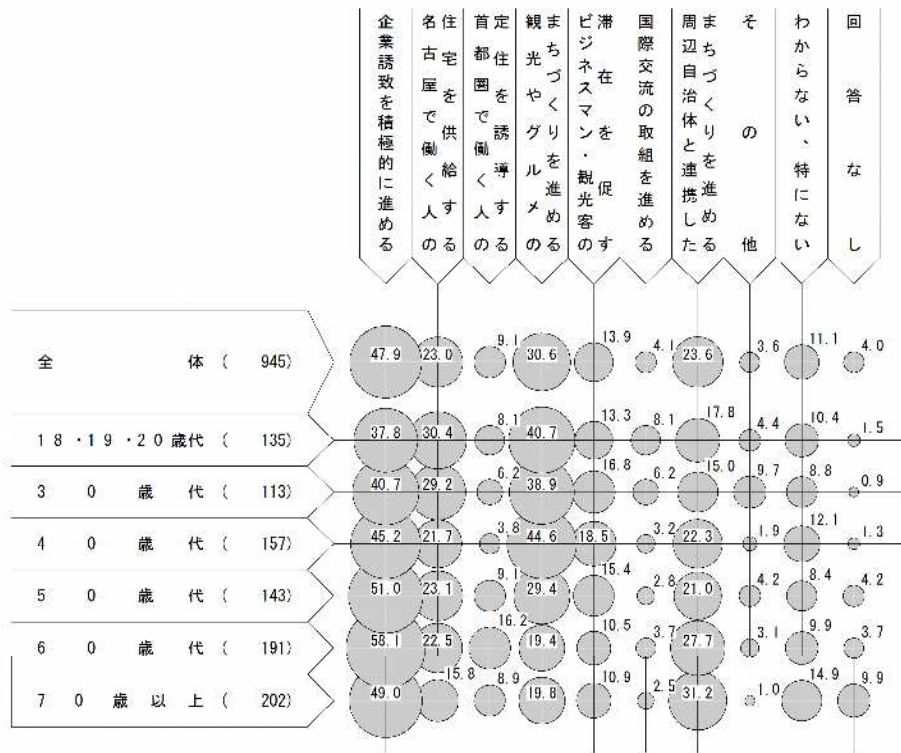
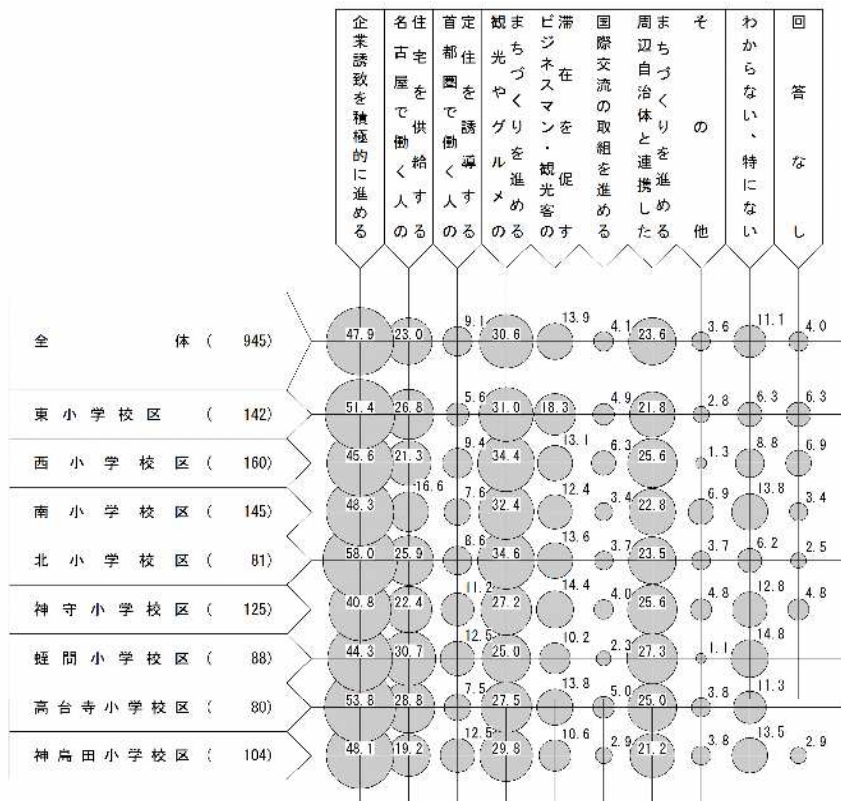


図7-2-3 居住学区別「リニア中央新幹線開通に向けての市が進めるべき取組」



(3) まちづくりで重要となるキーワード

問 25 あなたは、これからの津島市のまちづくりで重要になるキーワードは何と思いますか。(考えに近いものに3つまで○)

- これからのまちづくりで重要になるキーワードについては、「子育て支援」(43.3%)と圧倒的に高く、次いで「成長市場の創出・地域活性化」(26.0%)、「若年者の雇用対策」(24.0%)、「防災・減災の構築」(23.4%)、「質の高いインフラの整備」(20.8%)に回答が分かれています(図7-3-1)。
- 性別にみると、女性で「子育て支援」が46.9%と男性より高く、男性で「質の高いインフラの整備」が25.2%と高くなっています(図7-3-1)。
- 年齢別にみると、40歳代以下では「子育て支援」(概ね5割以上)、30歳代と40歳代で「質の高いインフラの整備」(24%以上)、30歳代以下で「子どもの貧困対策」(12%以上)、18・19・20歳代で「若年者の雇用対策」(29.6%)が、他の年齢よりも高くなっています。60歳代以上では「防災・減災の構築」(27%以上)、60歳代で「成長市場の創出・地域活性化」(29.8%)、「平和と安全・安全社会の実現」(22.0%)が他の年齢よりも高くなっています。(図7-3-2)。
- 居住学区別にみると、南小学校区と高台寺小学校区で「子育て支援」(約5割)、さらに南小学校区で「成長市場の創出・地域活性化」(32.4%)、「女性の活躍推進」(13.1%)が、他の居住学区よりも高くなっています。神守小学校区と高台寺小学校区では「防災・減災の構築」(28%以上)、東小学校区と神島田小学校区では「質の高いインフラの整備」(25%以上)と、他の居住学区よりも高くなっています。(図7-3-3)。

図7-3-1 性別「まちづくりで重要となるキーワード」

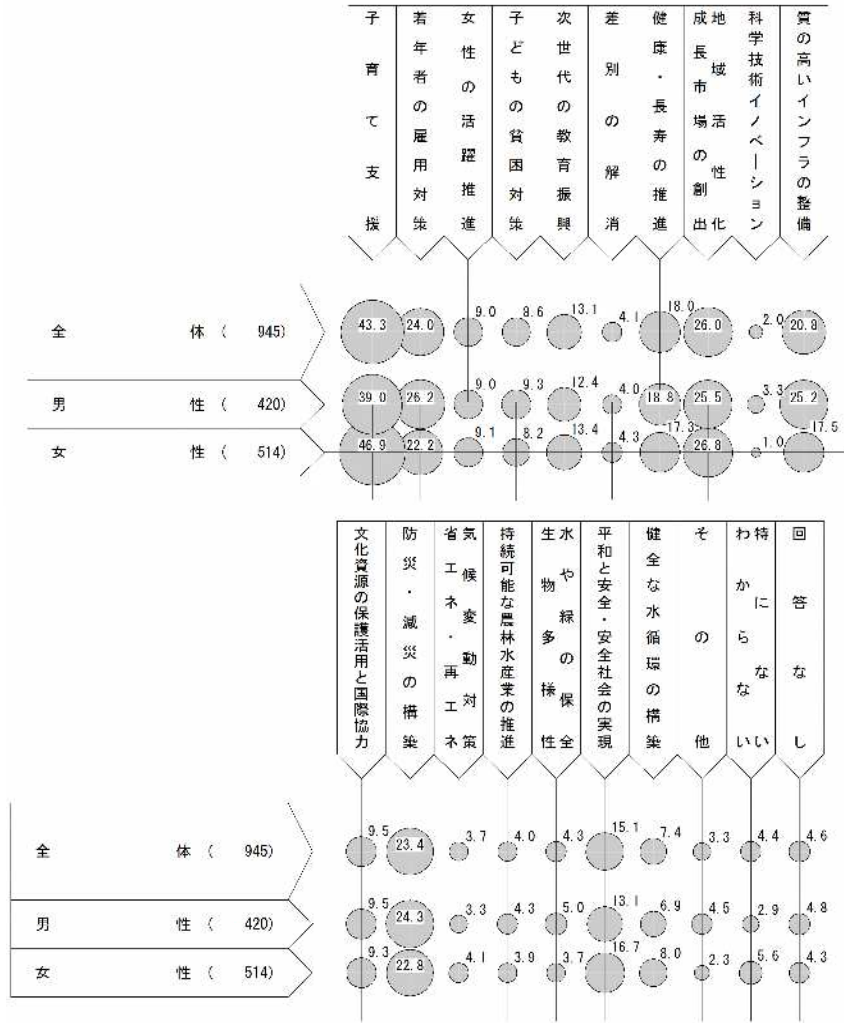


図7-3-2 年齢別「まちづくりで重要となるキーワード」

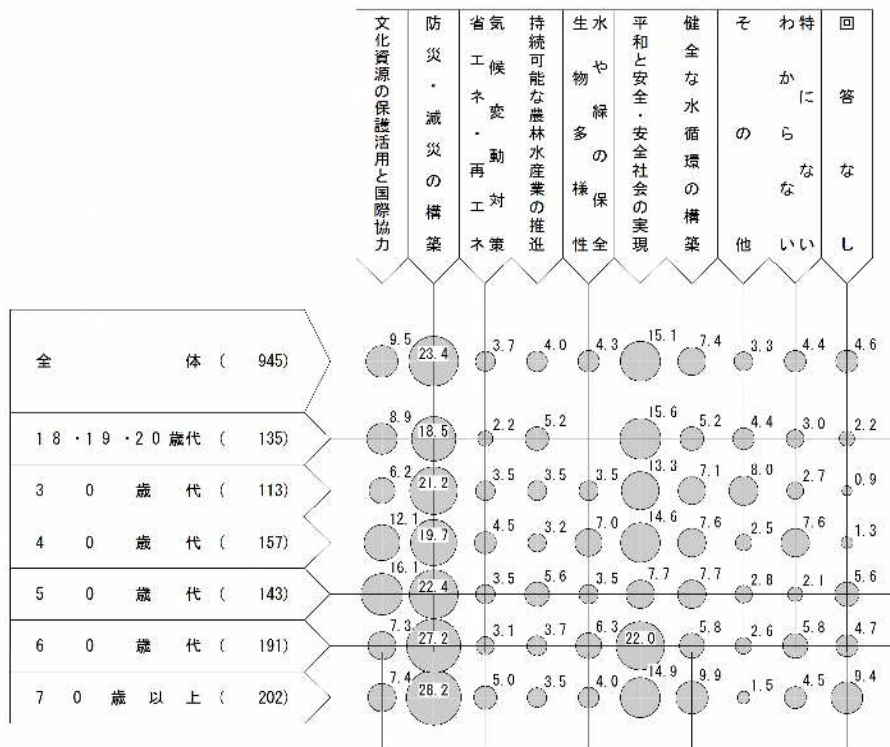
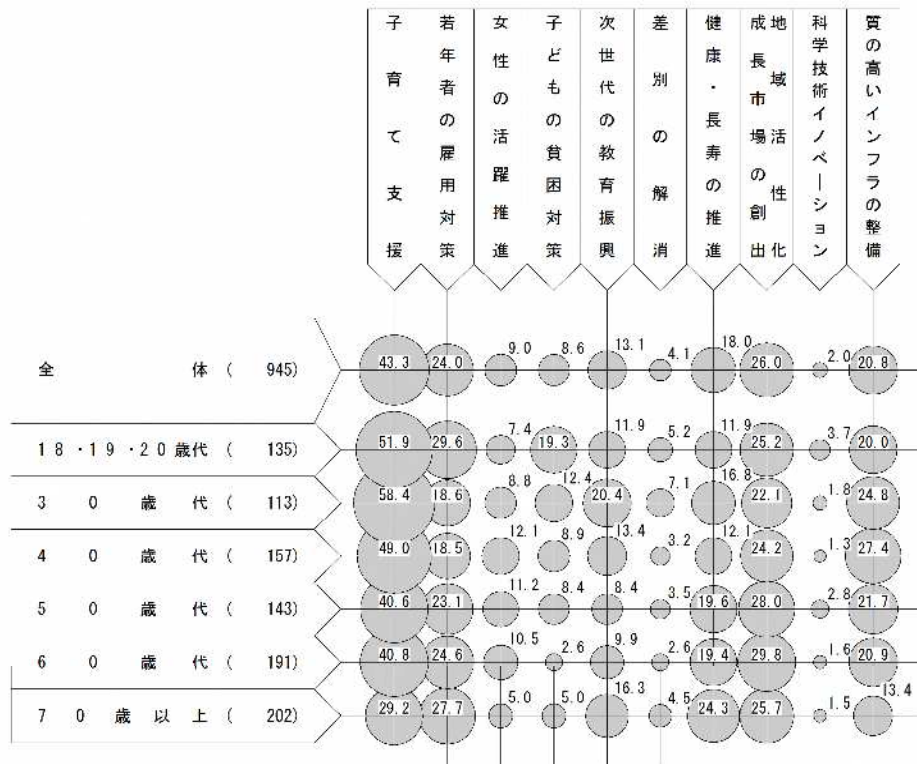
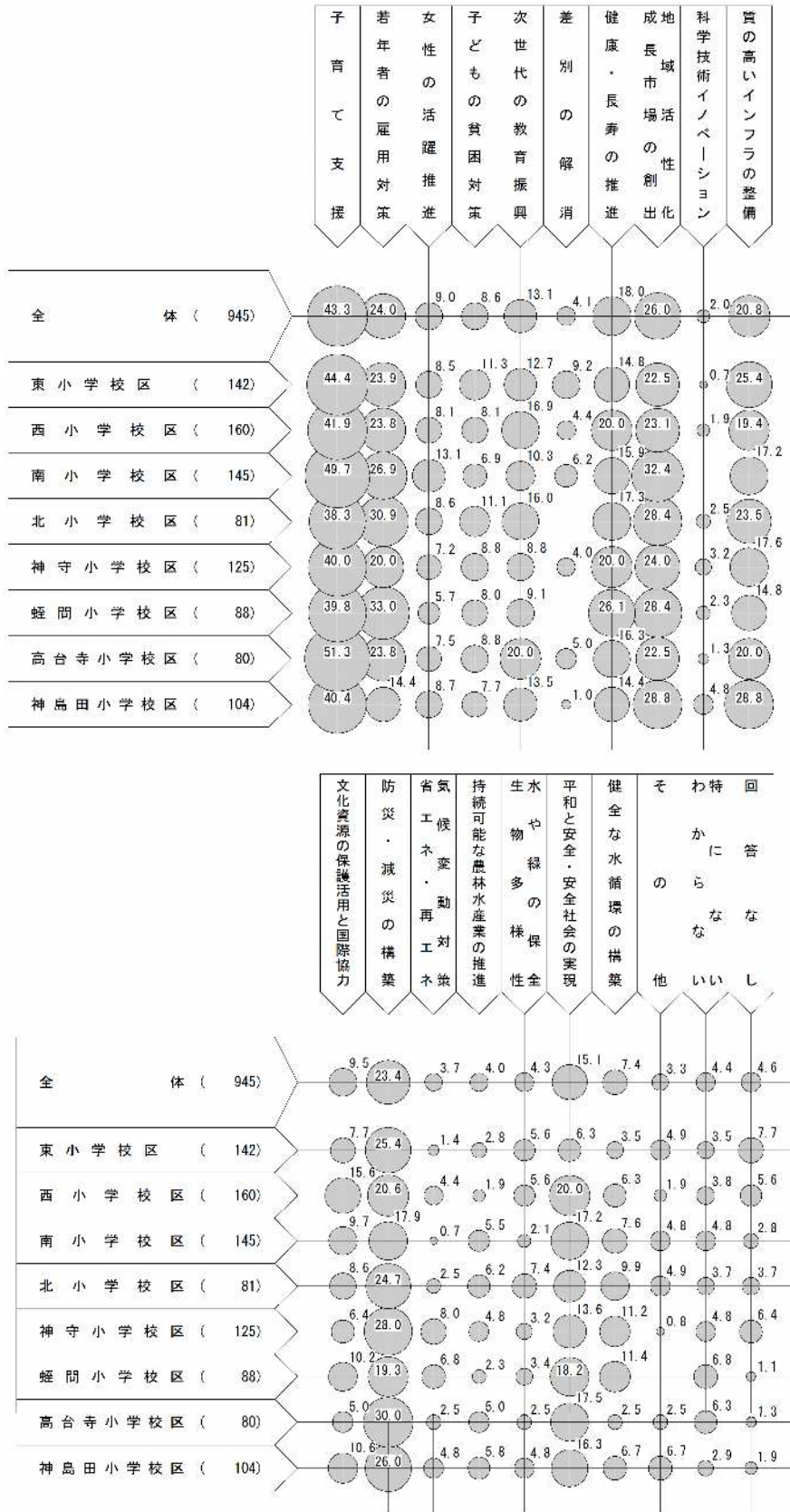


図7-3-3 居住学区別「まちづくりで重要となるキーワード」



■自由意見

- 自由意見は、103名の方々から471件いただきました。
- 総合計画の分野にそくした分類項目別では、活力ある産業の振興についての意見が101件と最も多く、次いで効率的な行財政運営の推進、安全で便利な交通体系整備、個性ある快適な市街地整備についての意見が多くなっています。

No	分類項目	件数
1	市民と協働のまちづくり	15
2	効率的な行財政運営の推進	86
3	健康づくりと地域医療体制の充実	12
4	みんなで支え合う仕組みづくり	6
5	安心して子育てできる環境づくり	25
6	地域で暮らす高齢者への支援	8
7	障がい者の自立と社会参加の支援	2
8	活力ある産業の振興	101
9	環境保全と循環型社会の形成	2
10	市民生活の安全の確保	19
11	次代を担う子どもの育成	7
12	生涯にわたる健やかな心身の育成	2
13	文化の継承と創造	18
14	人権を尊重するまちづくり	3
15	安全で便利な交通体系整備	79
16	個性ある快適な市街地整備	73
17	その他	13
	合計	471

調査票

第5次津島市総合計画策定に関する市民意識調査

ご回答にあたってのお願い

- 1 調査の回答は、封筒の宛名のご本人様がお答えいただくようお願いいたします。ご本人様が記入できない場合は、ご本人様と相談のうえご家族の方がご記入ください。
- 2 記入は、黒のボールペンまたは鉛筆でお願いします。
- 3 回答にあたって、特に記載のない場合は、該当する項目を1つ選んで、番号に○印をつけてください。ただし、その他を選択された場合は、()内に具体的にその内容をご記入ください。

1. あなた自身のことについておたずねします

問 1 あなたの性別を教えてください。

- | | |
|-------|-------|
| 1. 男性 | 2. 女性 |
|-------|-------|

問 2 あなたの年齢を教えてください。

(平成31年1月1日現在の満年齢)

- | | | |
|-----------|------------|------------|
| 1. 18、19歳 | 6. 40～44歳 | 11. 65～69歳 |
| 2. 20～24歳 | 7. 45～49歳 | 12. 70～74歳 |
| 3. 25～29歳 | 8. 50～54歳 | 13. 75歳以上 |
| 4. 30～34歳 | 9. 55～59歳 | |
| 5. 35～39歳 | 10. 60～64歳 | |

問 3 あなたの職業を教えてください。

- | | |
|----------------------|-----------------|
| 1. 正社員・正職員（育児休業中も含む） | 5. その他（ _____ ） |
| 2. 自営業・農林水産業・個人事業者 | 6. 学生 |
| 3. パート・アルバイト | 7. 就業・就労していない |
| 4. 契約社員・派遣社員 | |

〈問 3-1〉 問3で「1. 正社員・正職員」から「4. 契約社員・派遣社員」までを選択された方にお聞きします。あなたの勤務先はどこにありますか。

- | | | |
|---------|--------|-----------------|
| 1. 津島市 | 4. あま市 | 7. 蟹江町 |
| 2. 名古屋市 | 5. 稲沢市 | 8. その他（ _____ ） |
| 3. 愛西市 | 6. 一宮市 | |

問 4 あなたの現在のお住まいの種類を教えてください。

- | | |
|----------------|-----------------|
| 1. 一戸建持ち家 | 5. 賃貸マンション・アパート |
| 2. 一戸建借家 | 6. 社宅・寮 |
| 3. 分譲マンション | 7. その他（ _____ ） |
| 4. 公営住宅（市営・県営） | |

問 5 あなたはどのような方と同居されていますか。あてはまるものすべてに○印をつけてください。

- | | |
|--------------|----------------|
| 1. 小学生未満の乳幼児 | 5. 65～74歳の方 |
| 2. 小学生 | 6. 75歳以上の方 |
| 3. 中学生 | 7. 1.～6.以外の方 |
| 4. 高校生 | 8. 同居している人はいない |

問 6 あなたがお住まいの小学区を教えてください。小学区がわからない方は、ご住所（町名（字、丁目まで））をご記入ください。

- | | |
|----------|------------------|
| 1. 東小学区 | 6. 蛭間小学区 |
| 2. 西小学区 | 7. 高台寺小学区 |
| 3. 南小学区 | 8. 神島田小学区 |
| 4. 北小学区 | 9. わからない（※下記に記載） |
| 5. 神守小学区 | （町(字) (丁目)） |

問 7 あなたは津島市に住んで合計何年になりますか。 （平成31年1月1日現在の居住年数）

- | | |
|---------------|----------------|
| 1. 3年未満 | 4. 10年以上 20年未満 |
| 2. 3年以上 5年未満 | 5. 20年以上 30年未満 |
| 3. 5年以上 10年未満 | 6. 30年以上 |

問 8 あなたはいつから津島市に住んでいますか。

- | |
|---|
| 1. 生まれたときから津島市に住んでいる ⇒ 問9へお進みください
※進学や就職等で、一時期 市外に転出されてから 戻ってこられた方は「1」に○印をお願いします |
| 2. 生まれてから今までの間に、津島市に移り住んだ ⇒ 問8-1へお進みください |

〈問8-1〉 問8で「2. 生まれてから今までの間に、津島市に移り住んだ」と回答された方にお聞きします。あなたが津島市に移り住んだきっかけは何ですか。

- | | |
|--------------------|---------------|
| 1. 就職・就学・転勤・転職のため | 4. 住宅を住み替えたため |
| 2. 結婚のため | 5. その他（_____） |
| 3. 親や子どもと同居・近居するため | |

〈問8-2〉 問8で「2. 生まれてから今までの間に、津島市に移り住んだ」と回答された方にお聞きします。あなたがお住まいとして津島市を選ぶ際に考慮したことは何ですか。あなたのお考えに近いものを3つまで選び、○印をつけてください。

- | | |
|------------------------|-----------------------|
| 1. 手頃な価格・賃料の住宅がある | 7. 教育環境がよい |
| 2. 通学・通勤の公共交通の便がよい | 8. 緑や農地、自然が多く環境がよい |
| 3. 通学・通勤の道路網が便利 | 9. 道路や公園などの都市基盤が整っている |
| 4. 買い物などが便利 | |
| 5. 高齢者・障がい者への福祉が充実している | 10. 親や家族と同居または近くに住むため |
| 6. 子育て環境が充実している | 11. その他 (_____) |
| | 12. 特になし |

問9 あなたが津島市より住みやすそうだと思う近隣の自治体はありますか。あてはまるものを2つまで選び、○印をつけてください。

- | | |
|---------|-------------------|
| 1. 名古屋市 | 7. 清須市 |
| 2. 愛西市 | 8. 稲沢市 |
| 3. 弥富市 | 9. 一宮市 |
| 4. 蟹江町 | 10. その他 (_____) |
| 5. あま市 | 11. なし |
| 6. 大治町 | |

2. 津島市のまちについておたずねします

問10 あなたは津島市に魅力があると思いますか。

- | | |
|------------------|--------------------|
| 1. 思う | 3. どちらかといえば そう思わない |
| 2. どちらかといえば そう思う | 4. 思わない |

問11 あなたにとって、現在の津島市の住み心地はいかがですか。

- | | |
|-------------------|-------------------|
| 1. 住みやすい | 4. どちらかといえば 住みにくい |
| 2. どちらかといえば 住みやすい | 5. 住みにくい |
| 3. どちらともいえない | |

問 12 あなたはこれからも津島市に住み続けたいと思いますか。

- | | | |
|---------------|---|------------------|
| 1. 住み続けたい | □ | ⇒問 12-1 へお進みください |
| 2. 当分住み続けたい | | |
| 3. いずれは移転したい | □ | ⇒問 12-2 へお進みください |
| 4. すぐにでも移転したい | | |

〈問 12-1〉 問 12 で「住み続けたい」、「当分住み続けたい」と回答された方にお聞きします。あなたが今後も住み続けたいと思う理由は何ですか。あなたのお考えに近いものを3つまで選び、○印をつけてください。

- | | |
|-----------------------|-------------------|
| 1. 自然環境がよい | 10. 親類が近くにいる |
| 2. 交通の便がよい | 11. 学校が近いなど通学しやすい |
| 3. 近所づきあいなどが良い | 12. 職場が近いなど通勤しやすい |
| 4. 住み慣れていて愛着がある | 13. 住宅事情がよい |
| 5. 公共施設が整っている | 14. 行政サービスがよい |
| 6. 道路・公園などの都市基盤が整っている | 15. 福祉サービスが整っている |
| 7. 子育て環境が整っている | 16. まちに将来性がある |
| 8. 教育環境がよい | 17. 持ち家がある |
| 9. 買い物に便利 | 18. その他 (_____) |
| | 19. 特に理由はない |

⇒問 13 へお進みください

〈問 12-2〉 問 12 で「いずれは移転したい」、「すぐにでも移転したい」と回答された方にお聞きします。あなたが移転をしたいと思う理由は何ですか。あなたのお考えに近いものを3つまで選び、○印をつけてください。

- | | |
|------------------------|-------------------|
| 1. 自然環境がよくない | 10. 親類が近くにいない |
| 2. 交通が不便 | 11. 学校が遠いなど通学しにくい |
| 3. 近所づきあいなどが悪い | 12. 職場が遠いなど通勤しにくい |
| 4. まちに愛着が持てない | 13. 住宅事情が悪い |
| 5. 公共施設が整っていない | 14. 行政サービスがよくない |
| 6. 道路・公園などの都市基盤が整っていない | 15. 福祉サービスが整っていない |
| 7. 子育て環境が整っていない | 16. まちに将来性がない |
| 8. 教育環境がよくない | 17. その他 (_____) |
| 9. 買い物に不便 | 18. 特に理由はない |

⇒問 13 へお進みください

3. 日常生活や地域活動等の実態についておたずねします

問 13 あなたの日常生活や地域活動等の状況についてお答えください。各項目について、あなたのお考えや行動に最も近いものを1つずつ選び、○印をつけてください。

項目		当てはまる	やや当てはまる	やや当てはまらない	当てはまらない	
1	健康医療	(1) ご自分のことを健康であると感じている	1	2	3	4
		(2) 日頃から健康増進に取り組んでいる	1	2	3	4
		(3) 地域の医療機関に満足している	1	2	3	4
2	福祉	(4) 社会で障がい者が理解されていると思う	1	2	3	4
		(5) 子育てしやすいまちだと思う	1	2	3	4
		(6) 高齢者が活躍できる機会や場が整っていると思う	1	2	3	4
3	環境保全	(7) 再生品やエコマーク商品を優先購入している	1	2	3	4
		(8) ゴミの減量化・リサイクルに取り組んでいる	1	2	3	4
		(9) 道路や公園にゴミが目立つと思う	1	2	3	4
		(10) 緑などの自然環境に満足している	1	2	3	4
		(11) 再生可能エネルギーを利用している	1	2	3	4
		(12) 環境について学習する機会がある	1	2	3	4
4	教育	(13) 学校教育(外部講師・部活指導等)に関わったことがある	1	2	3	4
		(14) 学校・家庭・地域の連携が十分だと思う	1	2	3	4
		(15) 生涯学習活動に取り組んでいる	1	2	3	4
5	防災防犯	(16) 災害に対する家庭内の備えができています	1	2	3	4
		(17) 地域における防災・防犯活動に参加している	1	2	3	4
6	市民参加	(18) 町内会や自治会の活動に参加している	1	2	3	4
		(19) 地域活動やボランティア活動に参加している	1	2	3	4
		(20) 国際交流に関わったことがある	1	2	3	4
		(21) 男女共同参画という言葉を知っている	1	2	3	4
		(22) 津島市に愛着や誇りを感じている	1	2	3	4
7	商業	(23) 主に市内の商店で買い物をしている	1	2	3	4
		(24) 地元の食材を意識した食生活を送っている	1	2	3	4
8	道路交通	(25) 日常生活の移動で困っている	1	2	3	4
		(26) 市内を車で移動するとき、円滑に移動できる	1	2	3	4
9	都市景観	(27) 街並みが整っていると思う	1	2	3	4
		(28) 自宅、庭、事務所が周囲の景観に合うよう配慮している	1	2	3	4
10	歴史文化	(29) 本町筋周辺の歴史的な街並みが整っていると思う	1	2	3	4
11	行財政	(30) 市政に意見を言える機会があると思う	1	2	3	4

4. まちづくりを進めてきた効果についておたずねします

問 14 あなたは、津島市が行っている様々な施策について、どの程度満足していますか。
また、今後取り組んでいくことがどの程度重要だと考えていますか。
次の1から36までの各項目について、「満足度」と「重要度」をそれぞれ1つずつ選び、○印をつけてください。

項目	満足度					重要度				
	満 足	やや 満足	どちらとも いえ ない	やや不 満	不 満	非 常 に 重 要	重 要	普 通	あ ま り 重 要 で な い	重 要 で な い
例 ○○○○○○について ・×××、△△△など	1	②	3	4	5	1	2	③	4	5
1 土地の有効活用と環境整備 ・住宅地、商業地、工業地の計画的な配置など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
2 魅力あるまちの形成 ・津島駅周辺の整備、中心市街地のにぎわいなど	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
3 総合的な交通ネットワークの形成 【(1)と(2)を総合した評価】	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(1)周辺の都市や市内の主要な施設を結ぶ幹線道路の整備など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(2)鉄道、バスなどの公共交通の利便性の向上など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
4 安全な道路交通環境の形成 ・生活道路の拡幅、歩道の設置、道路の維持管理など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
5 個性ある都市景観の形成 ・市街地景観の整備、歴史景観の保全・整備、自然景観の保全など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
6 自然豊かなまちの形成 ・身近な公園の整備、公園緑地の維持管理など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
7 安全でおいしい水の安定供給 ・配水施設の整備、配水管の更新、水道料金の適正な設定など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
8 公共用水域における水質の浄化・保全 ・下水道の整備、合併処理浄化槽設置の普及促進など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
9 良好な居住環境の実現 ・空家対策、市営住宅の再整備、住宅耐震化等の促進など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
10 災害に強いまちの形成 ・自主防災組織の設置の推進、避難行動要支援者の支援など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

項目	満足度					重要度				
	満足	やや満足	いさぐちいえない	やや不満	不満	非常に重要	重要	普通	あまり重要でない	重要でない
11 治水機能の充実 ・日光川などの河川整備、排水機場の整備、用排水路の整備など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
12 消防・救急体制の充実 ・消防力の強化、救急・救助体制の高度化など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
13 治安のよい安全な地域づくり ・地域パトロール活動の支援、街路灯・反射鏡の整備、消費生活センターの運営など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
14 活力ある産業の振興 ・農家や商工業事業者の経営支援、魅力ある事業展開の支援など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
15 多様で安定した雇用機会の提供 ・若者の職場体験など企業と若者が接する機会の充実、企業誘致事業など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
16 交流産業の展開 ・歴史文化資源の活用など個性ある観光地としての整備や観光イベントの実施など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
17 安心して子育てができる環境づくり ・子育て支援センターなどの地域における子育て支援など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
18 生きる力を育む教育の充実 ・国際交流などの特色ある教育、総合的な子どもの基礎体力向上大作戦、学校施設の整備など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
19 健やかな青少年の育成 ・青少年健全育成活動の推進、青少年の社会参加(ボランティア活動)の支援など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
20 安心できる医療体制の充実 ・市民病院と医療機関との連携強化など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
21 保健サービスの効果的・効率的、総合的な提供 ・健康診査の実施、各種教室・イベントの開催、予防接種の勧奨など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
22 ノーマライゼーション*の実現 ・障がい者に対する各種相談の実施、就労援助など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
23 住み慣れた場所で暮らし続ける仕組みづくり ・地域包括ケアシステム構築の推進、介護・福祉サービスの提供など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

* ノーマライゼーション：障がい者や高齢者などを特別視することなく一般社会で普通の生活を送ることができる条件を整えるべきであり、ともに生きる社会こそ自然という考え方。

項目	満足度					重要度				
	満足	やや満足	どちらでもない	やや不満	不満	非常に重要	重要	普通	あまり重要でない	重要でない
24 高齢者の生活支援 ・就労支援事業、老人クラブ育成事業、世代間交流促進事業など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
25 持続可能な生活環境づくり ・再生可能エネルギーの普及、省エネの促進、地球温暖化対策の推進など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
26 循環型社会や快適な生活環境づくり ・ごみの減量化、リサイクルの促進、環境美化の推進、公害対策など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
27 生涯学習環境の充実 ・市民大学講座などの各種講座の開催、公民館の運営、生涯学習情報の提供など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
28 生涯スポーツ環境の充実 ・総合型地域スポーツクラブの活性化、スポーツ施設の運営、学校体育施設開放など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
29 郷土の歴史・文化への関心の向上 ・文化財等の保護・伝承への支援、文化財等の公開・活用など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
30 互いに尊重しあう地域社会の形成 ・人権思想の普及、同和問題(部落差別)の解消に向けた取組の推進、男女共同参画の推進など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
31 多文化共生の推進 ・国際交流事業、姉妹都市派遣事業、多言語パンフレットの作成など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
32 コミュニティ活動の活性化 ・情報提供や情報交換会の開催、リーダーの育成、活動の支援など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
33 まちの担い手づくり ・若者や女性がまちづくりで活躍する機会の提供、まちづくり人材の育成など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
34 自立と責任ある行財政運営 ・行財政改革の推進、適正な人事管理など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
35 行政区域を越えた行政課題への対応 ・海部地域における自治体相互の連携(コミュニティFM、消費生活センター等の運営)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
36 総合的な情報環境の整備 ・ホームページによる分かりやすい情報発信、ICTを活用した情報サービスの提供など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

5. 鉄道駅と移動手段についておたずねします

問 15 あなたは駅・駅周辺の利用しやすさに満足していますか。また、ご自宅から鉄道を利用するまでの交通手段は何ですか。それぞれの駅について、駅・駅周辺の利用しやすさと、駅までの主な交通手段をそれぞれ1つずつ選び、○印をつけてください。

鉄道駅	満足度					交通手段				
	満足	やや満足	やや不満	不満	この駅は利用しない	自転車・バイク	徒歩	バス（名鉄バス・ふれあいバス）	タクシー	車（送迎を含む）
(1) 名鉄津島駅	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(2) 名鉄青塚駅	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(3) 名鉄藤浪駅（市外）	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(4) 名鉄町方駅（市外）	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(5) 名鉄日比野駅（市外）	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(6) JR永和駅（市外）	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

〈問 15-1〉 名鉄津島駅を利用されている方（問 15 で（1）名鉄津島駅に「1 満足」、「2 やや満足」「3 やや不満」「4 不満」に回答）にお聞きします。
主に駅の東側か西側のどちらから利用されますか。

- | | |
|--------------|--------------|
| 1. 鉄道高架の東側から | 2. 鉄道高架の西側から |
|--------------|--------------|

問 16 それぞれの駅・駅周辺をより利用しやすくするためにはどのような取組が重要と考えますか。

〈問 16-1〉 名鉄津島駅周辺を整備する場合、何が重要だと思いますか。あなたのお考えに近いものを3つまで選び、○印をつけてください。

- | |
|--|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. 歩行者・自転車空間の整備（歩きやすさなど） 2. 駐車場の整備 3. 駅西の乗降場所（ロータリー）の拡大・改善 4. 駅西にイベントなどに利用できるオープンスペースの設置 5. 駅東オープンスペースや乗降場所（ロータリー）の拡大・改善 6. バス・タクシーなどの乗降場の整備 7. 駐輪場の整備（駅西・東問わず） 8. 市の顔となる駅前空間の整備 9. 駅の東西をつなぐ通路（歩行者、自転車）の拡大 10. 街路灯の増加 11. 来訪者への観光案内所の設置 12. 鉄道高架下の有効活用 13. その他（ _____ ） 14. 特にない（わからない、ほとんど利用しないを含む。） |
|--|

〈問 16-2〉 名鉄津島駅周辺に立地して欲しい主な機能は何ですか。あなたのお考えに近いものを3つまで選び、○印をつけてください。

1. 交流（イベント空間、コミュニティカフェなど）
2. スポーツ・健康（スポーツジムなど）
3. 教育（生涯学習、貸館、会議室など）
4. 子育て支援施設（一時預り所、親同士の交流スペースなど）
5. 幼稚園、保育園、認定こども園
6. 飲食（レストラン、カフェ、居酒屋など）
7. 商業（スーパーマーケット、コンビニエンスストアなど）
8. 病院、診療所
9. 介護施設（デイサービス、老人ホームなど）
10. 宿泊施設
11. 行政（住民票の交付などの市民サービス機能）
12. その他（_____）
13. 特にない（わからない、ほとんど利用しないを含む。）

〈問 16-3〉 名鉄青塚駅周辺を整備する場合、何が必要とされますか。あなたのお考えに近いものを3つまで選び、○印をつけてください。

1. 駅舎のバリアフリー対策
2. 休憩所の設置
3. 駅の乗降場所（ロータリー）の設置
4. 周辺の土地を駅近接の住宅地とする土地利用
5. ふれあいバスの乗入れ
6. 駐輪場の整備
7. 日用品小売店舗などの生活利便施設の誘致
8. 街路灯の増加
9. アクセス改善のための道路拡幅や歩道の設置
10. その他（_____）
11. 特にない（わからない、ほとんど利用しないを含む。）

〈問 16-4〉 市外にある名鉄藤浪駅、町方駅、日比野駅、JR 永和駅を利用する場合、何が必要とされますか。あなたのお考えに近いものを1つ選び、○印をつけてください。

1. ふれあいバスの乗入れ
2. 街路灯の増加
3. その他（_____）
4. 特にない（わからない、ほとんど利用しないを含む。）

問 17 あなたの住んでいるところから最も近い次の施設へはどのように行きますか。それぞれの施設ごとに、**1又は2のいずれかに○印をつけてください。**
また、2に○印を付けた施設が**徒歩圏内にあるとよいと思う場合は、3に○印をつけてください。**

施設	徒歩圏内（約 500 m、歩いて 10 分以内）にある	徒歩圏外（約 500 m以上、歩いて 10 分以上）にある	今後、徒歩圏内に欲しい
(1) スーパーマーケット、コンビニエンスストア	1	2	3
(2) (1) 以外の食料品、日用品店舗、飲食店など	1	2	3
(3) 金融機関（銀行、郵便局）	1	2	3
(4) 病院・診療所（内科、小児科）	1	2	3
(5) 病院・診療所（歯科、眼科、耳鼻咽喉科）	1	2	3
(6) 病院・診療所（皮膚科、整形外科など）	1	2	3
(7) 子育て施設（保育園、幼稚園、育児相談、一時預かり所等）	1	2	3

<問 17-1> 問 17 の (1) から (7) の施設ほかに、今後、徒歩圏内に特に欲しいと思う施設がある場合は、施設名を記入してください。

6. まちづくりへの市民参加についておたずねします

問 18 まちづくりへの市民参加についてどのようにお考えですか。

- | | |
|---------------------|------------|
| 1. 積極的に参加したい | 4. 興味がない |
| 2. できるだけ参加したい | 5. 必要と思わない |
| 3. 興味があるものについて参加したい | 6. わからない |

問 19 あなたは地域を良くしていくために、現在、どのような活動を行っていますか。
あてはまるものすべてに○印をつけてください。

- | | |
|--------------------------|---------------------|
| 1. 自治会、子ども会などの地区の自治活動 | 5. 防災・防犯・交通安全に関わる活動 |
| 2. 福祉（介護、医療）に関わる活動 | 6. 地域のまちづくりに関わる活動全般 |
| 3. 教育・文化に関わる活動 | 7. その他（_____） |
| 4. 環境（自然保全、ごみ対策など）に関わる活動 | 8. 特にない |

問 20 地域主体のまちづくりの推進母体である各地域の「コミュニティ推進協議会」の取組をご存知ですか。

- | | |
|-----------------------------|--------------------------|
| 1. 担い手として積極的に関わっている | 4. 名前は聞いたことがあるが、内容はわからない |
| 2. 参加したことがありよく知っている | 5. 聞いたことがなく、知らない |
| 3. 参加したことはないが、名前や活動内容は知っている | 6. その他（_____） |

問 21 高齢化や防犯・防災、子育て、環境保全など、多様な地域課題に対する取組は、行政だけでなく、NPOや市民活動団体、民間企業、地域コミュニティ、個人など様々な主体によって行われています。
それぞれの主体がまちづくりに果たすべき役割について、今後はどのようになっていくと思いますか。各項目について、あてはまる番号をそれぞれ1つずつ選び、○印をつけてください。

項目	大きくなる	どちらかといえば大きくなる	どちらかといえば小さくなる	小さくなる	わからない
1. 行政（市）の役割	1	2	3	4	5
2. 民間企業・事業所の役割	1	2	3	4	5
3. 市民活動団体やNPOなど市民団体の役割	1	2	3	4	5
4. 行政区や自治会など地域コミュニティの役割	1	2	3	4	5
5. 各家庭や個人の役割（自助努力）	1	2	3	4	5

問 22 市民参加や地域主体のまちづくりを促進する上で、市（行政）は具体的にどのような活動支援を行えばよいと思いますか。あなたのお考えに近いものを3つまで選び、○印をつけてください。

1. 住民の自主的な活動に対する「資金援助」（補助金等）
2. まちづくりに役立つさまざまな「情報」の提供
3. まちづくり活動などに利用できる「場所」の提供
4. 市民参加条例や協働のルールなど、市民参加を進めるための「制度」づくり
5. 市政懇談会や市民会議、ワークショップなど、直接的な「参加機会」の拡大
6. 地域コミュニティや地域組織、NPO等の組織・団体間の「交流」の機会の充実
7. まちづくり活動の運営や組織づくりについての「相談窓口」の充実
8. 専門家の派遣等による「ノウハウ」の提供
9. まちづくり活動を担うリーダー研修などの「人材育成」の実施
10. 町内会や地域コミュニティを通じて地域の要望を市政に反映させる「仕組み」づくり
11. その他（ _____ ）

7. 津島市の今後のまちづくりについておたずねします

問 23 人口対策を何も行わなかった場合、2015年から2045年にかけて津島市の人口は3割近く減少することが予想されています。このため、人口減少社会に現実的に対応できる社会システムをつくる必要があります。優先的に津島市が対応すべきものは何と思いますか。あなたのお考えに近いものを3つまで選び、○印をつけてください。

- | | |
|-----------------------|-----------------------------|
| 1. 医療・介護ニーズの急増への対応 | 8. 空家・耕作放棄地への対応 |
| 2. 子育ての負担感の解消 | 9. 自然災害への対応 |
| 3. 充実した教育環境の提供 | 10. 都市の衰退による文化喪失の防止 |
| 4. 高齢者や女性の働く場、活躍の場の提供 | 11. コミュニティ、民間、行政の新しい協力関係の構築 |
| 5. 多文化共生社会への対応 | 12. 広域行政、自治体間連携の推進 |
| 6. 地域でのくらしを支える機能の維持 | 13. その他（ _____ ） |
| 7. 老朽化するインフラへの対応 | |

問 24 2027 年に東京—名古屋間を 40 分で結ぶリニア中央新幹線が開通し、津島市は東京から約 1 時間でアクセスできるようになります。今後、リニア中央新幹線の開通に向けて、津島市ではどのような取組を進めるべきだと思いますか。あなたのお考えに近いものを2つまで選び、○印をつけてください。

- | | |
|--------------------------------|------------------------|
| 1. 企業誘致を積極的に進める | 6. 国際交流の取組を進める |
| 2. 名古屋で働く人の住宅を供給する | 7. 周辺自治体と連携したまちづくりを進める |
| 3. 首都圏で働く人の定住を誘導する | 8. その他 (_____) |
| 4. 観光やグルメのまちづくりを進める | 9. わからない、特にな |
| 5. ビジネスマン・観光客の滞在を促す
(ホテル誘致) | |

問 25 あなたは、これからの津島市のまちづくりで重要になるキーワードは何だと思いますか。あなたのお考えに近いものを3つまで選び、○印をつけてください。

- | | |
|------------------|--------------------|
| 1. 子育て支援 | 11. 文化資源の保護活用と国際協力 |
| 2. 若年者の雇用対策 | 12. 防災・減災の構築 |
| 3. 女性の活躍推進 | 13. 省エネ・再エネ、気候変動対策 |
| 4. 子どもの貧困対策 | 14. 持続可能な農林水産業の推進 |
| 5. 次世代の教育振興 | 15. 生物多様性、水や緑の保全 |
| 6. 差別の解消 | 16. 平和と安全・安全社会の実現 |
| 7. 健康・長寿の推進 | 17. 健全な水循環の構築 |
| 8. 成長市場の創出、地域活性化 | 18. その他 (_____) |
| 9. 科学技術イノベーション | 19. わからない、特にな |
| 10. 質の高いインフラの整備 | |

問 26 将来の津島市のまちづくりについて、ご意見・ご提案などを自由に記入してください。

問 27 今後、第5次津島市総合計画の策定にあたって、市民のみなさまからご意見をいただく市民インタビュー、ワークショップの開催を予定しています。ご参加いただける方は、下記に連絡先をご記入ください。

お預かりした個人情報は、ご案内の目的以外では使用することはありません。
また、集計はこのページを切り離して行いますので、個人が特定されることはありません。

お名前	ご本人様以外の参加希望 あり ・ なし
ご住所 〒 —	

以上でアンケートは終了です。ご協力ありがとうございました。

